滿洲日報
六月十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

日米平和確保のため仲裁々判條約を復活
出淵大使に重大な訓令

【東京十日發國通】最近の日米關係はルーズヴエルト政府成立以來スチムソン原則の不快なる印象も一掃され經濟、通商關係も緊密となり殊に日米豫備會議の經過は來るべき世界經濟會議に對し日米共同の立場を以て之に臨み得る確信が得られ、所謂日米戰爭の如き惡夢は殆ど解消し盡さるゝに至り、今や日米兩國平和の確立につき兩國政治家が重大なる考慮をめぐらす時にあるが、内田外相も今において日米兩國間平和維持條約を締結することの極めて適切なることを認めるに至り、近く出淵駐米大使に對し重要訓電を發して本問題に對するアメリカ政府當局の意向を質さしめ、米當局の態度判明次第正式に或種の提案を行ふことに内定したことが判明した、而して本問題は去る五月二十六日、日米第三次ワシントン豫備會議の際に石井全權よりルーズヴエルト大統領に對し私見として最近日米關係の益々親善なるにも拘らず未だ兩國民の敵對感情を一掃する能はず、よつて兩國間の平和維持を確約することは極めて必要且つ時宜を得た措置と思ふ、就いては一九二八年以來効力を失へる日米仲裁々判條約を復活しては如何との意見を開陳した事實あり、之に對しルーズヴエルト大統領の口吻によれば強ひて反對の意向なく相當考慮してゐることが看取されたとの全權よりの報告に接した外相は、石井全權の提案を日本政府の方針として追認の決意を示し出淵駐米大使をして米政府當局の意向を問合はせると共に豫備的折衝の開始方を訓令せんとするものである

愈よ豫備的折衝開始

【東京十日發國通】日米仲裁裁判條約締結問題は石井氏が去る五月二十四日から二十八日に至る五日間のル大統領との會見で石井全權より兩國間に紛爭起る事あるべき一切の紛議を平和的に處理せんがために往年のブライヤン條約を復活締結する要がある旨提唱したるに對し、ルーズヴエルト大統領は即座に欣然受諾の意を表明したものであつて、右條約案の具體的内容については米國務省當局と我駐米大使との間に折衝すべきを約して別れたが、九日外務省は出淵大使宛右豫備的折衝開始方を電命した、所謂ブライヤン條約なるものは一九一三年四月廿四日、時の米國務長官ブライヤン氏が華府駐劄の各國大公使を招集し、アメリカと當該諸國との間に生ずべき一切の紛議を國際審査委員會を設置してこれが處置に當るべき趣旨の條約を個別的に締結せん事を提唱したものである、我外務當局は右ブラインヤン條約を始め一九二八年迄日米兩國間に存續せる高平・ルート條約、即ち日米仲裁々判條約並に本年四月十九日調印せる日本、和蘭間の仲裁裁判條約を基本雛形とし仲裁裁判條約の具體案を練つてゐる

積極抗日は不可能
西南政客の反對論は當らず
汪行政院長時局談

【南京九日發國通】行政院長汪精衛は記者の「西南政客の打倒南京政府主張に對する意見如何」との質問に答へて曰く
政府の改造には賛成であるが打倒する必要はない、又出來もしない、彼等は今回の對日策を失敗と稱するがそれでは彼等に他に良策ありや、あらば來りて責任を負ひ時局を處理せよ、現在の我國力を以て一強國と飽くまで戰ふことの出來ないのは萬人の知るところ、然るに出來もしない積極抗日を唱へて、善處しつゝある政府を非難するは責任ある政治家のなす處に非ず、現下の時局は空言の秋に非ずして實行の時である、見よ彼等の空言は輿論の聲助を得ないではないか

平津地方の排日は全く跡を斷つ
支那軍防備全部撤去

【天津特電十日發】日支停戰協定成立後も天津支那側の防備陣地設備はそのまゝとなつてゐたが、一兩日前より漸次撤去され十日全部完了する筈で、今や平津一帶は殆ど平靜を回復した、天津は全市に亘り抗日、排日等の現象なく居留民一般は頗る安堵し前途にも何等の不安を感じてゐない、從つて若し今後多少の動搖が起つてもそれは支那側のみの小競合ひに止まるべく日支關係は主として政治交渉に移るとであらうと觀られてゐる

對日方針轉換を西南派考慮
抗日軍を歸還せしむ

【上海特電九日發】西南派巨頭十餘名は昨八日午後廣州に集合協議の結果、抗日軍を速かに歸還せしめてこれを剿匪に充當することに決定した、なほ西南派は從來の抗日方針を轉換すべく大いに考慮してゐる模樣である

政務委員會は十七日成立

【北平十日發國通】行政院駐平政務整理委員會は愈々その準備成り本月十七日正式成立する事となつた、既に該委員兼政務主任王揖唐は昨日張伯苓と共に天津より着平、黄郛と種々打合せ中で韓復榘も二三日中同會に出席のため來平の筈である

不戰區救濟免税は疑問

【北平九日發國通】南京來電によれば去る六日の行政院會議を通過した河北不戰區救濟原則により本日内政、實業、財政、軍政、鐵道の五部長審査の結果河北不戰區救濟委員會を設けるに決し救濟費二千萬元を中央より支出の外、田賦雜税等一切の免税を行ふことになつたといふが支那新聞は對米二億元借款のお裾分けにしては有難いが、いふだけで實行しないのではないか、と餘り當にしては居ない論調である

外交部長の後任
顔駐蘇大使を推す

【南京十日發國通】外交部長羅文幹の辭意は案外堅く中央より楚傖、陳公博兩人が慰留に赴いたが聽き容れないので、汪精衛委員長自ら羅を訪問し、司法、行政孰れかに轉任方ならば求めつゝあるも應諾の模樣なく、之がため政府部内では既に後任外交部長に駐露大使顔惠慶を推し目下滯英中の宋子文は顔に同意を求めつゝあると(寫眞は顔惠慶)

支那軍各部隊は平時編成となる
兵站部も引き揚ぐ

【北平九日發國通】北平軍事委員分會は軍政部の命に基き戰時動員の各部隊を平時に還元すべく、六月十五日限り一切の戰時給與を廢止する旨を示達、同時に北寧、津浦、平漢路の兵站部も引揚げを命じた

滿鐵、國線の運送連絡を統一
鐵路總局の重要會議

【奉天電話】鐵路總局では創設以來最初の大事業である國線との運送聯絡を統一する重要會議を九、十の兩日に亘りヤマトホテルにて開催したが、各鐵路代表營業課長及び總局より伊澤次長、旅客、貨物兩課長その他代表者二十一名列席、伊澤次長の挨拶についで左の趣旨により討議をなした
國線相互間貨物聯絡運送は民國十五年四月天津において關係旅客代表者會合の上規定され、翌六年一月より實施されたが、偶々滿洲事變により同年十月より一時その取扱が休止されその後四洮、洮昂、齊克相互間及び吉海瀋海間においては便宜東西四路の聯絡規定を引用し取扱を復活させたが、奉山との聯絡は今尚ほ開始の運びに至らず今日に及んでゐる、斯くては滿鐵が滿洲國々線の經營の委託を受けたる根本方針に悖るのみならず荷受主に不便不利なるに鑑みこゝに國線全體の聯運を開始せんとするものである、而してこれが運送規定は國線相互間の運送なるをもつて特に國線相互間の貨物直通運送暫行規定と呼稱し、その構成及び主要事項次の如し

一、規定の構成
從來の東西四路聯絡規定に準據し現狀に適合せしむることに力め、構成は滿洲語に飜譯の關係上本則に註、補足式を採用せり而して暫定的なるをもつて可及的簡易を旨とし各鐵道の異れる事項のみを獨立條項とし他は地方的規定によることにせり

二、主要事項
(一)國線相互間何れの鐵道との間においても聯絡の取扱を爲し得ることに定め滿鐵線經由の場合及び新線(假營業線)經由の場合は當分の間これが取扱を爲さゞることに定めたること(第一條)
(二)運輸開始は各線の定むるものにより發線主義に據りたること(第五條)
(三)運賃料金は各線各別とし貨物等級扱、種別運賃計算最低重量は便宜發線所定によることに定めたること(第六條)
(四)代金引換の取扱は當分の間、これをなさゞることに定めたること(第九條)
(五)貨物取扱證は當分間發行のせざることに定めたること(第九條)
(六)品名重量相違等の加重金は各線の所定によることに定めたること(第十六條)
(七)使用貨車は標記積載重量三十噸貨車を使用することを原則としたること(第十條)
(八)貨車使用料その他の取扱方については便宜貨車直通暫行規定によることに定めたること(第十五條)
(九)特圖の取扱を認めたること(第十六條)
(十)貨物の滅失毀損に對してはその賠償の責に任ずることに定めたること

なほ會議は以後引續き十日午後一時より滿鐵本社豐川、渡邊兩營業課長參加し、滿鐵線と奉山線の貨物輸送連絡に關し協議の結果、今後奉山線方面發着貨物取扱については滿鐵奉天驛を奉山の一驛と見做し同驛を滿鐵奉山の共同使用驛となすことに決定した、これがため從來奉天驛より奉山線行貨物は皇姑屯驛で中繼連絡してゐたが今後はこの積換への不便が撤去され直通連絡されることゝなり、また城根線方面より滿鐵線へ積込む貨物は全部奉天驛まで荷馬車その他によつて輸送されこゝから發送されてゐたが今後は城根線各驛より直接積込まれ滿鐵線その他へ直通連絡輸送されることになつた

石井全權一行

【ロンドン九日發國通】石井全權一行は九日午後一時半汽船オリムピック號でイギリス南岸のサウザンプトン港に到着、直にロンドンに向ひ午後五時ロンドンに到着した

特殊警察隊編成待命

【天津九日發國通】南京政府では内務部と協議の結果、不戰區域特殊警察隊の幹部として警官學校出身者中から特に優秀なものを百名選拔派遣することゝなつたが、一行は津浦線で來津目下于學忠主席の命を待つてゐる、當地公安局で募集した五百の特殊警察隊も編成を終つて待命中である

河北救濟委員會

【天津九日發國通】河北不戰區救濟案原則は六日行政院を通過し内實財軍鐵の五部に廻附されたが、九日朝行政院において右原案を審査討論の結果、河北不戰區救濟委員會を設立するに決した、右委員會は内部組織を財政、農振、衞生、審核の四署に分ち、委員十五名乃至二十五名を設ける筈で、既に組織法の起草に着手し十三日の行政院會議で更に討論通過の上直に救濟に着手する事となつた、なほ救濟の經費は二千萬元、不戰區の田賦雜税は一齊に免除されるに決してゐる

國民黨が馮を除名

【上海特電十日發】國民黨中央黨部は馮玉祥を國民黨より除名することを決議し、且つ馮玉祥討伐を國民政府に要求し同時に全國一致して馮を討伐すべしとの通電を發した

滿鐵の明年度豫算各部とも膨脹豫想
三千萬圓を突破か

滿鐵の經理事務は七年度決算の終了と共に一段落の小閑期に入つたが、九年度の事業資豫算の準備は早くも各課において調査に着手し前哨戰に入つた、かく各課において立案された豫算は
七月中に 纏められて各部の庶務課(鐵道部は經理課)に廻され、八月中に各部の部議を決して經理部に廻附されるので九月一日より經理部の審査に入る筈、しかして近年極度の緊縮方針に據つてゐた滿鐵事業費は、八年度やゝ緩和し豫備費二百萬圓を加へて千五百萬圓となつたが、九年度は滿洲の鐵道および産業の開發に伴ふ滿鐵事業の膨脹と物價の騰貴により飛躍的の増加を免れざる模樣で、各部の要求は恐らく三千萬圓を突破するものと豫想され、且つ各部とも著しき膨脹を示すことは疑ひない、なほ昨年度事業費中にて躍進的増加をなすべしと期待されてゐるのは地方費で新京、奉天、鞍山等の施設費は著しく膨脹すべく計畫部も各種新規事業の計畫を有するので會社新設の場合の特別會計を除いても相當巨額に達すべく、鐵道部は驛の新築、ホームの擴張、複線工事の完成等にこれまた今年以上の經費を計上すべく久しく沈滯してゐた
滿鐵事業 殊に支辨事業は非常な活況を呈するであらう
積極方針 に轉向してゐるので、これを極端に査定することは困難であり、結局八年度より著しき膨脹を示すことは疑ひない

鐵道建設局機構擴大

滿鐵々道建設局は新線工事の進捗につれて事務繁忙を極めてゐるので本局および各建設事務所の事務分掌内規を改正して職制人員共に擴張することになつた、主な改正點は本局では庶務課に人事係を、計畫課に河海係を新設し、工事課は從來の第一係を線路係に、第二係を土木、機械の二係に分けた點にあり、各建設事務所は從來庶務、工務の二係のみであつたのを庶務、車務、線路、建築、電氣、地畝の六係とし、又羅津建設事務所のみは從來の庶務、築港、線路の三係の外に土木、建築、機械の三係を新設して著しく膨脹した、なほ本局の各係主任および建設事務所の各係長の異動および新任に關する辭令は一兩日中に發表される筈

大塚氏旅順へ

九日來滿した貴族院議員大塚惟精氏は十日午前九時關東廳を訪問、水谷高等、森本警務兩課長と會談の上觀察見學をなし正午長官々邸における關東廳々内の午餐會に出席

政友會三長老愈よ停戰交渉に乘出す
けふ兩派の意見聽取

【東京十日發國通】政友會内部抗爭を憂慮し三長老、山本(條)山本(悌)三長老はこれが統制について積極的に乘出し、十日正午三縁亭に急進、自重兩派代表を招き兩派の主張を聽取したる上、停戰交渉を爲し總裁の裁斷に無條件一任の空氣を釀成せんことに努むることゝなつた

高木陸郎氏けさ青島へ向ふ

中日實業公司副總裁高木陸郎氏は北平における同總會出席のため平津方面…

…席、午後二時より振武館で催された警務局主催同氏歡迎劍道大會に臨んだ、夜は彌生で警務局關係者の招待會に臨み午後九時歸連の筈

…了し十…出帆の…日本…來連…業公司…面は…停戰…局談…のぞ…一度…てゐ…ふ、…

熱河行 (十六)
武藤夜舟

湯沸

―第一線の特兵は、御氣の毒ながら食料に不自由だ。毎日の料理は韮に、大蒜、玉子に豚で今はもう鼻について居る、時たま渡る慰問袋も、二人に一個でジャンケンポンで分配されて居る。此處まで來ると、一本の煙草、一杯の酒も貴重なものになつて來る。決して粗末にはされなくなるものだ。

東天紅 (109)
田中純
林一三畫

光の街 (八)

「生命の恩人?――」すると、あなたが、あの人に生命を助けられたとでも言ふのですか?」
相良は訊いた。
「さうなの。しかし、私はそれを信じてゐないの、そんなこと、有り得ないことなんですもの」
「では、非常に曖昧なことなんですね」
「さうなの。私には覺えのないことなんですもの」
「それで、あの人は、その恩を理由にして、あなたに求婚でも申込んでるわけですか?」
「えゝ、まア、さうなの。それもしかし、正面から正々堂々と申込んで來るのならば、私はたゞ、きつぱりと斷るだけだから好いのだけれど、それがさても卑怯なの。變にこそ〳〵と、裏面に廻つて、私の弱點を摑まうとしたり、皮肉を言つたり、燒き餅を燒いたり――わ」
……らが引き上げ時だと思つた。
この娘さんの明るさや、快活さや、溌溂さは、彼に云ひ知れぬ興味を覺えさせたが、彼と彼女との間に横はる大きな社會的溝渠を考へると、彼の心は索然とした。殊に、彼女が、今後の彼の主人の娘であることを考へると、彼女を無事に家に歸らせたい氣持が、強く起つて來た。
「それでは、今夜はこれで失禮しませうか。いろ〳〵御馳走樣でした」
相良が立ち上ると、鮎子はちよつと不服さうな顏をした。
「あら、もう?もつとお話ししない?」
「しかし、あまりおそくなると、僕、ちよつと困るんです。よその御留守番を頼まれてるものですから」
「さう。では、お引き止めしない――とてもうるさいの」
「しかし、それだけ、あの人、あなたを愛してるのでせう」
「愛!嘘よ。愛はもつと朗かなものよ。五月の空のやうに清朗だわよ」
「さうですかね。僕はまた、愛とか戀とか言ふものは、めそ〳〵と泣いたり、溜息をついたり、惱んだり悲しんだりするもので、そしても僕等の性には合はないものだらうと思つてましたが」
「嘘よ。あなたこそ、本當の戀が出來る方だわよ」
「さうですかね。しかし、戀は溜息かなんて、小唄にまであるぢやありませんか」
「まア、厭な唄」
鮎子は輕く笑つて、「だけど、そんな戀はもう古いわよ。私なんぞ、決して、溜息なんぞ吐かないつもりだわ」
鮎子が、次第に、もとの快活さに歸つたのを見ると、相良は、このに鮎子も立ち上つたが、つと相良の胸に顏をすり寄せるやうにして
「この次ぎは何時會つて下さるの?」と言つた。
「さア、何時と言つて……」
相良が躊躇して居ると、
「ああ、好いわ。私、お電話かけるわ。何番なの、お電話?」
「四百五十番です。神田さんと言ふ家ですから」
「さう。ぢやア、握手しませう」
勢ひよく差し出す手を、相良はぎゆツと握りしめた。
それから五分の後、ぶら〳〵と新橋驛の方へ歩いてゐた相良は、吾れにもなく上つて來る微笑を、押へることが出來なかつた。
(馬鹿な!俺なんぞに、そんな幸福が來て堪るものか)
彼は幾度か、心の中で呟いたがその呟きを裏切つて、桃色の空想が湧いて來た。
それは、彼に取つて、生れて初めての、多彩な空想であつた。

蛇角

三十分大連港外着の豫定

たこま丸 十一日午前七時

◇
太平洋を挾んで筝固を振り廻して居た兩強國が今度は「さア握手!」といふ機運。
◇
かと思へば一方「彼方が排日關税ホウを向けるなら、此方も排英關税ホウで應戰するぞ!」といふ風雲が生じた。
◇
更に他方では「空論抗日よりも實行和協時代だ」と汪精衞がズバリ!とやる。
◇
反英、親米の日本、遠隣近日の支那、太平洋を中心に世界の空氣は確に變つて來た。
◇
變つたといへば左翼の巨頭「佐野」「鍋山」らの心境變化振りはどうだ。
◇
理窟もつけやう、附燒刄の日本主義でなくンば幸ひ。

人事

◆朝鮮鐵道局視察團一行廿名　十日午前七時着列車で來連
◆大連市内各女學校生徒約千三百五十名　同七時四十五分發列車で關東州内女學校運動會のため旅順へ
◆福原俊丸氏(貴族院議員男爵)陸路來滿沿線各地視察中のところ同八時着列車で來連遼東ホテル投宿
◆太原要氏(マンチユリア・デーリー・ニウス社支配人)十日出帆の天津丸にて天津、北平方面へ、約一週間にて歸連の豫定
◆高木陸郎氏(中日實業公司副總裁)十日出帆長春丸にて青島へ

取消　十日附朝刊第一面大塚貴族院議員の記事の寫眞は採違ひにつき取消す

教育界への宿題
少年犯罪の動向 硬派から軟派へ
……『少年法制定』の聲…… ＝各方面に擡頭！＝

寄集の闇に不良少年の影が動く季節となつた、大連署司法係の少年保護班では最近少年犯罪の動向が硬派から軟派に移りしかも

窃盗 犯罪の如き憂ふべき傾向が顯著となつて來たので、中小學校及び家庭と連絡を執り犯罪豫防と薫育方法に就き全力を盡してゐるが、今春來少年犯罪件數は三十餘件の多數に上り、中には小學二年生にして自轉車二臺を窃取したり、萬引賍品を外頭連絡で持逃げするなど小學生と思はれぬ大膽にして智能的なものがあり又中等學生中にはカフエー活動寫眞を

享樂 せんが爲め、惡事を働くものが大きい原因を作つてゐるなど教育界の考ふべき宿題が投げかけられてゐる、これら少年犯罪者に對しては警察、學校、家庭の三者協力で矯正に努めてゐるが

不良少年の大部分は家庭的に大きい缺陥のある者で、これを根本的に矯正するは内地と同樣の少年感化院の設置と少年法の制定が緊急事とされてをり感化院は目下設立計畫が樹てられ近き

將來 に實現の可能性を持つてゐるが少年法制定に關しては未だ當局及び法曹界にすら研究されてならぬ有樣で滿十四歲以上の少年が犯した重罪犯に對しては何れも普通刑法を以て臨み、これが爲め前途洋々たる少年をして一生ぬぐふとの出來ぬいまはしき前科の烙印をつけることになり、少年教育上重大問題として少年法制定の聲が各方面に擡頭してゐる

けふは時の記念日
時計を正確に

日滿融和の床しさ
建國記念 女子中等 體育大會
旅大六校三千の生徒參加し けふ旅順運動場で

初夏の快晴に惠まれた關東州體育聯盟並に關東州體育研究所共同主催滿洲建國記念關東州女子中等學校體育大會は時の記念日の十日午前十時から旅順運動場において開催された、定刻參加校大連女子商業、大連神明高女、旅順高女、大連彌生高女、大連羽衣高女、高等公學校女子部の六校三千の生徒は前記の順序により右側よりユニホーム姿でメインスタンドに向つて整列、國歌君ケ代及び滿洲國々歌合唱裡に國旗及び滿洲國旗を掲揚し次いで日下會長は體育は國民の發展上必要のことは申すまでもないが女子中等學校においてもその意味で體育を奬勵し各教師において大いに努力せられた結果、今こゝに立派な體格の生徒を見るは愉快なことである、今日滿洲國建國記念を祝し有意義な體育大會を開いたことは日滿融和の上にもまた日本帝國が友邦滿洲國を後援する意味にも非常に有意義なことであるから諸嬢は大いに體育によつて心身を練り日滿融和の基礎をつくらんことを希望すると挨拶した、それより體育運動の歌を合唱、參加全生徒は聯盟體操に整列、華やかなピアノの樂につれて聯盟體操第三を行つた、かくて時の記念日だけに時間は正確にプログラムを進め、トラックでは十時二十分六十メートル競走より開始し東隣のコートでは庭球、排球、籠球、振武館では弓道とそれぞれ競技擧行され零時半競技を終了した、午後一時よりは女子商業、彌生高女、神明高女、高等公學校、羽衣高女、旅順高女の順序にダンス體操が催され二時半スポーツによる日滿融和のゆかしいところをみせて盛會裡に閉會した

江防艦隊の新鋭 大同 利民 進水式
愈々十二日ハルビンで擧行
滿洲最初の優秀艦

【新京電話】滿洲國江防艦隊の新鋭として建國後最初の建造艦たる砲艦大同、利民兩艦の進水式は愈々來る十二日ハルビン東北造船所で

盛大 に擧行されることになつた、當日は中央より張軍政部總長王次長、多田軍政部顧問、伊藤顧問その他日滿要人多數列席し滿洲國最初の優秀艦の榮ある前途を祝する筈である、右大同、利民の兩砲艦は本年一月砲艇恩民、惠民、黃民の三隻と共に三菱神戸造船所に注文以來同所で一旦組立てを終り後解體して大連を經由、滿鐵、四洮、洮昂、齊克さ

各線 に亘り十日間といふ類例なき長途の汽車輸送によりハルビンに到着したもので三菱特派の中村技師監督の下にハルビンの前記造船所の手によつて組立てを終へたもので揚子江にある日本軍艦小鷹級に匹敵すべき優秀艦で特に目立つた特徴としては命令受領より出航まで僅か五分と云ふ敏速さで吃水僅かに二尺、航續時間二千浬の滿洲

匪賊 討伐には全く適應したものである、因に恩民、惠民、黃民の三砲艇も近く進水を見るべく、これが完成の七月下旬には大同、利民と合し新鋭五隻は打揃つて黑河まで堂々と處女航行に上るはずである、試みに右各艦の性能を示せば左の如し

大同、利民、排水噸數五十噸、ディーセル機關、速力十二ノット、定員二十名、建造費廿二萬圓

恩民、惠民、黃民、排水噸數十四噸、石油發動機、速力十ノット、建造費六萬圓

けふから西廣場も「左廻り統一」施行

交通量の多いこと大連市で第三位と云はれる西廣場が十日から交通機關の左廻り統一が施行された、これが爲め伊勢町から近江町に通ずる大道路が遮斷されて、中央廣場を挾めて車道を氣持ちよい大幅に擴張されることゝなり十日から土木課の手で着工した、映畫館の前に殘骸を殘して市民から邪魔物視されてゐた水道配給所も取り壞され約二十日後には近代都市として恥ぢぬ一等道路が出來上り、交通の雜沓を緩和して血腥い街頭慘禍を取り除くことが出來るよう（寫眞は左廻り施行の西廣場）

水道鐵管掃除 十二日から七日間

大連市內の水道鐵管掃除は例年の如く本年も來る十二日より十九日まで七日間に亘つて施行せられるが、市內各地の日割は左の如くである、尙當日雨天の際は順次繰越しの豫定であると

六月十二日　對馬町、壹岐町、播磨町、霞町
同　十三日　櫻町、柳町、楓町、桂町、霞町
同　十四日　薩摩町、神明町、霧島町、丹後町、播磨町、但馬町、能登町、對馬町、壹岐町、霞町
同　十五日　薩摩町、東公園町、柳町、眞金町、聖德街五丁目、同四丁目、同三丁目、下藤町、同一丁目
同　十六日　大和町、薩摩町、清水町、聖德街三丁目、同二丁目
同　十七日　大和町、清水町、眞弓町、永安街、萬歲街、福星街、王陽街、秋月町、雲井町、森山街
同　十九日　山手町、日出町、雲井町、秋月町、三春町、日吉町

地方法院廳舍 外部竣工
引越しは九月末

大連市長者町に新築中の大連地方法院廳舍は十日全く外部の竣工を見るに至つたので請負人の手から地方法院に引繼がれた、引續き內部造作が行はれる筈であるが舊廳舍からの引越しは本年九月末となる模樣である

武藤夜舟氏作品展
けふから青年會館で

本社主催、關東軍司令部後援の武藤夜舟少佐作品展覽會は敷島廣場青年會館に於て午前九時より開催された、好天に惠まれて定刻前より觀覽者押しかけ、終始盛況を以て本日の展覽會は終了したが、百七十餘點の出陳物は、何れも記念となるべきもの多く、熱心に夢の國熱河の情景に見入つてゐた、なほ本展覽會は明十一日午後四時限りになつてゐるので、未だ觀覽されない方は、この機會に是非來場されたい（寫眞は觀覽者殺到せる會場內）

史蹟調査團 一行は無事

五月中旬當地發東京城史蹟調査に赴いた東亞考古學會の東大池內教授一行は寧古塔附近において匪賊の襲擊を受け護衛のわが軍より數名の死傷者を出した旨傳へられたので當地に在つた東亞考古學會幹事小林胖生氏が急遽ハルビンに赴き事情を調査した結果右の事實なく調査團一行は六日寧古塔を出發し十日東京城に到着する豫定であることが判明した

飢ゆる日本文字
皇軍への本紙寄贈に 嬉しい感謝の便り

滿洲警備の第一線にあつて總ゆる辛酸をなめつゝある皇軍將兵は日本の文字に飢えてゐる、それが一年前の新聞にもしろ奪ひ合ふやうにして目を通す、それが唯一の樂しみなのだ、本社ではこの點について深い注意を拂ひ一日も早く一人でも多くと前線の勇士へ新聞を送つてゐるが、九日〇〇兵大佐辻邦助氏より本社宛左の如く前線のつはもの達の希望を表す嬉しい便りがあつた

（前略）熱河聖戰開始後日々貴社より寄贈せられたる新聞を取寄せ適宜分割して作戰行動の序を以て機會ある每に第一線に配布致し偉大なる價値を發揮し多大の效果を收めたるを確信致居候尤も作戰開始以來地上軍隊の疾風迅雷的躍進と頻繁なる移動轉進に伴ひ當隊もまたこれに應じて屢次配置を變更し轉々各地に移動致し作戰最大限の要求に應じたるため計畫且普遍的に配布し得ざりし場合相生じ申候も機會を捕捉しこれが撒布に出來得る限りの努力を拂ひ申候然しこれを片手間に實行せしものに有之候へば配布漏れ等も有之可く付此點御含み置被下度候熱河聖戰漸く一段落を告げ平津の野に停戰成立に方り玆に貴社從來の御厚情に對し深甚の御禮申述度如此に御座候

尙將來共僻陬の地に分在する部隊に連絡する機會も有之候へば假令僅少部數にても御寄贈被下候はゞ機會ある每に配布可致候

昭和八年六月　於錦州北大營
陸軍〇〇兵大佐　辻　邦助

便所へ入つて拳銃自殺
奉天柳町いろはで

【奉天電話】紅梅町華陽旅館止宿軍屬長谷川健作（五〇）は九日夜柳町いろはに登樓同家抱へ黎紋小太郎を揚げ遊興中十日午前一時便所に入つて間もなく轟然たる銃聲がしたので女が驚いて駈つけると長谷川は鮮血に塗れ倒れてゐるので直に警察に屆出でると共に應急手當を施したが傷は右大腿部を貫通出血多量のため十日朝遂に絕命した原因は所持せる拳銃の偶發による怪我らしい

犯人はボーイ
バンドに隱匿

市內初音町三〇九木村夫市氏方では去る六日現金百十圓盜難にかゝり初音町派出所細元巡査檢證の結果同家のボーイ拔日高（一七）が帽子のバンドの中に隱匿してゐたことを發見取押へた

小平島の松林に邦人の縊死體
原因は家庭的事情か

九日午後七時頃、小平島會河口屯採家咀山上を通りかゝつた小平島會居住保立嶺（二〇）は附近松林中に縊死を遂げてゐる詰襟白ズボン姿の日本人を發見、小平島派出所に屆け出でたので派出所員及び花井公醫が現場に出張取調べを行つた結果、右日本人は本籍鹿兒島縣大島郡、當時市內聖德街三丁目ペンキ塗業中川武雄方店員長六男（二〇）で、七日午後縊死したものと判明したが、遺書らしきものが全然なく原因不明で多分家庭の複雜な事情を苦にしたものであらうと見られてゐる

コート開き 埠頭倶樂部運動部では調度倉庫東側に新設中のテニスコートのコート開きを來

れ八年度庭球大會を十一日午前八時半より行ふと

商店照明 大改善
けふから一ケ月間

滿電では今夏博覽會開催を前にして商店街の美化を圖り遊覽客の商店への吸引の一手段として從來比較的輕視されてゐた商店照明を大改善することゝなりこの程トローチヤリヤを大量注文、本十日より一ケ月間に亘つて照明改善運動を起すことになつた、新器具の値段は大量入荷のことゝて從來の半額に近き大特價にて提供、電球の無料交換、其他器具の取附、增燈工事は會社側で負擔する等諸種の特點が與へられてゐる、尙ほこれが勸誘に先だち滿電では昨九日午後四時半より遼東ホテルに於て市內著名商店主を招聘商店照明の概要照明と顧客吸引等に關する座談會を開催し種々意見の交換を遂げるところがあつた

酒井小隊長送別講演會 救世軍大連小隊長酒井少佐は今度西北東京聯隊長として轉任、廿三日離連することになつたが、十一日午後八時から市內西廣場救世軍營で酒井少佐、同夫人送別講演會を開催する

田中呉服店記念大賣出 磐城町田中屋呉服店は店舗增築の記念と夏物大賣出しを十一日より十五日まで全商品正札の一割引及び夏呉服薄物特價品の山積で徹底的のサービス廉賣大賣出しを開催する由

大塚の白靴 浪速町大塚製靴店では每年白靴の既成品を一般顧客にすゝめて居るがいつも注文靴より受けがよく好成績を擧げて居る、因に本年はより以上の既成白靴を目下賣出中である

訂正 十日附本紙夕刊「警察官を利用し博徒を脅す男あり」と題する記事中「前記の怪事實を南中央館主が聞いて」とあるは「南中央館主に聞いて」の誤りで「が」と「に」の誤植のため南氏は非常に迷惑したといふことで右の誤植を訂正す

天氣豫報（十一日）南の風曇霧模樣
滿潮（午前零時二十分 午後五時三十分）
干潮（午前六時三十分 午後六時五十五分）

各地溫度（十日午前十一時）
大連 二三　奉天 三〇
旅順 二三　新京 三〇
營口 二八　新義州 二三

けふの小洋相場（十一時半）金百圓は一二七圓九〇錢

善鬼惡鬼 (102)

平山蘆江作 刈谷深隍繪

阿房問答(七)

船が千住へ着いた。例の堤には馱馬鐵の子分が二三人出張つてゐて、

「先生、おかへんなさいまし」と鄭重にお辭儀をする。女鹿屋へ入つてゆくと、女房のおしかが眞先に、だぶついた身體で玄關に這ひつくばひ、うしろには雇人一同、ずらりと並んで平伏する。奥まつた一間へ入ると、お茶よお菓子と下にも置かぬもてなしだつた。

おぎんも長吉もびつくりした。

「これは一體ごうしたわけです」

「驚いたか、何でもない。鐵に貫祿がなくて、拙者に力がありすぎたまでの事だ。氣がれなしに、寛ぐがよい」

間もなく綾瀬へ使が走つたと見えて、鐵五郎もやつて來た。今はすつかり鐵五郎の子分のやうになつてゐる傳右衛門もやつて來た。

「鐵五郎、けふからは、ぎんも長吉も一緒に厄介になるぞ」

五郎兵衛が命令のやうに云ひ渡すと、

「へイ、どうぞ御遠慮なく。しかし、柳橋の方はどんな事になりましたえ」

「鳥羽屋は空家にしてまゐつた」

「それは物騷でございます。誰れか留守居でもやつておきませうか」

「それには及ばぬ。いづれあとで判る事だが、その中、上役人がこれへまゐるかも知れぬ。それとも旗本の人數が蹈込んでまゐるか、いづれにしても、當分油斷はならぬぞ」

「いやもう、何がまゐりませうとも、先生がゐて下されば、怖ろしい事はございません」

鐵五郎がまるで猫のやうになつてゐる。

「長吉、鐵五郎の今の言葉が判つたか」

「ヘイ」

「拙者、急に巾を利かして居るのは、鐵五郎の用心棒に雇はれたからだよ。はゝゝ」

五郎兵衛は冗談でなく云つたのだが、鐵五郎が慌てゝ、それを打消した。

「さういたしまして、用心棒といふのは名のみ、本當は私どもの大親分さいふわけでございます」

「いや、用心棒だ/\」

五郎兵衛の氣がるさが、結句鐵五郎身内の誰かれに喜ばれる因でもあつたらしい。

「なるほど、さういふわけでございましたか」

長吉もおぎんも、やつとわけが判つたらしい。

「併し鐵五郎。あんまり多勢づれで其方の世話になつてゐるのも氣がれだ。少しは持參金がないとゆかねな」

「滅相な、そんなお氣がねは無用です」

「まあ拙者に任しておけ。ありすぎて邪魔になるものでもないわ」

五郎兵衛はさう云ひながら、手紙を書いた。

「さて誰がよからう。この手紙を持つて、柳原まで行つてもらへまいか」

「ヘイ、私がまゐります」

かう云つたのは傳法傳右衛門であつた。

「うん、其方ならばはまり役だ。だれか子分を二三人借りてまゐるがよい。此手紙を宛名のものに見せい。併し、ごうせ素面には出すまい。もしぐづ/\申すやうであつたら、默つて戻つてまゐるがよい。拙者ぢき/\まゐる」

手紙の宛名は傳助ごのと書いてあつた。

「やはりこれは顔役でございませうか」

傳右衛門が心配さうに聞くと、

「なアに、顔役どころか、只の老ぼれぢぢいだ。早く行け」

「畏まりました」

傳右衛門は喜んで仕度をした。

「さて、これで軍用金も出來る、あとは小梅組がおしかけてまゐつた時の用意だけだ」

五郎兵衛はのんきさうに大あぐらを搔いた。

天一坊と伊賀亮
松竹發聲時代劇中央映畫館

衣笠貞之助監督の「忠臣藏」に次ぐトーキー作品で狙ひ所は松竹時代劇の人氣俳優林長二郎と市川右太衛門の顔合せによる天一坊と伊賀亮の大衆的映畫化である

ストオリは天一坊の生立から始り江戸表までを衣笠監督が原作脚色したもので、何處までも大衆的興味本位に製作されてゐる

◇

前半——天一坊の實澤時代、緊縮の見世物地獄極楽を面白く見せて後半への伏線とし後種から大衆に呼びかけた製作態度はさすが上手つて芝居がゝりの從來の科白を蹈襲して、全篇の科白の整備を破つてまでも大衆的興行價値を狙つてゐる、そして此企劃は見事右太衛門の伊賀亮によつて射落してゐる

◇

長二郎の天一坊に對して右太衛門の伊賀亮が斷然光つてゐるのは當然であるが、長二郎は前半實澤時代にいゝ味を見せてゐる、その他藤野秀夫の大岡越前守、志賀靖郎の常樂院天忠、阪本武の赤川大膳、岡部正三郎のちび公等は文句なしに大衆ファンの喝采を浴びるだらう、錄音も下加茂のトーキーとしては上々の出來である【寫眞は長二郎の天一坊と右太衛門の伊賀亮】

滿洲空前の大映畫封切迫る
藤原義江の「叫ぶアジア」 銀幕に唄ふ「討匪行」

われ等のテナー藤原義江が銀幕に愛國的軍歌「討匪行」を唄ふ滿洲空前のトーキー「叫ぶアジア」が本社主催大連滿鐵社員俱樂部後援にて來る十二、三日兩夜七時半から協和會館にて松竹現代劇サウンド版川崎弘子主演「忘られぬ花」と共に有料試寫會開催が發表されるや果然ファンの人氣を集め白熱的人氣を煽つてゐるが「叫ぶアジア」のストオリは左の如くである

雪に蔽はれた廣漠たる滿洲の曠野を走つてゐた國際列車は突如匪賊に襲はれ、乘客のすべては人質としてその本部にひつたてられた。そして匪賊の頭目は莫大な身代金支拂要求書に、無理矢理署名させて行つたが、唯一人の日本人藤野義人はそれを拒んだ。藤野は數年の間巴里に音樂苦行をして懷しの日本に向つてゐた青年音樂家だつた署名拒絶には鞭と拷問が酬いられた。頭目の娘紅蘭は若き日本人の身に同情して一夜ひそかに監禁から藤野を脫走させた。そのために紅蘭は匪賊の本據から追放されればならなかつた。傷いた身を南へ南へ逃げて行つた藤野はやがて日本軍隊の手に救はれ、そこには偶然にも竹馬の友北村中尉との邂逅となつた。北村は藤野に早く故國の土を踏ませてやりたかつたが、藤野は部隊とともに行軍し、疲勞した將卒のために即興の「討匪行」を高らかに唄つて鼓舞した。其部隊に男裝苦力として入り交つてゐた少女があつたが、夫は紅蘭の藤野を慕ふ可憐な姿だつた。やがて部隊が或る小驛にはいつて藤野と北村は愈々別れるとになつたが、その時裝甲モーターカーの乘務員が重傷した姿を見て藤野の愛國心は蹶び立ち敢然モーターカーのハンドルを握つた。暗雲の下、決意と興奮を乘せて先驅車は驀進した、突如匪賊が放つた逆行貨車を發見し藤野は身を挺して脫線機を裝置した

三座長競演 浪曲大會
十二日・大劇

大連劇場では來る十二日から五日間木村友忠、桃中軒如雲、木村忠衛の三座長競演浪曲大會を開催、入場料は一圓均一で一行の顔觸れは左の如くである

木村忠若、桃中軒如風、敷島小大藏、木村重子、桃中軒小雲、木村友忠、桃中軒如雲、木村忠衛

伴野氏歡迎會

大連バテー俱樂部では來る十三日午後七時半から遼東ホテル二階應接室でバテーベビー輸入元伴野商店主伴野文三郎氏の來滿を機會に歡迎座談會を開催する、會費廿錢

一樹會演能會 十一日

(日曜)午前九時より羽衣高等女學校講堂にて左の番組にて開催、入場隨意

▲能俊寬、杜若、富士太鼓、船辨慶▲囃子嵐山、忠度、百萬、吉野、天人、善知鳥、小袖曾我、藤戸▲狂言八幡前、子盜人、花折

うわさ話

解說者協會設立の氣運をはらんだ映樂館にゐた井田示君の解職問題はその後保安方面の調停で昨日めでたく圓滿解決した▲來運日活館で上映する日活現代劇作品「拾つた女」のカメラマン渡邊五郎は同館の解說者渡邊暢波君たゞひとりの愛弟なので▲彼氏、賤人にでも會ふやうな氣持で一日千秋の思ひで「拾つた女」を待つてゐる

滿洲日報

國際的に排貨禁止の協定、條約提議の用意
經濟會議と帝國の方針

【東京特電十日發】十二日より開催される國際經濟會議において討議される六つの課題、通貨及び信用政策、物價、資本の移動復活、國際貿易の制限、關稅及び協定政策、生產及び貿易の組織等については帝國政府は自主的立場から會議に對する大綱方針を決定し既に石井全權に訓令を與へたが、その內通商問題に關しては帝國政府は支那における日貨ボイコットにつき、滿洲事件の最も根本的動因は多年に亘る支那官民の執拗な日貨ボイコットにある、ボイコットといふ經濟的挑戰は殆んどその本質においては軍事的挑戰に等しいものである、通商自由の確立に對しボイコットは最大の障害であり、世界平和完成のためにボイコット禁止は重大な意義を有するものである、この理由から來るべき會議において國際的にボイコットを禁止すべき協定若しくは條約を提議せんとする用意を進めてゐる

二、從來實施されて居る割當て制度が撤廢され或は修正される場合はその商品に對して新關稅を課する權限を附與すべきことを求めたもので右はドイツのモラトリアムに報復せんとする底意と見らる

關稅休戰に贊成
ロンドン到着の 石井全權語る

【ロンドン九日發國通】ロンドン到着の石井全權は記者に語る
國際經濟會議に日本の參加し得たのは日本の悦びとするところであり、同會議の成功のために何等かの寄與をなすは日本が衷心から願ふところで、日本は全幅の誠意を以て協力せんとするものである、日本は環境の力に押されて過般聯盟より脫退するの餘儀なきに至つたが決して孤立政策を遂行せんとするものではない、否かへつて日本の傳統的政策たる國際協力は今も又今後も些かの變化なく行はれ、世界人類の幸福を進める一切の事業には欣然として他の諸國と協力せんとするものである、關稅休戰は双手を擧げて贊成だ、輸出競爭は日英間のみならず世界到るところで行はれてゐるが、日本としては不合理な競爭の止まる事を望むと共に關稅競爭もやめねばならぬ

米の四大方針
世界經濟會議に對する

【東京特電十日發】ニューヨーク發電によれば米政府は來るべき世界經濟會議に對し次の如き四大方針を以て臨むこととなつた、卽ち
一、英佛その他の大貿易國と協定し恒久的なる比率を制定すると
二、世界的保護關稅の漸進的引下げを行ふこと
三、不景氣の結果生じたる輸入割當制度爲替制限制度の除去に努むること
四、世界的不況打開の一法として英國政府に倣つて人爲的物價釣上げによる購買力の增進を誘導すること
而して米政府は以上の四大方針實現については飽くまで列國對等の立場を以て臨まんとし、戰債問題には一切觸れずこれを外交々涉に一任することになつてゐる、また米政府は貿易障害打破のための通貨その他に關しても單に暫定的安定政策には絕對的反對を固持し金本位の復歸を實現し得る如き根本的安定策の確立を要望して居り國際的並びに國內的事情から見てアメリカの持札は極めて豐富と見られて居る

戰債に觸れず英國民失望
ハル國務長官着英談

【東京特電十日發】ロンドン來電によれば米代表ハル國務長官は八日プリマスに上陸
米國は經濟會議で戰債問題を討議せず、總て準備委員會の議事錄に從ふだけである、英國が六月十五日支拂ふ戰債年賦金についても何等云ふべきことはないと語り戰債問題につき何等の言質を與へなかつたゝめ英國民を失望させた、マック英首相は九日午前ハル長官と會見後午後の閣議に臨み戰債問題に關する英國の態度を決定する筈である、英國は支拂ふか、支拂はざるか、新提案をなすかの三つの何れを選ぶにあるが、政界一部では解決は年末までの交涉に委ね暫定的協定の行はれる可能性ありと見てゐる

佛政府の新關稅

【パリ九日發國通】國際經濟會議における關稅問題の討議を控へ佛國政府は九日下院に法案を提出したので俄然各國の注意を惹くに至つた、右法案は政府に對し
一、外國政府がフランスの貿易を阻害するが如き手段に出た時は報復手段としてこれに新關稅を課する權限

一面抵抗一面交涉から平和的交涉へ展開
（上）北平特派員 風間阜

駐米大使に松方氏起用
外務當局の意見一致

北鮮兩港使用問題 歩み寄つて解決か
滿鐵、總督府折衝開始

德川公光榮
勅語と御下賜品

【東京十日發國通】天皇陛下には前貴族院議長德川家達公が多年の長きに亘つて精勵せる功勞に對して九日夜宮中に德川公を召され懇ろに優渥なる勅語を賜ひ併せて御紋章附の金蒔繪硯箱一個を下賜あらせられた

貴族院視察團

【東京十日發國通】土方寧博士を團長とする貴族院各派南洋視察團は十日午前十一時横濱出帆の橫濱丸で南洋に向つた、七月十日頃歸京の豫定である

南京政府の兩派對立
優勢な歐米派の反日態度は日支問題解決の障碍

【南京特電十日發】有吉公使の來京以來停戰協定成立後支那の對日政策の眞相はほゞ見當がつけられたものと見られるが、南京政府內部には目下二勢力が互に鎬をけづり、ために日支問題解決上重大な障害となつてゐることが看取される、それは滿洲事變以來屈伏せる狀態にあつた親日派が塘沽會議の成功に乘じ擡頭せんとしてゐるに對し、歐米派が斷然排日態度に出てゐることで、先般の輸入關稅引上げの如きも財政部外交部に蟠居する歐米派の親日派に對する對抗手段で、更に宋子文の對米五千萬弗借款成立は彼等一派に凱歌を揚げしめた、南京政府有力者が政策轉換を考慮しつゝあるは事實だらうが、現在外交部、財政部初め政府各部の重要な位置は殆ど歐米派を以て占められ親日派は最近活氣を呈したとはいへ、南京には親日派少く歐米派巨頭宋子文に支持されてゐる羅文幹は停戰協定調印に關する外交部長の聲明發表を肯ぜず、遂に汪兆銘の名で聲明されるに至つたもので、目下兩者間に相當の龜裂を生じてゐると
ここ明らかとなり、汪もまたこの會見によつてわが國の眞意を諒解

わが對支方針を南京當局諒解
有吉公使と意見交換

有吉公使後任 谷局長拔擢
外相の新外交方針

天津山海關間

獨大使歸國

遣印帝國代表 澤田公使內定

大連市民運動會
午前九時より 大連運動場で

英軍縮案と帝國政府の態度
我代表に第二次訓令

强硬派は裁斷に一任

强硬派聲明

齋藤首相葉山へ

社說 政友會內紛と政黨の試練

政友會の內紛は醜態を天下に暴露するに至らんかとまで思はれたが、漸くにして總裁の裁斷に無條件一任の事に各派の纏まりを見たさうである。元來齋藤內閣が一先づ危機を切り拔けたのは、高橋藏相の轉心に因るが、それは又政友會の倒閣運動なるものが、一般社會に好感を持たれなかつたからであつた。更にそれが因となりて政友會內の紛亂を來し、此の內訌が更に齋藤內閣の延命を確實ならしめたのは已むを得ざる成行きであるが、政黨方面の大に反省すべき要點たるを失はぬ。

◇

抑も政黨が政權を望むのは當然で、政黨によりて倒閣運動が行はれるのも當然である。同時に政黨人が倒閣に狂奔するのも當然である。唯併しながら政黨以外の民衆は單なる倒閣の爲めに爲さるゝ倒閣運動には好感を持たぬ。殊に目下の如き國家重大時に當りて、政黨者が斯くの如き閑事業（政黨人には懸命の事業かも知らぬが、國家や民衆の眼から見ると閑事業だ）に狂奔するを見ては憎惡の念なきを得ない。民衆の憎惡を買ひては、政黨の事業が成功する筈はない。

◇

政友會の倒閣運動者は漸く此の點に氣附いたものゝ如く、さりとて政權慾を捨つる事も出來ないから、別の政權獲得方法を案出するに至つた。そこで出て來たのが、急進論、自重論で、具體的になつては聯黨內閣說、一國一黨說などである。何れも現內閣に代ふるに別の內閣を以てせんとするものであるから、倒閣の結果にはなるけれども、單なる倒閣運動ではなくして、一種の建設運動である所に要旨がある。前の倒閣運動は高橋藏相を辭せしめ（他の政友閣僚も辭せしめて）內閣を崩さんとしたので、單なる倒閣運動に過ぎず、今日の國家重大時に處す可き政策を示さない。唯多數黨の力によりて後繼內閣を自黨に收めん事を僥倖したに過ぎない。然るに最近出たものは、假令表面上に過ぎずとは云へ、兎も角も建設方面を主と爲すもので、單なる倒閣運動ではない。

◇

急進論と云ひ、自重論と云ふも、政黨の本來の面目を維持せんと欲するもので、其の根柢は政策を以て現內閣と政權を爭はんとするにある。畢竟自黨政策を揭げて、信を國民の總意に問はんとする所が理論的根據である。之れならば政爭の勝敗、並に政策の善惡は別として、政黨としての本格的行動である。卽ち憲政常道の軌道に入らんとするものである。單なる倒閣運動ではなく、憲政發達の爲めの建設運動である。その聯黨內閣說、一國一黨說に至りては、一は事實上の成否に疑問あり、一は憲法上の關係に疑點があるけれども、今暫く之れを問はぬとして、兎も角も單なる倒閣運動ではなく、政治建設の方面に着眼したものである。

◇

以上の中、積極的と見らるゝ卽時經綸論、聯立內閣說、一國一黨說は黨略的に見ても、國家本位の時務から見ても、實現困難か、又は實現しても政友會の崩壞を誘發すべきものである。又消極的と見らるゝ自重論なるものも、頗る不徹底にして、一時を糊塗するに過ぎない觀がある。忌憚なく云へば、何れも窮餘の悲鳴と見られ、或は黨人個人が黨を潰して各自が別に窮通の生路を求めんとする手段でないかとさへ思はれる。併しながら、兎も角も、單なる倒閣運動は民衆の惡感を招き、政友會をして益々窮地に陷らしむる所以なるを自覺し、何とかして建設方面に回顧一番せれば、その出路がない事を覺つたからである事は疑ひない。而して黨內の徒らなる紛擾が、更に一般社會の同情を失ふを見るに及びて、各派暫く鋒を收めたのも、理想なく、公利に無關係な行動が、黨並に黨人の自殺に過ぎざるを覺つたからである。是れ聊かながら黨人の一進步と云はねばならぬ。

◇

併しながら、之れも黨人の自發的自覺ではなく、民衆より强制された已むを得ざる自覺である。民衆凡愚なりと雖も、將來發達の機運を蔽する民衆の中には自ら正義大道がある。民衆に此の氣魄行らざる國家は亡ぶ。政友會內各派の以上の自覺は强制された自覺で、唯自覺の形を執つたと云ふに過ぎず、心からの自覺ではない。若し此の自覺をもつと掘り下げて、心からの本當の自覺に到達するならば、そこに本當の政黨が出來る。政友會ばかりでなく、何政黨でも大同小異のもので、何れも本當の自覺を要するに異りはない。その自覺によつて立直つた所に、政黨が民衆の內部に宿る所の正義に合致する事が出來る。そこで始めて其の先頭になつて國事を憂へ、本當の建設方策を提げて國務を擔當する資格が出來る。此の資格を得て後に政權を爭奪するならば、それこそ立派な政黨といふ可く、その時になつてなら、急進でも自重でも一黨獨斷でも聯立內閣でも、一般國民の考慮を求める事が出來る。今の政黨混亂、殊に政友會の亂脈が、政黨關係者をして此の點に思ひ及ばしむるならば、是亦我憲政の爲めの好試練たるを失はぬ。

滿支郵便協定を締結 山海關で愈よ交涉を開始

【奉天電話】支那は滿洲國を承認せぬとの理由で滿支郵便協定を否認して來たが、長城線の確保により南京政府も滿洲國を非公式に承認した形となり、滿支郵便協定を締結せんとの意思を表示して來たので、戶倉郵務料長は支那代表ダルトン氏と山海關で交涉を開始するため十日奉山線で山海關に向つた

政治問題と切離し處理するのが當然 滿洲國交通部の意見

【新京電話】河北停戰交涉の問題中立地帶における支那側郵政局は滿洲國側との間に郵便物交換を希望し山海關支那郵便局長バルトレ氏は奉天郵政管理局に對しこれが希望を申出でたとの報に關し交通部では左の如く語る

郵政事務はその性質上政治問題と切り離して處理さるべきもので、滿支郵政當局は素よりこれが交換を希望してゐたのであるが、支那側としては體面や政治的關係上これを妨げられてゐた處であるが、停戰交涉成立の結果、河北の情勢が自ら變化をみた以上、當然支那郵政機關と滿支連絡問題は考へられることである、先方の肚がどの程度まで傾いてゐるかを充分見極めた上善處する積りである

博覽會特別委員設置原案を可決 十日の大連市會議事

大連市會は十日午後二時十分より議員三十一名出席の上開會、日程に先立ち一般市政の質問に入り

熊谷議員 田中市長時代私は官廳の收入となるべき營業稅ならびに借地料、水道料、電話料等約一千萬圓の市移管に關し建議案を提出してあつた、然るに大連民政署は最近市內目拔の場所に對し借地料の値上げを斷行した、この增收七萬圓は市民の利益のため使用して貰ひたいと思つてゐる市長の考へ如何

小川市長 困難だが機會を得て當局と懇談しても可い

高塚議員 博覽會豫算七十五萬圓では不足を來したと傳へられてゐる、果して事實か、また博覽會の事務遂行上に市長たる會長は專斷のそしりを免れず、これまた事實なりや

小川市長 博覽會は最初の豫算七十五萬圓では滿足し得る施設が不可能となつた、近く追加豫算を提出するから何卒協贊の上可決を願ひたい、會長の專斷によつて事務の澁滯を來すやうな事はない

次いで立石議員より商工課設置促進に關し質問あつて後日程に入り

一、日程第一號 町界變更に關し大連民政署長より大連市會に諮問並に答申に關する件を可決、更に

一、日程第二號 傭人退職死亡給與金規程中改正の件

一、日程第三號 大連市小賣市場規則中改正の件を上程、異議なく可決し次いで

一、日程第四號 大連火葬場規則中改正の件を可決

一、日程第五號 區長設置規程中改正の件 原案可決

一、日程第六號 臨時大連市催滿洲大博覽會特別委員設置の件は小川市長の原案說明あつた後

石本議員 この特別委員の設置は市制施行規則五十條によれば市長の委囑を受けて事務を調査し又は處辨するとある、私は執行者と議決機關の區別を明かにする爲め委員が執行に干與するなら絕對反對である

岡野助役 處辨するといふのは直接市の執行事務に干與する事でなく市長の委囑を受けて事業完成の實體に參劃しその諮問に應答する事である

立石議員 今更かゝる機關の設置を必要としない、萬一必要とせば市會議員以外他の有能の士を網羅して設置したが好い

小川市長 市會の決議に基き市會の希望に副ふやう市會議員九名を以つて組織すべく提案した迄である

この時議長の採決となり大多數を以つて原案を可決し、なほ

一、日程第七號 大連市催滿洲大博覽會使用料規則中改正の件も異議なく可決して同三時十五分閉會した、なほ特別委員は近く小川市長より推薦の筈

交通部の連絡會議了る

【新京電話】七日より開催された交通部連絡會議は北鐵問題を中心に連日交通部會議室において山積する重要議案を議了、十日午後をもつて終了したが北鐵經營問題に關する事務的討議に終り對ソ紛爭問題、買收問題などについては座談的に各代表の意見を聽取せるに止まり何等決定をみなかつた模樣である、右に關し森田鐵路司長は左の如く語つた

今回の會議は定期的のもので連絡會議の名の示す通り何等政治的意味を含まず單なる事務上の議案のみを協議した譯で、これが內容は發表せぬことになつてゐる

鐵道聯隊の除隊兵を採用 滿鐵で配屬打合す

滿鐵ではかねて鐵道聯隊除隊兵の採用方針を決定し鐵道部、鐵道建設局、鐵路總局の三ケ所において就職希望者七十名の配屬を打合せたが引つ張り凧の形となり結局鐵路總局二十名、鐵道部四十名、建設局十名と決定した、なほこれ等滿鐵に入社する除隊兵は鐵嶺において鐵道聯隊の手によつてそれぞれ滿鐵社員として必要な訓練を施された

車輛引込み問題を蘇聯側除外の意向 北鐵共同委員會難關

【ハルビン十日發國通】ソウエート側は北鐵紛爭問題解決の共同委員會案中よりソウエートが露領に拉去した北鐵の機關車貨車返還問題を除外する意向であるため右共同委員會は相當の難色あるといはれてゐる

北鐵賣却交涉と蘇聯側代表 駐日大使ユ氏有力

【ハルビン十日發國通】東京における北鐵賣却交涉のソウエート全權は現外務次官ソコルニコフ氏が自らモスクワより東京に乘込むとの說があるが、目下のところ駐日大使ユレニエフ氏が有力である、右の外現北鐵ソウエート首腦部の一人たる副理事長クヅネツオフ氏がハルビンより東京に向ふことになる模樣である

ク副理事長 打合せに歸國

【ハルビン特電十日發】北鐵賣却交涉委員に內定したクズネツオフ副理事長は十日モスクワ政府から歸還命令に接したので十一日午後三時ハルビン發歸國する、氏は政府に對し北鐵の現狀及び各種問題につき詳細說明し賣却に關する打合せを爲しウラジオ經由東京に向ふがやゝ遲れ七月二十三日頃から會議に參加すると

蘇聯側代表の通達方要求

【モスクワ九日發國通】大田駐露大使は八日蘇聯外務人民委員次長ソコルニコフ氏に對し北滿鐵路買收問題に關し通告を發し同交涉蘇聯代表の通達方を要求した

北鐵問題協議

【新京電話】大橋外交部次長は十日午前十時森田鐵路司長を交通部に訪ひその後の北鐵紛爭問題について聽取、更に北鐵買收問題に對する日本側の意向をもたらして滿洲國としての態度方針につき種々懇談を遂げるところあつた

日滿實業懇談會委員會

日滿實業懇談會特別委員會は十日午後三時より大連商工會議所で開催、右懇談會において附議される諸問題について協議の結果、交通、財政金融、貿易產業、工業、資源政策の六大部門に分ち更にこれを細分した質問事項を決定、內地の各地商工會議所宛發送し、これらに關する內地實業家の不審事項につき七月十日までに質問を求め、これに在滿諸機關、當局者、權威者の解答を求めて冊子に纏め、懇談會出席者に配布すると共に尙不審の諸點に關し夫々質疑應答を行ひ懇談會をして一層意義あらしむることに決定した

板垣少將赴京

【奉天電話】奉天特務機關長板垣少將は事務打合せのため十日[illegible]で新京へ向つた

伸び行く鞍山 近き將來には人口五萬に

（2）……特派員 五百旗頭佐一

昭和製鋼所の銑鐵百萬噸計畫實現の可能性について說明を加へるためには必然的に日本（朝鮮、臺灣を含む）の鋼材需要高を、生產品、輸入超過高の二方面に分つて明らかにせねばならぬ、以下それを示せば（單位噸）

年次	需要高	生產高	輸入超過高
明治廿九年	二二一、〇六九	一、一九二	二〇九、八七七
卅九年	四〇二、六七三	六九、二八八	三三三、三八五
大正元年	八七九、七七八	二一八、七一四	六六〇、〇六四
六年	一、一八三、五五七	五三三、九四一	六四九、六一六
十年	一、二〇二、五〇七	五九四、九五〇	六〇七、五五七
十一年	一、七七七、三二四	六七一、一九三	一、一〇六、一三一
昭和元年	二、一五八、〇七〇	一、二五六、三〇二	九〇一、七六八
二年	二、二一五、四二二	一、四一五、一二一	八〇〇、三〇一
三年	二、五二八、六〇六	一、七二〇、四八九	八〇八、一一七
四年	二、八〇五、六六三	二、〇三三、八八〇	七七一、七八三
五年	二、二九三、一八六	一、九一九、二九〇	三七三、八九六
六年	一、八四六、六〇四	一、六四九、〇三〇	一九七、五七四

となり、昭和七年は具體的數字は現れてゐないが、軍事工業の勃興から一躍急增してゐる筈である、卽ちこれ等需要高を年次別に見るに、業界未曾有の不振から需要は昭和四年を絕頂として五年、六年と下向を示した、が、七年度は再び急增し大體において或一定のカーブを持しながら增加して行くものであることを知ることが出來るのである、而していま各方面の專門家がこれ等の增加率を基礎として作成した各種の將來の需要高のカーブを見るに、最大に見積つたものでは昭和十三年日本の鋼材需要高は既に三百七十萬噸に達し當時の生產高二百四十萬噸と比し百三十萬噸の輸入超過を招來する結果となり、更にこれを最小限度に見積つたカーブによるとしても、昭和十六年の需要高は三百五十萬噸に達し、當時の生產高二百四十萬噸に比し百十萬噸の輸入超過を來す結果となるのである、[illegible]しながら日本の現在までが或カーブをもつて增加の途を辿つてしても、凡そ物には限度がなければならぬ、從つて過去の統[illegible]によつて將來を律することは[illegible]である場合もある、記者はこの點に關する讀者の疑念を一掃するため次の統計を提示する

◇

「鐵の需要は文化のバランス」だこれは能く聞かされる言葉であるいま昭和四年度における世界文明各國の人口一人當一ケ年の鋼材需要額（單位キログラム）を左に示せば

	需要量	比率
日	四二	一
米	三〇四	七、二四
獨	二二五	[illegible]
英	一〇三	二、四五
佛	一三一	三、一二
白	一四五	三、四四

となり、日本も將來なほ需要の增加を示すであらうと充分に察知出來るのである、以上二つの統計が示す事實により昭和製鋼所が近き將來において銑鐵百萬噸生產の必要に迫られることを豫想して基礎的調査を行つてゐることを充分首肯出來るのであるが、殊に將來日本內地においては原鑛の不足から現在以上の製鐵增產計畫は極めて困難であることを思ふとき、昭和製鋼所の前途こそは實に輝ける光明に包まれてゐるものといはねばならない

◇

以上を以て昭和製鋼所の實體および將來については大體これを明らかにすることが出來たと思ふが、この百萬噸生產計畫完成の曉に鞍山市街はどの程度に擴張されるかといふに各方面の意見を綜合して日本人五萬、滿洲國人十萬といふ結論を得たのである、滿鐵鞍山地方事務所の調査によれば昭和八年三月末現在の鞍山市の總戶數は三千百二十二戶、人口日本人（含朝鮮人）七千六人、滿人八千七百四十六人、外人六人、計一萬五千七百五十八人に達し前年同期に比し戶數二百三十五戶、人口一千五百三十二人を增加してゐる、而してうち日本人人口のみの今後の增加豫想について見れば七千人の日本人は本年中には一萬一千人、製鋼所第一期計畫の完成と共に一萬七千人とされてゐる、百萬噸計畫實現と共に五萬人、鞍山市民が昭和製鋼所樣々とこれを[illegible]にしやつたこともさこそと肯くことが出來るではないか

◇

一日記者が地方事務所に所長森景樹氏を訪れた時「どうです景氣は」との記者の問に「就任後やつと二週間全く面喰つてゐますよ」と前置しながら

今事業費豫算を組んでゐるのですが、昨年は製鋼所が出來るか出來ないか解らないからといふ理由から、全部新規事業は取止めましただけに今は轉手古舞です、學校は足らぬ病院はせまい、水道も足らぬ、地方事務所は借家だ、公園も、圖書館も、公會堂も何もかもが造りたいものばかり、從つて莫大な事業費豫算を提出せねばなりませんが本社がどう裁いてくれますかと一寸心配顏に語つたものである以下順を追つて鞍山の上る景氣を各個別に眺めて行く（寫眞は北三條通）

八方觀 （十行以內 匿名は許さず） 投書歡迎

寺兒溝道路 淳生

◇寺兒溝電車終點以東道路は本年あたり改修される御豫定はないのですか、市の美觀といふ事が喧しく叫ばれてなり他方面は實際美化されつゝあるにも拘らず他道路に比べてこの道路の慘めさ不體裁さ加減はどうでせう。

◇而も一般住民の要望にも耳を藉さずほつたらかしてゐる理由は何んですか、碧山莊苦力收容所の模範的收容施設と管理、統制方法が國際的有名な一つの存在として各種旅行團及視察團にして該所を參觀せざる者なくその數は逐年激增しつゝあります。

◇最近碧山莊事務所に於いて調査した結果によると「本年四月から五月末日迄僅々二ケ月間の參觀者數は二千八百四十三人の多きを算して居り本年秋迄は優に一萬人を超すでせうがあの停留場以東道路の醜さ、不體裁さ加減には當所參觀者一同もほとほとあきれて居り一寸裏から覗いたらかうも異ふものかと評判を裏切る大連の醜さを嘲笑してゐますよ」と語つてゐた。

◇市當事者及關係當局者はこの言を何んと御聞きになりますか、我々は市を愛するが故に敢て御忠言申上度い、百萬遍の宣傳より一つの現實の方がどれだけより有效であるか判らない、終りにこれが改修豫定の有無、改修豫定がなければその理由を責任當局者に承り度い。

お答へ 此道路の修築計畫は關東廳都市計畫委員會に於て審議中のもので、まだ實行さるゝまでに到らない譯ですが、市としては無論其の實現の速かなるを望んでゐるので、可成早く其の實現の促進に努力する積りです（大連市役所貝端總務課長）

關東廳辭令（十日）

任關東廳警部 關東廳警部補 淺子英
任關東廳警部補兼關東廳警部（各通） 關東廳屬 加藤爲一 鈴木甚助 加納仙次 武川信佐
任關東廳翻譯生（各通） 關東廳警部補 石橋美之介
任關東廳翻譯生兼關東廳警部 市丸新次
免本官專任關東廳警部
敍勳四等授瑞寶章 正五位勳五等 永井四郎
敍勳六等授瑞寶章 從五位 森本勝巳
敍勳七等授瑞寶章（各通） 正七位勳八等 井上泰完 同 鈴木銀作 同 村上元吉
敍勳八等授瑞寶章（各通） 茂木定株 三宅良憲 中山右三郎

人事

▲斯波忠三郎男（滿洲化學工業社長）十日新任挨拶のため市內各方面歷訪
▲深水壽氏（滿洲化學工業常務取締役）同上
▲右近又雄氏（滿洲化學工業常務取締役）同上
▲大島滋次郎氏（富山市會議長）十日朝大連驛着遼東ホテルへ
▲吉野武人氏（朝鮮商銀仁川支店長）同上
▲阿部卓爾氏（鴨綠江製材業務擔當者）同上
▲大竹博吉氏（著述家）同上ヤマトホテル投宿
▲矢野耕治氏（前滿鐵社員）同上
▲兒玉右二氏（代議士）同上

小觀

百萬圓提供二件一は大阪の素封家嘉門長藏氏、一は東京の大里兒藏氏、大阪の濟生會及び府立病院の本館と病室改善に充てる▲一は全國貧困兒童の救濟に充てる▲寄附者其人の心懸の尊ぶ可きは勿論で、何百萬圓を出して、大臣になつたり勳章を貰つたりを望むのに比して高潔欽仰すべし▲これ社會の機構が一般に知れ渡るに至つた反映だ▲斯樣な事業を慈善資金に仰がねばならぬのは、社會の組織の缺陷を明示するものだ▲佐野學、鍋山貞親、日本共產黨の領袖が、理論的謬誤を犯してゐる事を悟つた▲今更覺るとは聰明のよい人にも似合はぬが、聰が良いから迷ひ込んだのでもある▲八幡の藪知らずといふもの、昔から迷ひ込んだら拔け出せないもの▲此二人、苦痛や人情責めでなくして、見事理論的に拔け出したのは、矢張り聰が良いからか▲汪精衛、南京政府の對日策を非議するもの、良策あらば具體的に示し來れ、今は空言の時に非ずと啖呵を切る▲若い時には要路の大官に爆彈を投げた男だ、反對派に逆襲する位の勇氣はある。

市況（十日）

株式 東新株一服 五品弱保合

特產 豆粕續騰 大豆强調

錢鈔 材料薄で保合閑散

商品 麻袋變らず 綿糸保合

市場電報 神戶特產 大阪株式 大阪期米 神戶米 東京米 大阪綿糸

奧地市況

家庭

やれ安心です

これから雨一滴降らなくても一年半は充分支へられる

大連の上水道

夏！水！共に離されぬ懐しい言葉ぢやありませんか、盛夏になれば大連市民の水の使用量もぐんとのぼつてメートル計は元氣に活動します、夏季を控へて大連市民の大切な生命を預かつてゐる灣家屯、龍王塘、王家店の三水源池の貯水量を大連民政署の大槻水道課長に伺つて見ませう

やつと 大西山の貯水池が完成してこの五月の初旬から大連市民にこゝから供給する事が出來るやうになりましたので先づ〳〵この夏は安心して存分市民に使用して戴けるやうになりました現在三水源池の貯水量は二千萬噸であります、未だ大西山の方が完成してなかつた昨年の今頃の一千四百萬餘噸に比し今年は約六百萬噸の増加となつてゐるわけです、毎日の平均使用量は現在のところ二萬二三千噸内外で盛夏の最大使用量も三萬噸と見積れば充分ですから一日の平均使用量を三萬噸と見て蒸發量を差引いて見ても現在の貯水量はこれから雨一滴も降らなくても優に一年半は支へられるわけです、これから雨季にも入れば相當の雨量が増えるので、今年こそはひでりが續いても安心といふわけです

一般に 新築される家庭では炊事場の水栓だけを民政署水道課に取りつけて貰ひ、その他風呂、便所といつた個所は建築請負師に請負はされるやうですが、市ではこれら各部の水道栓も便宜上申込によつては實費で取りつけることにしてゐます、民政署が工事した場合でしたら水道管が破裂して漏水した場合、こちらで修繕もし又漏水量はこちらで負擔し料金はそれだけ差引くので個人の方で損害を蒙る事はありません、しかし若しそれらの流末工事が請負師によつたものでしたら十噸漏水すればそれだけの料金を支拂はなければならない義務があるわけですで水道の工事をする場合は水道課と一應相談された方が便宜かと思ひます

つぎに 水道のメートルが廻らぬ様にとお風呂にタラ〳〵と水を流し入れる方があります、夏はさほどでもありませんが冬期は折角ためた水が冷氣のためごん〳〵冷却してメートルに反比例して燃料石炭がうんと要り却て不經濟になる場合が多くあります

「赤ちゃんの寢臺二つ」

赤ちやんにとつて何より苦しい暑さと南京蟲の夏が來ました、涼しさからいつても衞生上から見ても寢臺ほどよいものはありませんが近年ごく輕便でお値段のやすい赤ちやん用のベッドがいろ〳〵出來て來たのはうれしいことです、寫眞はいづれも今年新しく考案された組立式の寢臺で取外せば長方形の薄い箱におさまつて海水浴やキャムピングにも手輕に攜帶が出來ます

（一）はクッキングベッド（一名ゴンドラベッド）で在來のベビーロックにちよつと似てゐますが、ズックのもたれを起せばブランコになり、倒せばベッドになる重寶なもの、前後の吊枠は金屬パイプ製でこれに螺旋の吊金がついてゐますから南京虫の上つて來るうれひもなく、ゆら〳〵ゆらりと快い震動を傳へてお子たちを快い夢の國に誘ふでせう、値段は四圓五十錢です

（二）は普通の寢臺ですが脚に虫よけの裝置があるのと、上の蚊帳を自由に折疊めるのが特徴です、これも眞鍮パイプにズックを用ひたもので三歳位までは大丈夫です、値段は九圓八十錢、（船塚洋行調べ）

新調・修理　ハネフトン専門　大連初音町　中川工場　電二一四二一

大連シナノ町二一（イワシロ町電停前）　吉岡歯科医院　電話四六三四番

長城方面の將士へ眞情こめた慰問袋

本社並に滿日婦人團共同主催で　募集・一萬個を贈る

日支停戰協定はいよ〳〵成立しましたが長城方面の狀勢は未だ軍備を解くまでに至らず、この方面に出動中の皇軍は連日九十度前後の炎暑と目も眩むやうな砂地の反射と濛々たる砂塵を冒して山野を行軍し、夜は蒸されるやうな暑さとここにして

猛烈な 蚊軍や南京蟲の攻撃に安眠どころではなく、どうかすれば三度の食事も順調にされず飲料水は不足勝ちで想像にあまる辛酸を嘗てゐますが、いよ〳〵炎暑と雨の惡い氣候に向ふ折柄國防の第一線に立つ彼地皇軍勇士等の勞を犒ひたいといふので本社並に滿日婦人團共同主催によつて今度廣く一般市民等の援助を得て彼地に一萬個の慰問袋を發送することを決議しました、慰問袋は市中の官署、銀行、會社、學校等に依賴するほか一般篤志家の寄附を仰ぐのですが一個五十錢乃至一圓見當とし

内容は 日用品の外腐敗したり溶けたりしない食料品、娯樂品、新聞、雜誌、美人の繪葉書等これにやさしい乙女等や可愛い子供たちの眞情のあふれた手紙はどれだけ淋しい勇士等の朝夕をなぐさめることでせう、募集締切は本月三十日限り住所氏名明記の上本社受附及び沿線各支社支局まで御持參して頂けば大變好都合です

靴の手入れ

梅雨期を控へ　氣持よく經濟的に履くには

洋服も着替がなくて同じものばかり着るとほせば大變早く痛むやうに、靴も一足ばかりを毎日毎日穿き續けてゐるとすぐ革が惡くなつたり穴が明いたりして非常に不經濟です。殊に追々雨季にも向ひますから毎日外に出られる方は是非とも二足は用意し交互に穿いて何時も靴を綺麗に氣持よく而も經濟的に保ちませう

▼…靴に 何よりわるいのは水に濡らすことで、雨中等を歩いて中の方まで水がしみ通つたりすると大變弱りますから降雨の際はなるべくオーバーシューズをはめるか雨靴を穿くやうになさい。泥のついたのは不體裁な上に革をいためますからなるべく早くブラッシで落されはなりません、若しあまりひどく泥がついたら絹の子束子のやうなものですつかり泥を洗ひ落し、乾いた布であとをよく拭いて出來るだけ水氣を去つてから風のひどくないところで陰干にして乾かします、中の方まで酷く濕つた時は新聞紙を丸めて中に詰め時々新聞紙をとりかへますと早く水氣が切れます、なるべく早く乾かす事は必要ですが日光や火氣で急激に乾かすのは絶對に

▼…禁物 です。乾いたらクリームを塗つて暫くそのまゝに置いて後で靴に適度の脂肪分が吸收されて大變よい色澤になります、たゞしクリームは良質のものを用ふること、あまりやはらかいもの、泥のやうなもの、液狀のもの、濁つてゐて手につけてひどくよごれるもの、水に入れて見て直ぐ溶けたり色が變つたり上にきたない泡がうかんだりするものは何れも惡質で革のためによくありません、火をつけて燃えの惡いのも大てい粗惡品です。靴をしまつたり乾かしたりする時はシュートトリーを中に入れて置くと何時までも型が崩れません、しまふ時は紙に包むか箱に入れてよく乾燥して風の當らぬ場所に保存します

▼…永く しまつて置くと黴が生えたり革が固くなつたりしますから不斷穿きでないものも時々とり出して手入れすることを忘れてはなりません、若し革がカチカチになつたら到底クリーム位では軟かになりませんから馬油、鯨油ワセリン等を塗つてやはらかにします、最もよいのは純眞とラノリンを二と一の割に混ぜて塗るのですが、これでしたら絶對にひゞの出來るやうなことがありません

ミツタンとボンコ　センウソマキ　（72）　橋本清史作並繪

クダ ノ クチ チ アナ ヘ　ドクガス ハ ロウカ ヘ ドン　テキノ オトコタチ モウイイコ　コレハ コレハ ドクガス ガ
サシコンテ　ドクガス ノ ギヤ　ドン デテイク ミツタン チヨ　ロリダラウ ト イツイデ ロ　ヘヤ ノ ナカ カラ フキダシ
クモドリ コレデ ヨシ ヨシ　ツト アタマガ イイナ　カチ キテミルト　アブナイ ニゲロニゲロ

家庭顧問

よだれでタダレる幼な兒

【問】生後十ケ月の男の子で發育もよく大變元氣で丸々と肥つてゐますが七ケ月目頃からよだれがひどくあごから胸の邊までもたゞれてゐます。始終注意して胸當をとりかへシッカロールを打ち時々パスハップをつけてやりますがちつともよくなりません、よだれにかぶれるのは母親の乳の脂肪が多いせゐだときゝますので食物にもずゐ分氣をつけてゐますが中々なほりません、これから暑くもなりますし何とかして早くなほしてやりたいと思ひます、よい方法がありましたら御教示下さいませ（困る母）

【答】お子さんは滲出性體質といつてよだれに限らず汗なども多く何にでもただれ易い體質なのです。たゞれるとおつしやるのもよだれのせゐだけではありますまい、よだれをさめる事は困難ですが、母乳に氣をつけてその量を制限されたらよほどよくなりませう

滲出性體質母乳に注意し滋養をとれ

下着等もなるべく度々取かへて濕つたものを着せぬやう、たゞれた所はシッカロール位ではだめですから亞鉛化オレーヴ油又はピチロールパスターをつけておあげなさい、お母さんの食物もなるべく脂の濃いものを避けて野菜や魚で滋養をおとりなさい、今に赤ちやんが普通の御飯でも食べられる頃にはよだれもなほりませう、若し口内炎や咽喉の病氣などがあつて病的によだれの出るのは專門醫でその方の手當をされゝばすぐなほりませう（金子甚藏）

戸外への散策に　カメラとパテーを　カメラとパテーの　森洋行　大連浪速町街(電四一三一)へ　奉天・新京・遼陽

男生殖器の強健

一代の百萬長者致富の秘訣を語る

非凡の人には非凡の着眼あり

江州の大連街道に、一軒のささやかな茶店があつて

一人娘か村小町 と云はれて居たが何處からか行商に來て居た若い男がそれを見初め

聟にしてくれと自分で 娘の御親へ頼りに掛合ひに來るので、兩親か内々相談し、家も貧乏で立派なところから聟に來てくれるものもなかろうが、**アノ男がコレ**程まで熱心に云ふから辛抱もしてくれるであらう』とて、望み通り聟にした、

若者の喜びは天に上る如く それからは、夜を日につ いで一生懸命に行商に出かけ、年一年に金を積んで、だん〳〵多勢の番頭手代を使ひ、日本中の國々へ手廣く雜貨を卸して廻る樣になり、遂に百萬長者と云はるゝ身分となつたが、番頭手代が方面を分けて諸國へ出かける時には、之れに訓言を與へて、『様子のよく分らぬ他國へ出かけて商品を貸込むのであるから、貸倒れのできぬ樣にするのが、一番肝腎であるが、それには、見かけが何んなに繁昌して居る立派な店であつても、夫婦仲が不知であつたら、その店は見込みがない、早晩**ガタ**ついて貸倒れになる、今は小さい店でも、夫婦仲がいと睦ましく、同心一體となつて

ニコ〳〵共稼ぎ して居る店なら、必ず榮えて來るので、幾ら大量の品を貸し込んで置いても大丈夫だから、其の積りで取引をして來い』とて、出發させたと云ふが、流石に卓見である、かく處世成功上の基となる夫婦の和合は何によつて得らるゝか？富める家に却て波瀾が多く、貧しき家にも睦ましい夫婦の多いことを思へば、決して金や財産の問題ではない、夫婦愛の生命は、性的生活の滿足にある、されば世の中で

生殖器弱小 發育不完全、機能障害の男子ほど前途の運命の暗いものはない、男と生れながら仲となり、仲がよければ笑つてすむ樣なことにも喧嘩が持上り**ゴタ〳〵**して仕事にも身が入らず、妻は性的生活の不滿不平より三角關係に脱線したり、出て行つたりして、幾ら財産があつても、人生最後の深刻なる寂寞悲哀の身の上となり、何の樂しみも張合ひもなく**ツマラ**ない境遇になることは、世間によくある事實である、加ふるに生殖器は男子の膽力、勇氣の根元であるから、此の根が丈夫でなくては、**グズ〳〵**の人間となり成功も金儲けもできない、それで弱小の生殖器を強健發育せしむる方法を實行することは處世上最初の基礎工事であるが、劃時代的新新なる物理療法の恩惠により、僅に五圓に足らぬ費用で思つたよりも早く

強健發育の目的 を達成し、實驗界に好評湧くが如きは、日獨佛專賣特許**ホリツク眞空水治器**である、神聖なる國際的發明品として海外にまで名高く、**醫學博士六十餘名實驗證明推奬**の本器は、理學的機構が精巧を極め、形は小さく輕便で、效果は案外に大きい、一日一回、一回僅に十分間位自分で本器を局部へ秘術に安全使用して物理療法を行ふと

最初の第一回目 より目前忽ち驚嘆すべき眞空吸引力を起して、漸次發育を促進せしめ今時に神秘言外の**ヱンツンデユング**作用を發生して局部神經衰弱を甦へらせ、手淫、過房の害遺精、夢精、早漏、陰萎を回復し彎曲を整形し

短小を強健發育し、 生殖器能の強健力増進を基調として、腦力記憶力を増進し、薄志弱行の男子も更生的に意思堅固、勇氣活潑になり成功幸福の前途が明るくなる、早速進んで實行せられよ、

眞空特許ホリツク眞空水治器 金四圓五十錢（送料廿一錢植民地五十錢）代金引替小包十五錢増です、又

包莖が切らずに 自分で秘密簡單に立派に成形する**專賣特許ホリツク包莖安全器** 金二圓五十錢（送料十五錢、植民地四十二錢）

◎無料送呈

青年男女か、胸底に疑問を抱いて居る性の諸問題を、赤裸々に解決する醫學的新知識を滿載し、又今日まで生殖器弱小男子は如何に情けなき境遇にありしか、本器實驗後は如何樣に幸福であるか、多數同胞の眞面目なる告白文も有りの儘に發表せる（非賣品）**圖入説明書**は、全部無料で送呈す**ハガキ**で直ぐ御申込あれ。

秘密御安心 ハガキも御注文も、東京市芝區神谷町十八東京新療法研究所（振替東京七七三九番）又は大阪市北區堂ビル四階東京新療法研究所大阪支部（振替大阪五七九九番）の内へ宛て、御出し下さい、説明書でも、現品でも、特に用意周到常方匿名で發送す。

カガシ粉白粉

標準七色の——カクテル化粧

ほんとにそうならステキだわ！

妹『アレ！ アテるわねえ お姉さま。アマ素晴らしい匂ひだこと!! お姉さまのお顔、目がさめるやうだワ、何のお化粧？ アタシ色黒さんでウマク白粉が合はないで口つてんの……』

色のカクテル七色化粧よ！

姉『ホホホ……今流行の七色カガシ粉白粉のカクテル化粧を試してごらん。自分の肌に合せてお化粧すると、色黒さんでも、どんな顔色でも、ソレハ〳〵簡單に氣持よく、今迄にないチャーミングなお化粧が出來て……うちのハズなんか、いつもフラ〳〵になつちやうの。ホホホ』

今後のお化粧は——自然のまゝの七色のカクテル化粧でなくつちや彼氏だつて、腐つちやいます日。

滿日各地版

奉天の防空演習と計畫規模大要

九日第一回打合せ會議に於て示された説明訓示

【奉天】来る二十四日夜軍、憲、警それに市民協力して實施される防空燈火管制は奉天で最初の試みであり又最も縁故のあることとて非常に期待されてゐるが九日奉天署樓上において開かれた日滿各機關代表出席の上第一回打合會議の席上で行はれた主催者側の説明事項及び井上守備隊司令官の訓示は左の通りである

◆説明事項（一）防空演習の目的と演習概要（天谷中佐）（二）演習敵令想定經過の概要（兼石少佐）（三）警報及燈火管制の打合せ（寺道大尉）（四）警備演習打合せ（中崎中尉）（五）消防及救護に關する打合せ（河本中尉）

◆井上守備隊司令官の訓示

一、今回六月二十四日（天候不良の際は二十五日）を以て奉天市及その近郊に亘り防空演習を實施せんと欲す

一、演習の目的は奉天市民に對し防空思想の概念を與へると共に諸團隊の警備訓練殊にその協同動作を演練するにあり

一、抑々この種戰闘は戰時に於ては軍隊の大部が戰場に出動したる後方に於て施行せらるものたるに鑑みて平時に於て之が演習を實施する上に於ても演習の重點は軍部よりも寧ろ地方官民に存在するものなり

一、從つてこの種演習は地方側の積極的なる意志に基く熱望によつて軍部において之を指導するが如き形式において實施せらるものなり

一、然れども當地においては色々事情も異る處あるを以て今回は軍部の發意に基き極めて簡單なる防空演習の雛形といふやうな意味において之を實施し以て市民に對しこの種の思想を鼓吹し他日更に大規模にして實際的なる本演習實施の前提たらしめんとし幸に防空諸機關の在奉の好機を利用し簡單なる本演習を實施せんとする次第なり

一、今回實施せるもの〻如き簡單なる演習に於てしかも尚在奉官民各機關の積極的の意志と和衷協同とは必須の條件なるを以て茲に各機關の首班者の御參集を煩はし私より直接演習の趣旨を説明し之が援助を要求して十二分の成果を舉げんと欲する次第なり

新陣容整へて『實行第一主義』

人件費を十萬圓節約　更生のチチハル政局

【チチハル】金前市長の罷免後のチチハル市政局の内政改革問題は楊市政局長及新任川崎總務科長の手に依り之が立案中であつたが此の程省公署の査定を經て正式に發表した、新官制は從來の半分に大縮小されたもので局員は日系はいふに及ばず滿系も殆ど全部更迭して新陣容を整へて「實行第一主義」の下に市政の第一歩を踏み入れたが、これによつて浮び上る人件費は年約十萬圓で、これを道路施設其の他に向け樣としてゐるので差し當り既報の如く三幹線道路のピッチ補装が計畫され既に實施に着手してゐる、尚七月一日よりは貧困者の施療巡回病院、豫防注射等の活動をなる由

事變被害者に救恤方法を講ず

齊市領事館で告示

【チチハル】外務省では滿洲事變により損害を蒙りたるものに對し救恤方法を講ずる事となりチチハル領事館では別項告示することろあつた

告示第一七號、居留民一般

滿洲事件に因り損害を蒙りたる者の救恤方に關する勅令及外務省告示左記の通り發布せられたるに付當館管内に在りたる者又は財産を所有したるものにして昭和六年九月十八日以降本年三月三十一日迄の間に於て滿洲事件に因り身體又は財産上に直接損害を蒙り救恤申請を爲さんとするものは来る八月十五日迄に當館に所定手續を爲すべし

右告示す

昭和八年六月五日

列車問題は解決　次には連絡問題

奉山南滿瀋海連絡につき　足立總局旅客科長談

【奉天】南滿、奉山、瀋海の三線連絡について鐵路總局の足立旅客科長は語る

奉天驛に於ける旅客サービスの改善統制については數年來の懸案として事變前より當事者間に於て種々研究されてゐたのであるが、遂にその成果を得るに到らなかつた、しかるに今回各方面の協力によつて瀋海線旅客列車を十日より南滿奉天驛に發着せしめることゝなつたのはまことに結構なことであつて事實劃期的事業といつても過言ではない總局創立以來總局長、次長を始めとして總局幹部に於ては

公衆の 便利促進とサービスの改善貨客取扱ひの衡平と營業の原則として眞に鐵道をして社會の公器たるの使命を發揮することを指導精神とせられて我々部下に於ても又總局幹部の趣旨を體し鋭意その方針の具現に及ばずながら懸命の努力を拂つてゐる次第である、なほ總局方面に於てはこの指導精神の發露としては貨物水運兩科に於て目下別段の計畫を進め不日これを發表する域に達してゐるかにいはれてゐるがこれが實現の曉においてはけだし國線のサービスは面目一新するものと考へられる、瀋海線列車乘入れの結果南滿、奉山、瀋海三路の路客列車は一點に會合發着することゝなり南滿奉天驛が眞に滿洲の旅客驛としてさらに一段の重さを示すことは明かであると

同時に 南滿奉天驛の協力指導により奉天驛全體のサービスもまた革新されることを信じてゐる次第である、先づ列車發着問題を解決するに非ざれば實力を伴はない次第であるからそれよりさきに列車問題を解決し願いて連絡問題も解決する心組で目下着々準備を進めてゐるから不日實現するであらう、瀋海線列車問題について滿鐵本社及び奉天鐵道事務所並に驛側の絶大なる犧牲と協力を仰いだことはこの際特に大書すべき點である南滿線一齊時刻改正、發着線變更に關聯し現在の奉天驛は手一パイに活用されてゐるところへそれに

瀋海線 を乘入れることは作業上非常な困難を隨伴することは明瞭であるが本社、鐵道事務所、驛當局に於て何れも總局長次長の抱懷されてゐる指導精神に共鳴されて斯の如き犧牲と協力とを惜まなかつた次第であるこの點特に敬意を表する次第である（寫眞は奉天驛に於る瀋海線奉山線發着線の新掲示）

營口縣教育分會を設定

【營口】營口縣立、區立、各學校は奉天省教育會より「各縣は教育分會を設立して教育の普及に努力すると共に各學校の成績向上に資せられたし」との主旨により縣學務課は各學校長及び代表者を集合し協議の結果分會を營口縣署内借款事務所内に設くる事に決定し會長を縣立商科高級中學校長楊文林

水饑饉に備へ鴨綠江から引水

數日中に工事完了

【安東】安東地方事務所は萬一の水饑饉に備へるため鴨綠江の河水を貯水池に引くことゝなり既に工事に着手してゐるが江岸より貯水池までの二千米の鐵管も八日到着したので數日中に敷設工事を終へ引水を開始する筈である、河水の濾過、消毒にも最善を期してゐるから安東の水道は鴨綠江が涸かぬ限り水量不足を感ずることはない

戰塵收まらぬ中を承德に走り一儲け

すばしこい北平の邦商

【奉天電話】停戰協定の成立した四日北平から日本人某は二臺のトラックに食料品を滿載し一路北平から密雲を突破し極度に物資に缺乏せる承德に無事到着したが、途中支那軍の妨害もなく完全に承德に到着したことは停戰協定の成立した效果を物語るもので、この商人は停戰協定の成立により一躍成金となつたが今後は北平、承德間の往復は頻繁となろう、なほ日支停戰協定の調印に支那政客及び言論機關の一部には攻撃する者もあるが、一般市民は非常に好感を有し天津市長は和平的手段で解決したと稱し、同市々黨部はこれまでに反對意見もあつたが若し停戰に反對をする者は嚴重取締ると改めつゝあり何應欽の下に各縣長から撫匪方を請求して來てゐるが何應欽はこれを停止する旨を指令し停戰協定線より出づる者は軍律により處罰する意圖の下に嚴命を發して居りこの實情から見て日支停戰協定の精神を護らうとする確實性が窺はれる

類燒見舞金を寄附

大矢組の奇特

【海城】去る四月十四日海城北門外同誠公より出火し隣接の大矢組馬糧庫へ飛火して忽ち野積馬糧數棟を燒盡し其損害一萬數千圓に達した、之が解決について火元と種々交渉中であつたがこの程地方委員の斡旋により同誠公より見舞金として一千圓を支出して圓滿解決した、大矢組は爽快にも右金額を全部投げ出して海城各機關へそれ〴〵寄附の意向で去る六日城内宏升樓へ日滿各機關首腦者多數を招待して謝恩の宴を張つた、なほ飯塚大矢組支店長は殘額の寄附方法に就て八日小林、藤田の兩氏を大東旅館に招じて合議の上左記の通り各機關へそれ〴〵寄附の手續を執つた

一金百圓也　海城時局委員會

一金百圓也　海城小學校保育會

一金八十圓也　海城消防隊

一金八十圓也　海城々内消防隊

一金五十圓也　海城神社

一金五十圓也　海城寺

一金五十圓也　海城在鄕軍人會分會

一金五拾圓也　海城婦人會

一金五拾圓也　海城紅萬字會

因に右飯塚支店長の綺麗さつぱりした處置に對して日滿間双方に於てさすが大矢組だなと絶大の禮讃を浴びてゐる

天然痘流行

奉天で一齊臨時種痘

【奉天】本年は沿線各地において天然痘が流行するので當局では必死となつて之れが防止に努めてゐるが奉天においても本年は四十四名の患者が發生しその中二名は死亡してゐる有樣で更に徹底的豫防を圖るため来る十九日から左の日割で臨時種痘を行ふことゝなつたが、尚毎週火、日を除く毎日午後一時から二時迄醫大附屬病院内科において無料で豫防注射を施行するのでこの際多數豫防注射を受けられたいと

▲十九日　青葉町、驛前各派出所管内（彌生小學校で）

▲廿日紅梅町、平安通り、末廣町各派出所管内（同上）

▲廿一日　浪速町通り、千代田通り直轄各派出所管内（春日小學校で）

▲廿二日　宮島町、日吉町、隅田町、加茂町、芳野町通り各派出所管内（同上）

愛國婦人會安東支部發會式

七月一日盛大に擧行

【安東】愛國婦人會安東支部の發會式は七月一日午後一時から安東女學校で擧行され東京本部から會長本野久子女史、顧問堀内文次郎中將、事務總長小原新三氏等が參列するが滿洲本部長武藤元帥夫人の出席はなほ未定である、右によつて在安各婦人會においては目下會員募集につきそれ〴〵準備を進めてゐる

西塔神社大祭

【奉天】西塔神社の大祭は十日から二日間左の如く盛大に擧行さる

▲十日　宵祭午後四時、餘興子供角力、藝妓手踊（午後七時より）元祿踊、岸之柳、菖蒲浴衣、關の戸、吾妻八景

▲十一日　本祭午後一時、餘興子供角力、藝妓手踊（午後七時より）俄獅子、鶴龜、軒すだれ、文彌、越後獅子、元祿花見踊

膨れて行く大奉天

人口は增加する一途

【奉天】大奉天の人口は日一日と膨脹し新築家屋の拂底で一軒の住宅空家もないといふ景氣であるが鐵路總局では大同二年度の豫算編成を終れば各課共に内容を充實するため人員を增加する模樣であり現在總局人員三百名は一躍七百名餘とする方針である、從つて一戸平均五名の家族としても約三千五百名の增加となり益々大奉天として人口は增える一方である其れに鐵西工業地の拂下げ工場の開設をみれば百萬の大奉天となるのもさう遠い話でなく日本人十萬人の實現は難事でないとみられてゐる、一大飛躍の時代が來てゐるのである

夏から秋への龍首山を宣傳

宣傳ポスターを配布

【鐵嶺】鐵嶺商工會議所と驛で計畫した龍首山の宣傳ポスターは滿日印刷部に依頼作製中のところ美事なるポスターとなり九日に送附されて來たが今回のは夏の龍首山を描いたもので色彩も鮮麗を重ねて夏の實感を遺憾なく現してある會議所では近く滿鐵に交渉して沿線各驛に貼示し各地主要機關にも贈つて大いに龍首山を宣傳し夏から秋への絶景な紹介遊覽客を誘致する意氣込みであるなほ第二回として今秋までに秋の龍首山を描いたポスターを作製する事になつてゐる

婦人會幹事改選

【鷄冠山】鷄冠山佛教婦人會の今期改選の結果左記の如く決定した

▲會長鈴木夫人（再選）▲副會長野田夫人、田口夫人▲會計幹事小笠原夫人

滿鐵修養部催し

【營口】滿鐵社員會營口修養部にては新らしき試みとし社員相互の親睦と家族慰安の爲め来る二十四日夜營口座に於て演藝會を催す事と爲し驛地方事務所、醫院販賣所實習所、小學校等に夫々演藝を割當日頃蘊蓄せる隱し藝をさらけ出して腕の宿替又は感嘆せしむる外割當以外飛入を勝手とし和氣藹々のもとに修養せんと目下計畫中である

察哈爾佛宣教師搜査

滿洲へ援助申出

【奉天電話】察哈爾におけるフランス宣教師三名が支那軍のため拉致され行方不明となつたので北平フランス公使から奉天フランス總領事に對しこの際日滿兩國の援助により消息を調査されるやう交渉されたいとの訓令に接し、フランス總領事館フレバン氏は九日日本總領事館を訪問し右三宣教師の保護と調査方を依頼したが我が總領

歸順の匪賊を軍隊に改編

奉天に集めて訓練

【安東】日滿軍警の三角地帶大討匪に依り匪賊は續々歸順を申出てゐるが奉天省當局はこれ等歸順匪を奉天に集め訓練して軍隊に改編する方針で李福田、于深海、鄧景文、謝明軒、海蛟各匪團の投降匪二千名を改編することになつた

鐵嶺篤志看護婦人會存續か

【鐵嶺】領事館の閉鎖に伴ひ赤十字社鐵嶺支部も條例によつて閉鎖されることになり瀧江主幹は本月末までに殘務を整理し引揚の豫定であるが同支部附屬の篤志看護婦人會は存廢問題について幹部の意見を求めたところ存廢兩説あり未だ纏まらぬ模樣であるが多數の意見は存續説を希望してゐると

優良兒の表彰式

【撫順】撫順炭礦地方係主催第二回赤ん坊會優良兒表彰式は十五日午後七時から公會堂で開催、式後は活動寫眞を無料公開することになつてゐる、參加乳兒七十七名中最優良兒として表彰を受くる赤ちやん及優良兒は左の通り決定した

（最優良兒）北臺町二丁目七番地二三藍澤庄一、東岡八ノ二小池壽子、同五ノ一宮内祝子、西八條九ノ三一倉田美智子、明石町一ノ七碓井正昭

（優良兒）柿本嘉則、大山登、殿治俊夫、森川暢子、勝野鐵雄、塗木滿夫、金正三、皆川定雄、濱洲弘、豐田幸子、梅田晉介、横田冷子、根北照子、佐藤順、福島浩子、福森幹子、荒牧三重子、木田繁子

實業役員會

【遼陽】遼陽實業會では十三日午後四時から事務所で役員會を開催して「内地其他の企業家招致と遼陽紹介」の宣傳方法に付協議すると

各地片々

◇金州　關東軍司令部附二等獸醫正安達誠太郎氏は州内に於ける改良馬匹視察の途次八日午前九時來金民政署員の案内にて金州會及南山會の改良馬二十頭につき調査の上蘇家屯の關東廳種馬所放牧場と東門外の種馬所を視察、柳樹屯の大連競馬倶樂部保養牧場を視察の上午後五時大連へ向つた

◇鐵嶺　鐵嶺郵便局長尾崎重樹氏は日滿電信電話會社事務打合せの爲め七日大連に出張したが来る九月中旬まで大連に滯在し會社創立事務に關與する事になつたと

◇鐵嶺　本年劈頭の對外庭球大會は今十一日午前十時より全開原軍を迎へて松島町コートに於て開催されるが鐵嶺軍陣容は既報の如く内倉平塚峰等新進の若手選手を加へて面目一新し必勝を期しての陣容であり鐵嶺ファンも多大の興味を以て迎へてゐる

◇奉天　奉天警備司令部においては從來同隊員の身分證明に付いては身分姓名を記入せる腕章を與へ外出並に出張の際には證明書を交附して居たのであるが今回日本軍隊に倣つて履歷、戸籍、軍籍等を詳細に記入せる軍隊手牒を交附する事となつた

◇奉天　奉天總領事館法華津官補は八日附を以て本省に歸朝を命ぜられ後任には在白耳義小澤官補が近く着任する筈である

會と催し

●愛國婦人會金州支部【金州】全滿各地一齊に設立されんとしてゐる愛國婦人會支部につき金州に於ては既に本部より大和田千代子夫人を支部長に星のぶ子三宅清江兩夫人を副支部長に中宮良夫氏以外有力者十九名を參與に嘱託して發會式を待つのみとなつてゐるが九日午後四時より民政署樓上に於てこれが設立協議會を行つた

●鐵嶺家庭慰安會【鐵嶺】鐵嶺音樂會の家庭慰安演奏會は今十一日午後七時より小學校講堂に於て開催されるが場内整理料として金五錢宛を申受けると

●鐵嶺縣教育會總會【鐵嶺】鐵嶺縣教育會では去月末正副會長改選の爲め總會を開催投票の結果會長に縣立師中學校長鄭縣氏、副會長に縣立第二小學校長周純仁氏當選した

對岸匪賊と交戰し 悲壯！三巡査殉職

巡査部長重傷、巡警一名戰死

二十四道溝遭難事件

【安東】本月五日鴨綠江最上流の長白縣二十四道溝において對岸朝鮮側德山の警官駐在所員が越江して匪賊討伐に向ふ途中嶮峻な隘路で匪賊と遭遇激戰の結果吉川、岩崎、緒方三巡査が壯烈なる戰死を遂げ土肥巡査部長が重傷を負ひ、滿洲國側も巡警一名が戰死した事件の詳報は安東、新義州の關係機關にも未だ傳はつてゐないが最近長白縣各地は小匪賊團の跳梁甚だしく江岸にまで出沒し遭難地の二十四道溝二號堰の如きは河幅僅かに五間に過ぎず、朝鮮側の治安を確保するためには勢ひ對岸に出動する必要を生じ今回の德山警察官隊も對岸の伐木夫救援のため出動したもの〻如く、匪賊と遭遇戰を演じた地點は三方斷崖で圍まれた最も不利な地形であつたにも拘らず勇敢に奮戰遂に悲壯殉職したものである、なほ鴨綠江採木公司の有力なる伐木請負人である孫迺鴻、王龍潭兩名は匪賊に拉去された

殉職三警官は九日德山で荼毘に附し告別式を執行したので採木公司では所轄惠山鎭署に宛て鄭重なる弔電を送りまた殉職巡警のため長白縣警務局に弔電を發した

殊動の高石部隊 陸路凱旋

遺憾なく任務を了へ

【雞冠山】本年四月初旬以來第二次三角地帶の討伐に出動中の我が高石部隊は既報の如く鄧鐵梅匪の懷刀たる于深海を始め李福田の兩匪首を生捕りにし梅津枝隊中の華と呼ばれ新綠の野を匪中深く馳驅し干戈を交へる事幾十度、土民を愛撫し、滿洲國の將來を教へ遺憾なく其の任務を全うし六十日間の討伐を終へて八日正午陸路歸營した、沿道には市民始め小學校生徒多數の盛んなる國旗萬歲の渦の中の板倉中尉指揮の○○名は炎天に燒けた面に笑ひを浮べ武勳赫々たる名譽を擔つて兵營の門をくゞつた、猶高石部隊長は戰途に於て病を得て安東病院に入院中で有る

大刀會匪猖獗

【鐵嶺】七日以來清原縣下夏家堡獺石及開原縣下八區黃旗寨附近一帶に亙り樂法章を大頭目とし馬鳳長吳曾大法師を副頭目とする約一千の紅槍會匪橫行し鐵嶺縣境より警報頻に傳はるので鐵嶺縣公安隊では王大隊長、佐澤指導官指揮の下に九日朝三百餘名の討伐隊を出動せしめ牧養正孤家子方面縣境警備の任にあたらしめたるが清原縣下からの避難民は當地城內にも數家族到着した

焼き拂はれた我東豊領事館

居留民會議 員定例會議

協議決定事項

【チチハル】チチハル日本居留民會議員定例會議は五日午後三時より小學校教室で開催された

一、墓地移轉の件
一、避病院設置の件
一、傳染病患者の處置の件
一、納稅の件
一、軍隊の歡送迎の件

等に就き鳩首協議の結果左の如く決定六時散會した

墓地移轉の件

軍部の都合により墓地を移轉するとの件は過般來評議員にて協議せられてゐたが今般濱崎評議員が區域選定係を擔當し物色中であるが適當の區域發見次第移轉する筈で移轉に際しては軍部より移轉費を補助すると

避病院設置の件

滿鐵若くは省公署にて近く避病院を開設する事となり民會にてそれにつき種々協議中で未だ決定を見ない

傳染病患者の處置法

避病院若くは隔離室が設置されるまで從來通り自宅にて治療し藥代、診察費は民會にて持ち附添人其他の雜費を患者側で持つ

納稅の件

最近納稅成績が頗る惡いが近く賦課金查定委員會を組織して在留民一人々々の收益を見積りその結果賦課金を查定し評議員會にてそれを決定し爾後は徵稅の徹底を期す

軍隊の歡送迎の件

龍江驛乘降車の軍隊の歡送迎は最近甚だ振はざるに鑑み今般各區にて區旗を製作し爾後は區旗を先頭に各區民が大擧して驛頭まで歡送迎する樣努める

撫順縣下の水田計畫

ゴタ／＼も圓滿解決

【撫順】前鮮人民會長朴充澤氏等が計畫中の縣下第三區、撫順城東方二道房附近三百天地の水田化事業は水溝關係で東西二道房部落農民の反對にあひ又小作關係で村長地主との交渉面白からず、而も林氏等は瀋海線前旬子西北方より鐵道に沿うて延長約一邦里に亙る水灌漑溝渠工事を着々進めて本月初旬迄にこれが完成するに及び該地に小作者として收容さるゝ鮮農二十四戸、百三十五名と村長、地主の間には引水期に當り一大滿鮮人の紛争をも惹き起さん危險性があつたので、豫て協和會辦事處撫順署においてはこれが圓滿解決を希望してゐたが幸ひ協和會丸川工作主任その他の獻身的努力により八方圓滿に解決し水田化さるゝこととなつた

露人泥棒團

一味二名を逮捕して 奉天署大捜査を開始

【奉天】奉天市を中心として泥棒を働いてゐた露人泥棒團の首魁が逮捕された……最近市內で露人の各所を荒し廻つてゐるのを探知した奉天署司法係りの水除刑事は八日午後八時工業區北一街福榮當に鮮人李錫賢が入質中を取押へ嚴重取調べの結果露人より買ひ入れ入質中と判明したのでその露人の止宿先である總站前天玉棧に踏み込みその一味フセツロフ・ド・フーコフ(三〇)を逮捕し取調べた處彼は去る六日午後三時ごろ浪速通山葉洋行に忍び込み蓄音機六臺毛ドンス等十數點價格數百圓を窃取逃走した事を自白したこれがため右物品を全部沒收すると共に彼の一味の大捜査に着手した

『氷』が戀しくなりア また天然氷の脅威

奉天で密輸中捕はる

【奉天】本年も愈々氷雪販賣のシーズンに入ると共に無許可で附屬地內に天然氷をコツソリ運びこむ無頼漢あり奉天署では傳染病流行時期を控へ特に取締を嚴にしてゐるが八日午後七時五十分ごろ市內淀町一番地先きで車に百貫目の天然氷をのせ五人の苦力が一生懸命引きこんでゐるのを巡行警戒中の岩崎部長が發見し直に取押へ本署に引致取調べの結果彼は浪速通り三十三番地の于心齊(五四)と稱し彼はアイスクリームの販賣をなすべく豫てから奉天省に許可願を出してゐた處八日これが許可となつたので早速一儲けしようとコツソリ天然氷を密輸入せんとしたもので于は直に營業許可が取消された上に十圓の科料に處せられ又彼が仕入先である商埠地三經路奉文堂(三四)も五圓の科料に處せられた、なほ奉天署ではこの種密輸者は嚴重取締ると

撫順競馬會 愈よ實現の運び

七月八日から開催 撫順署へ申請書出す

【撫順】當地昨年來の懸案であつた競馬會もいよ／＼實現さるゝこととなり、その第一回競馬會は目下東郷、永安臺間に工事中の競馬場が出來上るのを待ち來る七月八日から十二日まで六日間(雨天順延)開催さるゝ筈で撫順競馬倶樂部より八日撫順署に申請書が出た尚この競馬は一着馬を勝馬とする單勝式勝馬投票法と景品付競馬で勝馬投票券は一圓と五圓の二種で當選者は最高その十倍の賞金が貰へる、次に景品投票券は入場料とも一枚一圓(普通入場料一人二十錢)で景品總額一萬八百圓を一等以下適當に分配交附さるることになつてゐる期日內は奉天方面及び縣下の競馬ファンを集め盛況を呈するであらう

蘇家屯のサイレン

【蘇家屯】時局柄非常時に備へる爲めに昨年の暮れに當地派出所に顔を見せたモーターサイレンも約六ケ月間事務所倉庫の隅に泣かないやうにと押込められて居たが漸く此程昭和通り南滿電氣出張所標上に据付けられて六月十日時の記念日より聲高く泣いて報道する事になつた

一、毎日午前六時、正午、午後六時
二、非常時、連續五回(十五秒づつ)
三、火災、連續三回(十五秒づつ)

吉林省本部縣長會議

【ハルビン九日發國通】來哈中の熙洽吉林省長は八日午後六時ハルビンに於ける官邸に於て吉林省本部縣長會議を招集した、會議に出席せる縣長十五名、各縣長は省長より嚴て當地に參集を電報を以て命ぜられたものである、議場で省長は各縣長の報告を聽取し各々の報告に對して將來の統治方針を詳細に亙つて授けるところあつた

海邊警察隊 大東溝移駐

【安東電話】滿洲國東南部海岸線の警護の重責を擔ひ隱れたる努力と功績を献げてゐた安東海邊警察隊は滿洲國の海邊防備の大方針確立に伴ひ安東の本部を近く大東溝…つた

阿片密賣團

【奉天】奉天春日町八番地田中辨造(四七)新城子南華街林田政雄(四二)奉天青葉町二八安藤マサヨ(五四)同春日町一番地牧野松次郎(四七)の四名は共謀で昨年十一月頃から五回に亙つて錦州より阿片二百四十貫時價八千圓を密送し來り奉天その他で賣抑ぜることが判明し目下一味は總領事館において嚴重取調べ中である

キリル派奉天代表後任

【奉天】元キリル派奉天代表であつた市內浪速通四十四番地ニコライ・ペトラホーフ氏は本月初め死亡したので商埠地居住元陸軍少將マラケン氏を後任として正式任命する旨去る七日ハルビン居住キリル派滿洲代表キシリーフイン中將より通知があつた、尚キリル派は商埠地三經路事務所內に施療所を設置してゐる外蘇聯邦より脫走露人を救濟すべく救濟委員會を組織しモスカリヨフ氏が之に當つてゐると

撫順縣教育會と合同

撫順教育會

【撫順】當地教育會では近く撫順縣教育會と合同總會を催し左の如き講演を聽講し日滿教育の連絡一致をはかる筈である

一、勞作教育に就て 渡邊奉天教育研究所長
二、奉天省の教育方針に就て 坪川奉天省教育廳總務課長

產金調査隊

九日鐵嶺出發

【鐵嶺】北滿大黑河方面の產金調査といふ重大なる使命を帶び去月以來鐵嶺にあつて準備を進めてゐた七里工學士を班長とする特別產金調査隊は愈々諸準備も完了したので一行三十名七里工學士引率の下に九日午後十一時十七分發列車で多數の見送を受け鐵嶺を出發目的地に向つた

安東軍警慰問金

一萬六千餘圓に達す

【安東】安東市民會の第四回軍警慰問金募集はこの程締切つたが全市十七區と滿鐵社員の報公の義金は實に七千九百二十六圓餘の巨額に達した、一昨昭和六年十二月第一回の軍警慰問金以來を通算すると總計一萬六千三百三十二圓餘に上つてゐる

安東は國境第一線で出征、凱旋さもに勇士の感慨は一入のものがあり、且つ停車時間長きため歡送迎市民との交驩は他の沿線諸都市に較べて特に盛んであつて慰問金の大部分はこれ等勇士の送迎費に充てられ、他の一部分が軍警傷病者への慰問、遺靈への弔慰等に充てられてゐる

繁茂期を控へ大討伐斷行

奉天警備隊の出動

【奉天電話】奉天警備隊に於ては高粱繁茂期近づき東邊道始め西豐開原の各地方に匪首長勝、仁義茂等の率ゆる各五百名の賊團が橫行しつゝあるので近く第四期の大討伐を開始することゝなつた

ご用心の事 不衛生牛乳が多い

【チチハル】最近公安局では衛生的見地から飲料水、食料品等の理化學試驗に着手してゐるが差し當り市內販賣店の牛乳十一種に付きチチハル衛戍病院で嚴密な檢査を行つた結果、四種の牛乳は滋料に適するが他の七種のものは何れも殺菌をなし居らざるため頗る不衛生のもので今後嚴重取締る事となつた

試驗の結果は一般に脂肪の含有量僅少で陸軍藥局所定の三%を越ゆるものは僅か四種類に過ぎない、尚最も危險なのは容器が非常にマチ／＼で各種の瓶を適宜使用して居り、口栓も殆んど不完全な紙栓で甚だしいのは草木の莖等を利用して居るものさへある

建國運動會 鳳凰城のプログラム

【鳳凰城】當地では建國記念第二回運動會を來る十八日省立師範學校の運動場に於て開催する事となつた、會長は陳縣長、副會長に鳳野幸吉、楊開明、何洋林の三氏その他各委員、顧問もそれ／＼決定した、尚プログラムは次の通り

(一)集合午前八時(二)國旗授與(三)國旗掲揚—國歌合唱(四)開會の辭(五)運動會々歌合唱(六)演技(七)閉會の辭(八)滿洲國旗降下、國歌合唱(九)萬歲三唱(十)散會

傷病兵歸還

【遼陽】遼陽衛戍病院の傷病兵十五名は奉天、新京等の各病院の傷病兵百餘名と共に八日午後十時八分發列車で內地に歸還した

八谷中尉着任

【雞冠山】獨立守備第四大隊附兼關東軍經理部々員陸軍二等主計中尉八谷友市氏は八日雞冠山守備隊に着任同日各所を歷訪就任の挨拶を述べた

旅順放送

▲旅順衛戍病院備附のレコードが磨滅したので各家庭からの寄贈方を待望してゐた處這次大連の本社を通じ數十枚の寄贈方を申込んだ一婦人があつたが旅順支局では九日直に右レコードを衛戍病院へ傳達した ▲米岡市長は白玉山招魂祭委員一同を招じ八日午後六時から昭和園に於て慰勞會を開催 ▲旅順警察署では來る十二日署員總動員にて交通訓練デーを開催し六千枚の繪入り宣傳ポスターを配布する ▲安藤要塞司令官は招魂祭祭典委員長の資格を以て九日午後六時から偕行社に於て慰勞宴を催した ▲旅順金融組合五月中の業務成績は都市組合にて加入人員一、口數五、脫退者なく月末現在人員一〇九名、口數六七〇口、貸付金額二一、六三四圓九七錢、回收金二五、一七六圓九六錢、月末現在貸付人員六三名、金額五二、三七四圓四四錢、又村落加入人員は一〇名に一一口、脫退者四名六口數、月末現在一、〇六四圓、口數一、六五二此貸付金額一四、八一〇圓小洋錢四四元、回收金一二、四七五圓小洋錢三、八九〇元、末現在貸付員四八三名此金額一、八二一四五圓、小洋錢七二、三九九元であつた ▲赤羽町六鹽矢トメさん長女操さん(三)は百日咳から肺炎を併發し八日死亡

遼陽片々

遼陽に來る人は異口同音に內地の京都の如き感じがする、住心地もよく、土地の人も親しみ易いと相當御世辭が加味されて居ても惡い氣持はせぬ ▲最近遼陽に數日間滯在した旅客が遼陽は療養地だと痛感した、其の上雜貨商あたりは郵便切手賣下所のやうな態度である、これは何の意味かは知らぬが淋しい町であり商人のサービスが足らぬと解する外あるまい、さても痛い言だ ▲熱河出動中の○○隊の○○隊○○○名が一時遼陽迄凱旋したが、編成列車全部が隊本部であり事務室であり兵舍であり官舍であり炊事場である、實に不自由である、而して日滿兩國の爲めに奮闘された其の勞苦、其の不自由をみた時疊の上で起居し安全に其の業に就き得る者は感謝と感激なかるべからずだ ▲弓友倶樂部に山崎領事から記念優勝カップの寄贈があつたので同領事旅行から歸遼次第送別を兼ね優勝カップ爭奪大弓會を開催すと

鐵嶺雜聞

近く鐵嶺を引揚げる石塚副領事は十日午後六時より管內日滿官民多數を公會堂に招待し別離の宴を張る▲久しく中絕してゐた商友會主催の店員支那語講習は最近新店員も增加したので十二日から毎朝六時より七時まで一時間宛講習する事になつたと▲松島町名物の夜店は十日晚から開店▲鐵嶺商友會は十日午後七時より商議樓上に於て定時總會を開催決算報告役員の改選▲龍首山上の古塔は幾百幾千年を經たものか時代が判らぬといふが數年前最下部をセメントで固めたもので古色蒼然たるものであつた折角の古色を破壞し雅人を失望させたが今回又復上層部までセメントで固めつゝあり風致を沒却してゐるが滿洲人は新らしくなつてよいと喜んでゐるとか▲地方事務所では赤痢豫防錠劑を希望者に無料配給する由軸はぬ先の杖希望者は至急申出られたいと▲永清寫眞館で寫した敬老會の記念寫眞は實費一枚八十錢で頒布する由餘興の寫眞は一枚二十五錢と

專賣特許

（我社研究部發明 ウルビオレギン應用）

特製 大學眼藥

DAIGAKU EYE-LOTION (SPECIAL)

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豊田正達氏
推奬

新時代の目藥はケース入り

好評嘖々の鼈甲ケース付 特製「大學眼藥」
（中の瓶がカラになつたら、少し小形ですが二十錢の瓶を代りに入れゝば、便利なケースが永く使へます）

眼病を治し
目を美しくし
紫外線の害を防ぐ
三作用あり

痛まず、シマズ
心地よくキク

目を病む方には
—治療の爲めに—

目が痛い。目やにが出る。鏡で見ると目が血走つてゐる。明るい所では、まぶしくて目が開いてゐられない。悲しくもないのに涙が出る。目の中で何かゴロ〳〵してゐる樣で氣持が惡い。何をしても直きに目が疲れて根氣が續かない……といふ樣な、不愉快極まる眼病を一掃して、痛まずシマズ、心地よく效いて、カラリと晴れた大空の樣な朗らかな氣分を取戻すのが特製「大學眼藥」です。

特製「大學眼藥」の眼病に對する作用は、單なる「治病作用」だけではありません。

之に「美眼作用」と「紫外線防止作用」が共に働いて、此三作用が合致して「目に有害な紫外線を防止しつゝ目を美しく治す」といふ獨特の效果を奏するのでありますから、その治り方は理想的と云ふべきであります。

特製「大學眼藥」に配劑してある我社發明の紫外線防止兼光線障害治療藥ウルビオレギンが專賣特許權を得て居ります事も、藥效の優秀を物語る一つの證左であります。

なほ、特製「大學眼藥」には一瓶毎に、サニテーブ完全包裝の「大學洗眼藥」が添へてあつて、迅速且つ合理的なる治療に對して萬全の用意がしてあります。

「先づ洗眼してから點眼する事」これが眼病治療上の定石である事は、各眼科病院や醫院の實施により明かな事です。

目のよい方には
—美眼の創造 紫外線防止の爲めに—

目のよい方—眼病に罹つて居ない方—であつても、「より美しく、健康なる目を保つ」爲めに特製「大學眼藥」は缺くべからざるものであります。

殊に近頃の文化生活者は、無數の細菌の浮遊する塵埃中にあつて各種強烈な光線に目を脅かされ、細小の印刷文字により目の疲勞を強ひられ、野球、庭球、ゴルフ等の戸外スポーツに際して太陽光線中の紫外線に目を侵され、絶へず眼病に罹る危險に曝されて、明眸も日と共にその輝きが失なはれ行く有樣であります。

斯る時特製「大學眼藥」の御使用は、その獨特の三作用によつて眼病を豫防するのみならず、更に進んで目に有害な紫外線を防ぎつゝ、美しい魅力ある目を創り「目の保健と、美眼」に其獨自の效果を現はします。

まして、新式て瀟洒な鼈甲ケースは、ポケットに入れてよくハンドバッグに收めてよく、中から取り出す新案特許の茶褐色遮光性の自動點眼容器は、誰にでも簡單に使へて、一滴の無駄もない、便利、衞生、經濟、兼備の獨創容器ですから、街頭で、校庭で、オフイスで、電車やバスの中で、劇場やシネマの中で、グラウンドやテニスコートで、其他何時、どこででも直ぐ特製「大學眼藥」を氣持よく、手輕に用ひる事が出來るのであります。

適應症

○トラホーム　○結膜炎　○角膜炎　○やに目
○光線による眼炎　○凝目　○疲れ目　○突き目
○たゞれ目　○はやり目　○のぼせ目　○かすみ目
○なみだ目　○はれ目　○麥粒腫　○くもり目
○打ち目　○ほし目　○血目　○雪目

小兒の眼病には

學童中に一五%のトラホーム患者があつて、へだてなき小兒同志は危險も知らずに遊んで居ます。この恐ろしい傳染病其他眼病の治療と豫防に、痛がらせずキキメの早い特製「小兒用大學眼藥」を愛兒の爲に是非お備へ下さい

藥價低廉

▽一瓶毎に「大學洗眼藥」添付

入造鼈甲ケース付

品目	價格
一瓶入	三十錢
二瓶入（ケースは一個）	五十錢
補充用特大瓶付（〃）	一圓

ケースなし

品目	價格
小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
德用	五十錢
（小兒用）	二十錢

—全國各藥店及び百貨店藥品部にあり—

參天堂株式會社
大阪市東區北濱一丁目

平和の使ひ姫達を 眞ごころ籠めて
滿鐵婦人部、歡迎の夕を開く ゆうべの協和會館

滿鐵社員會婦人部大連婦人團體聯合會主催大連新聞社および本社後援の人形使節歡迎會は十日午後六時五十七分から協和會館で開かれたがその日の會場は人形使節を迎へるにはふさはしい小學校、公學堂、女學校の少女達で埋められ和やかな日滿親善氣分をみなぎらせてゐた、補助椅子をいくら出しても追ひつかないといふ

會衆に かうした仕事に馴れない滿鐵婦人社員達は汗を流して轉手古舞、しかし流石に嬉しさうにあちこちと馳せ廻つてゐる式は第一部歡迎式から始められ滿鐵工場ブラスバンドの奏樂と會衆の少女達全員が唄ふ歡迎歌の合唱裡に使節松平朋子、川島悦子、坂本佐和子、西忠子の四孃は滿鐵社員會森下三四子さんに先導されて正面設けの席に就き社員會湯地婦人部長代理の開會の辭が終れば主催代表として船津一子孃、市内小學校代表として大廣場校の小林和子さん、公學堂代表として伏見臺の宋淑眞さん(滿語)辛嘉子さん(日語)女學校代表として神明の濱田瀾里子さんがそれぞれ眞心の籠つた歡迎の挨拶を述べ、主催者から使節一同に美はしいお土産を贈つた、これに對して西忠子さんが使節を代表して

謝辭と 共に力強く自分達の使命を述べて深い感動を與へ再び起る場内を揺がす歡迎歌の合唱裡に使節一同は退席し中央座席に案内されて第二部である歡迎餘興に移つた、餘興は午後七時四十分日本橋小學校の童謠舞踊「洗濯」「轉び達磨さん」に始まり羽衣女學校の舞踊大連小唄を終つて五分間休憩後、使節一同は「大東京の歌」を合唱して滿場の割れるやうな拍手を浴びた、かくて餘興も無事にプログラムを進め、鐵道工場ブラスバンドのオーケストラ「滿鐵行進曲」で終つたが無邪氣なしかも

眞心の あふれた少女達の舞踊あるひは唱歌、支那武術など何れも使節に深い感謝の念を與へ會衆もまた我れを忘れて回ごとに拍手を送り盛會にしかも有意義に歡迎の會を終つた、なほこの夜の歡迎會の模樣は大連放送局により會場から一般に中繼放送された

寫眞說明 人形使節(上左)と歡迎の辭を述べる女學校代表(下)は會場の大衆

晩餐會

大連婦人團體聯合會、滿鐵社員會婦人部では十日夜の歡迎會に先だち午後五時から社員倶樂部食堂で人形使節を主賓としての晩餐會を開いたが使節一行をはじめ當日の餘興出演者、市内小學校長等約百五十名出席、先づ婦人聯合會事業部長西内女史歡迎の挨拶を述べこれに對し團長松平俊子夫人は少女の心は純眞、即ち平和の心そのものであります、どうか滿洲の皆さまがたもこの少女の心をもつて滿洲國を抱いていただきたいと謝辭と希望を述べて主客打ちとけながら五時半散會した

高音は除隊兵 低音は白衣勇士
同船して大陸へさよなら…… 二重奏・凱旋行進曲

華々しい凱旋勇士と、る觀光榮ある除隊將兵が十日午後五時甲埠頭九番バースより割れるやうな大連市民の歡呼に送られて御用船海祥丸で名譽ある凱旋への途に就いた、一方は桜原工兵大尉に引率された電信隊と騎兵○聯の勇士等合せて四百八十名、また熱河堅壁當時の辛苦の汗が滲んでゐる身體を滿聯隊の歡害にふるはせながら後甲板に、また一方土屋大尉以下百五十名の戰傷者はいづれも白衣に包まれ武運拙なきをかこちながらも再度の來滿を約束しつ、前甲板に、傷いた身も生命を完うしたものも共々皇國の爲に全身を捧げ、いま「停戰協定」の吉報を故郷へのよき土産として輝かしい凱旋勇士の光榮に醉ひつ、岡野助役の見送市民に代る挨拶を最後の贈物として快よく受けながら定刻出帆した、ワツと揚る喚聲、萬歳々々の嵐、ブラスバンドの奏樂と船舶一齊に吹きならす汽笛の音に送られながら……

白衣の勇士

忠勇の二字をしつかり胸に刻みあらゆる缺乏と困難に打ち克ちながら獅子奮迅、壯烈な戰鬪を續くるうち不幸にくむべき匪彈に、或は不慮の病魔に傷き病んで内地へ凱旋することになつた白衣勇士百五十一名が十日午後五時出帆の海祥丸で除隊凱旋勇士と共に華々しく離滿した、勇士の内には四月下旬の興隆縣の戰鬪に小部隊を率ゐて敵の騎兵第五師及び四十四師と對戰、苦闘數日にして遂に大部隊の敵匪を遁走せしめたが、同二十八日不幸敵の追擊砲彈に數ケ所の砲彈破片を蒙つた服部部隊島村枝隊の土屋正一大尉があつた、岡野市助役の激勵と感謝の辭に答へて土屋大尉は傷ける身を愛刀に支へて停戰協定は調印を見たが、尙敗兵匪賊が横行し治安を紊しつ、ある際負傷した身とはいへみすみす海路を越えて内地へ歸らねばならぬことは何といつても殘念だ、この上は專念養生して再起陰に陽に國防の第一線に立ちたいと熱望してゐる、と悲壯な挨拶をなした、かくて定刻五時、嵐のやうな歡呼の聲、各船よりの號笛と打ち振る手旗に送られ埠頭を蔽ふ感謝の渦の中を船は靜かに纜を解き一路母國へ向つた

◇…夕映の名殘紐　除隊兵四百八十名、白衣勇士百五十一名は共に十日夕大連港發海祥丸で母國へ凱旋した

建國記念女子中等學校體育大會

爽風を浴びつ、快記錄を殘す
きのふ 旅順運動場にて

全滿の女子中等學校の唯一の大會たる關東廳體育研究所並びに學校體育聯盟共同主催になる建國記念の關東州内女子中等學校體育大會は十日午前九時四十分より午後三時の間に亙つて新緑の旅順運動場に於いて旅順、神明、彌生、羽衣、女子商業、旅順公學校女子部の六高女生三千餘名參加の下に擧行、トラックにフキールドに排球、籠球、庭球と初夏の爽風を浴びてミス滿洲、勇躍風舞、溌剌たる姿を運動場一ぱいに見せ「非常時女子」にふさはしい健康美を見せる、陸上競技に於ては彌生高女斷然他校を壓し意氣冲天、籠球に於いては彌生高女三年對旅順高女三年は大接戰となり應援の諸孃聲をからして聲援を與へ選手もまた必死となつて戰ふも遂に勝敗決せず31―31の引分けとなる全競技の成績左の如し

▲六十米　【一年生】A組一着岩井ヤス(彌生)八秒八、二着米田靜枝(神明)三着澤田良子(羽衣)B組一着佐藤和(神明)九秒、二着小川初子(同)三着池田晴(同)C組一着岩崎靜江(彌生)八秒七二着鷹野靜子(神明)三着松田百合子(旅順)【二年生】A組一着熊谷トシ子(神明)八秒六、二着山本スミ子(神明)三着石田春江(彌生)B組一着黑瀨嘉子(神明)二着村田嫡(彌生)三着荒木祥子(旅順)【三年生】A組一着山森靜枝、二着飯島久子(彌生)三着古内フジ江(神明)B組一着多田シゲ子(神明)八秒八、二着國廣信子(彌生)三着小關花子(旅順)【四、五年生】A組一着坂本ヨシ子(彌生)八秒七、二着式宮鈴江(神明)三着綱吉美知子(彌生)

▲百米　【一年生】A組一着德丸春江(彌生)一四秒五、二着中川滿子(神明)三着石井セチ江、B組一着大西スミ子(彌生)一四秒四、C組一着岡田千代子(神明)一四秒一、二着石井カシ子(彌生)三着宮越春江(旅順)【二年生】A組一着日野房江(神明)一四秒一、二着宮山滿子(彌生)三着村上月子(彌生)B組一着加藤佐智子(彌生)一四秒六、二着佐藤滿壽子(旅順)三着片山利子(神明)【三年生】A組一着高橋宇多住(神明)一三秒六、二着荒谷和子(彌生)三着保家梅子(彌生)B組一着增山百合子(神明)一四秒二、二着木村秀子(旅順)三着林文子(神明)【四、五年】A組一着高師智代子(彌生)一三秒八、二着小林愛子(彌生)三着岡元照子(旅順)B組一着安永花江(彌生)一四秒五、二着牧山信子(神明)三着宮野光子

▲千六百米繼走　【一年生】一着彌生高女チーム四分一四秒一、二着旅順高女チーム、三着神明高女チーム、四着羽衣高女チーム【二年生】一着彌生高女チーム四分〇七秒、二着神明高女チーム、三着旅順高女チーム【三年生】一着彌生高女チーム四分〇六秒、二着神明高女チーム、三着旅順高女チーム【四年生】一着神明高女チーム四分〇三秒、二着彌生高女チーム、三着旅順高女チーム

▲四百米繼走　【一年生】一着彌生高女チーム(大西、岩井、德丸、岩崎)五八秒、二着神明高女チーム、三着羽衣チーム、四着旅順高女チーム【二年生】一着神明高女チーム(黑瀨、日野、片山、三田)五九秒四、二着彌生高女チーム、三着旅順高女チーム【三年生】一着彌生高女チーム(飯島、荒谷、岩崎、國廣)五六秒三、二着神明高女チーム【四年生】一着彌生高女チーム(坂本、安永、高師、桑野)五五秒五、二着神明高女チーム、三着旅順高女チーム

▲走巾飛　【一年生】一等上島散子(旅順)四米二、二等畠下一枝(彌生)三米九三、三等萩原カズ子(神明)三米七六、三等森田滿江(旅順)三米七六【二年生】一等宮田花枝(旅順)四米四三、二等渡邊渡(神明)四米一五、三等宮島サカエ(彌生)四米【三年生】一等平山秀子(旅順)四米二三、二等青原俊子(彌生)四米一三、三等市原多美子(神明)四米一〇【四、五年】一等加藤芳枝(彌生)四米一九、二等濱崎時子(神明)四米〇三、三等峰松タカエ(彌生)四米〇三

▲庭球
彌生四年三―〇旅順四年
神明三年三―〇旅順三年
旅順二年三―二神明二年

▲排球
第一回戰
神明一年二―〇羽衣二年
彌生二年二―〇女子商業一年
旅順三年二―〇神明三年
彌生四年二―〇旅順四年
第二回戰
旅順一年二―〇女子商業一年
旅順二年二―〇羽衣二年
彌生三年二―〇女子商業三年
彌生四年二―〇旅順四年
第三回戰
神明一年二―〇彌生一年
神明二年二―一彌生二年
彌生三年二―〇女子商業三年
彌生四年二―〇神明四年

▲籠球
第一回戰
旅順一年 10 ― 14 彌生一年
神明二年 13 ― 12 彌生二年
神明三年 56 ― 10 女子商業三年
神明四年 59 ― 21 彌生四年
第二回戰
女子商業一年 6 ― 2 神明一年
旅順二年 30 ― 5 女子商業二年
彌生三年 31 ― 31 旅順三年
旅順四年 23 ― 17 神明四年

▲弓道
彌生二年六―五神明二年
神明三年一〇―七彌生三年
神明四年一〇―三彌生四年

プール開き 十日大連運動場

「河童のシーズン來」……各海水浴場に先立つて大連運動場内プールは九日午後より注水、十日午前中に半歳の空プールも滿々と水がたゝへられた

コンロに御注意 こんな話もある

石油コンロ、アルコールコンロの危險であることは旣に幾多の實例で明かにされてゐるが、さきに旅順において惹起した石油コンロによる慘事の報は各家庭によき警告となつたが、九日正午頃桃井子百廿番地滿鐵社宅青野氏方に留守番中のダンス教師池田丈吉氏内縁の妻ツネ子(二一)は晝食の仕度の爲アルコールコンロを使用中突然引火してアワヤと云ふ間に頭から火炎を浴び頭部顔部手足その他の大火傷を負ひそのまゝ人事不省に陷つた、附近の者の手によつて火の方を消し止めると共に取敢ず大連醫院にかつぎ込み應急手當を加へたが却々の重態で、しかも悲慘なのは同女は姙娠七ケ月の身重で岩田帶のしめられてゐる部分をのこし殆ど全身三分二の火傷であると、一般家庭においてはさくに注意されたいと

山本有三氏釋放

【東京十日發國通】去る三日某事件に關聯し田無署に引致され警視廳の野中警部補の取調べを受け上野署に留置されてゐた作家山本有三氏は中村檢事の取調べ一段落九日午後六時身柄を釋放された

軍國少年の健氣な寄附

去る七日濱松飛行聯隊に起つた椿事は非常時日本國民にとつて誠に遺憾な出來事であつたが、これを深く憂へた一中學生より誠心こもる二圓を封じ十日本社に左の如き原文を添へて送つて來た

今日の御社の新聞で見ました所濱松飛行隊では一大變事がありまして飛行機十數臺及び火藥やガソリンなど燃燒したそうで、非常に殘念に思ひます國家非常時の際に國防上の一大痛手です

このお金は甚だ少しでありますがこれを以て濱松飛行隊の復活の一部ともはなく〜幸に思ひますどうぞこれを以て全國民に呼びかけて下さい、お願ひいたします＝二中一生徒(原文のまゝ)

栃木縣慰問團の歡迎會

栃木縣教育家滿洲慰問團の府瀨川宇都宮中學校長以下十三名は十二日朝來連するので栃木縣人會では十三日午後五時より連鎖街扶桑仙館において歡迎會を開く、縣人會有志の出席を望むと

野球試合

【奉天電話】十一日午後四時より國際グラウンドにおて安東滿倶對奉天滿倶との野球試合を行ふことになつた

安樂椅子

故仙石元總裁が健在のころゴルフなどしてはと勸める人があつて素敵な道具を一揃へ買ひ込んだが間もなく病氣になつて逝去したので江口前副總裁が使用してゐたが、最近仙石翁の形見だと秘書役だつた鍋島嘉門君のところに贈つて來た、お陰で鍋島君この暑いのに星ケ浦へ日參。

◇

初心の鍋島君がコーチャーに頼んだのが人もあらうに滿鐵切つての大男淺見六段、この人至つて好人物で、會社がすむと鍋島君の室に迎へに來る、御兩人揃つてリンクスを廻る恰好はデブとチビの映畫そのまゝ。

◇

滿鐵では急行列車「はと」の最後尾に「はと」とマークの入つた鐵飯製の文字板を張つてゐるが、その文字板は體裁も良好でなく、かつ夜間は全く用をなさないので滿鐵ではこれを内地鐵道省と同樣非郎びきステライト式のものとすることとなり博覽會開會期までに準備を整へることとなつた、經費は四枚約五百三十圓である

颱風圏内 (24)

畑耕一作 山田喜作畫

憑きもの（八）

強く椅子に脊を押しつけたまゝ晟也は動かなかつた。

「憑きもの……」

彼は呟くともなく呟いた。

邸からの秘密の拔道をくゞつて戸山は去つたらしい。——

「あいつ等も、憑きものに憑かれてゐるんだ……」

彼は嘆息した。

約半時間も、彼は腕組みしたまゝ、眼を閉ぢてゐたが、思ひ直したやうに立ちあがると、部屋つゞきのドアを開けて、寢室に入つた。

——息ぐるしい惡夢に襲はれもしさうに、寢臺の上に輾轉反側してゐたが、明け方、やつと熟睡に陷ることができた。——

そして——

彼が眼ざめたのは、翌日の正午に近い頃だつた。

乙彦は學校へ、鐸子は既にどこかへ遊びに出かけてゐた。

デスクに、いつものやうに揃へてある五六種の新聞——彼は、女中の運んだ香ばしい珈琲を啜りながら、上から披いて見た。まづ第二面から、次いで第七面を讀むのが、習慣だつた。

と——

その第七面の最上方に「凶暴なる怪盗の一團」「大金庫を爆破す」「非常線に發砲しつゝ逃走」「襲はれた横濱屋澤洋行」——と零號、特號、一號、初號の活字を使つた四段抜きの記事——

「？」

晟也は珈琲茶碗を置いた。

急いで記事を讀み下した。

「！」

女中のお常が一通の西洋封筒を銀盆にのせて入つて來た。

「お手紙でございます」

彼はその郵藏を見るなり、ピリ、と眉を動かしたが、さあらぬ體に、

「郵便じやないね。誰が持つて來たんだね？」

「はい。自動車の運轉手さんでございます。お渡しすればいゝ。御返事はいらないと申して、歸つてしまひました」

「さうか。よろしい」

「お食事の御用意も出來てゐるのでございますけれど」

「いらない。——すぐ外出する。先方で食べる」

「さやうでございますか」

かうしたことは有り勝ちと見えて、お常は強ひて勸めもせず、顚をさげて去つた。

すぐ彼は封を切つた。

——この手紙よりもさきに、君が今朝の新聞を讀んでゐるなら、好都合だがね。——

無論聰明なる君は、今日のあらゆる社會面の特別記事を、僕の事業報告として受取つてくれただらうと思ふ。いつかも話した通り、僕の手段は甚だ露骨で拙劣だ。君のやうに知識と理論にすぐれた、また一種の藝術的感情を豊富に備へた、名趣向は講じられない。相變らず無作法な、我武者羅な遣口なんて、きつと君の顰蹙を買つてゐることゝ思ふ。しかし、たしかに面白かつた。素晴らしい刺戟だつた。獲物は現金の九千七百圓だけにして置いた。小切手や社債や公債の類は、捌け口もわるいし、兎角に後の煩累を遺す種になるから、一切部下に手を觸れしめなかつた。いや、そんな事實はどうでもいゝ。新聞は、實行者側の僕達よりも、より詳しく君に報道してゐるだらう。そんなことよりも、實に面白かつたといふ僕の有頂天な氣持を、僕はこゝで君に御推察願ひたいのだ。——

第廿二回 滿日特選碁戰

先相先 四段 鈴木秀子 / 先番 三段 加藤三七一

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

黒	白
●六一 ニの九	○六二 チの十
●六三 ワの十五	○六四 チの十五
●六五 チの十四	○六六 チの十六
●六七 ワの十四	○六八 ヨの十五
●六九 レの十二	○七〇 タの十二
●七一 レの十七	○七二 タの十八
●七三 タの十一	○七四 ヨの十二
●七五 レの十三	○七六 タの十四
●七七 リの十一	○七八 リの十
●七九 ヌの十	○八〇 ヌの十一

—【4】—

對局者の感想（二）

白曰く 白六十四（チの十五）は打たずに六十八（ヨの十五）に受け後に（ルの十六）に打つ手段を見て居る方が良かつたです

黒曰く 黒七十七（リの十一）は（チの十二）のきいてる意味のある所で筋ちがひですが他に良い方法もわかりませんでした

白曰く 白八十（ヌの十一）は（ヌの九）に打つもの位ゐでした

けふの放送

大連 JQAK 六月十一日

▲午前六時 ラヂオ體操第二 ▲午前六時三十分 ラヂオ體操第一 ▲午前十時 新譜レコード（ポリドール） ▲講演（新京より午前十一時五十分）滿洲國の法制に就いて 國務院法制局長 三宅福馬 ▲ニュース（午後三時三十分） ▲浪花節の夕（午後六時） ▲ニュース（午後六時三十分） ▲浪花節「平手酒造」木村友忠 ▲同「大石生立ち」桃中軒如雲 ▲同「小金井小次郎」木村忠衛 ▲ニュース ▲氣象通報

東京 JOAK 六月十一日

▲六時三十分（大阪より）▲座談會 國際經濟會議を前にして、大原社會問題研究所長帝國學士院會員法博 高野岩三郎、三十四銀行頭取 一瀬粂吉、大阪商船副社長 村田省藏、三井物産取締役兼大阪支店長 田島繁二、大阪朝日新聞社論説委員 飯島幡司、大阪商科大學々長法學博士 河田嗣郎 ▲（七時二十分）ラヂオレヴユー、江戸ッ子金さん 岡本綺堂原作、和田五雄脚色、相馬金次郎（榎本健一）常磐津文字若（河村時子）伊勢屋千右衛門（中村見好）番頭（山野一郎）小僧（小林菊枝）風船賣り（水島道太郎）風車賣り（花島喜世子）女中（大内润子）官軍隊長（德永長四郎）兵士甲（十方健次）同乙（長田得堂）石澤寅之助（片岡半藏）相馬半三郎（二村定一）料理人（白崎菊三郎）町内の頭（木下國利）他に祭禮の若い男女大勢、唄手（唄川幸子）解説（波島貞）洋樂指揮（栗原重一）和樂指揮（六郷字十郎）出演ピエル、ブリアント▲（八時）新内名物姥ケ餅（草津の段）淨瑠璃 鶴賀若狭椽、三味線 未定

満日 日曜附録

O.K. FIELD

オヤくバカ ニセノタカイ イヌガ アルイテルゾ
ナーンダー アタマノウヘ ニノッテ アルイテイタ ノカー ハッツ

童話

萬里の長城の悲しいお話

山海關小學校長　古賀勝利

今から二千年も昔に支那の陝西省に孟姜娘といふ美しい娘さんが居りました。お父さんもお母さんも善い人で村一番のお金持でした。そして隣村の村長さんの息子さんの所にお嫁にゆく話が定まりました。村中は美しい娘さんの花嫁姿の噂で大さわぎでした。無事に御婚禮も終へて姜娘には前にもました樂しい第一日が參りました。突然縣のお役人が村々にやつて參りました。

「此の度秦の始皇帝陛下には東は山海關より西は臨洮まで高い城壁を築いて北狄共を防ぐお計畫である、ついては一家から父と長男を除いた男子は皆差出せ」といふお布令でした、お父さんと一番の兄さんを除いたほかの男二番目の兄さん、三番目の兄さんや下男や小僧まで男と名のついて働ける者は全部でした。姜娘のお婿さんは二番目の息子さんでした。お父さんもお母さんもなげきました。姜娘の悲しみはどうでしたでせう。然しどうすることも出來ません。何時もはお金を出せば承知する役人も、今度だけは天子様の強い命令なのでせう、お金を受取りません。さうくお婿さんはみんなの者に見送られて役人につれられて、行つてしまひました。悲しみの中に一年は夢の樣にたちました。毎日泣きながら夫の便りを待つてをりました。けれども姜娘の許には何の便りもありません

「夫は今頃何うしてゐるだらうか、北の國で寒さに凍えてゐはしまいか、山の中で食物にこまつてはゐまいか」

さ色々心配の中に五色の着物を縫ひ上げました。さうしてその着物を或人に託して、夫に手渡してくれるやうに頼みました。陝西の田舎で一年以上も夫の歸りを待つ姜娘の許へ歸つて來たのは五色の着物だけでした。

「夫は何處へいつたのであらう、何うしてゐるのだらう。それとも若しや、死んだのではないかしら」

見知らぬ土地の方へ旅立つことを決心し。さうく姜娘は家を出ることになりました。前日とは異つた姿で、或る日姜娘は家を抜け出してしまひました。五色の着物を持つて一日々々と旅に出た姜娘はやがて陝西省の縣境の長城へ參りました。長城を築いてゐる男共に夫を尋ねましたが誰も知つた人はありません、或る時はそれらの苦力達にいぢめられ或る時は川をかちわたり、谷をこえ、山にのぼり尋ねては歩き歩いては尋ねて野に伏し草をたべて萬里の長城をたどりたどつて山海關に參りました

かよわい女の足で一萬里の山河を越えて山海關についた時は身も心もつかれはて、今にも死ねばかりの病人でした。片手に色あせた五色の着物を持つて杖にすがり、折よく通りかゝりの人を呼びとめて

「陝西の人で同官の生れ孟といふ人はをりませんか」

「陝西の人か。待て。ゐるぞく私の相手が陝西だ。呼んであげよう」

親切な親方が一人の苦力をよんできてくれました。

「同官の人か。名前は孟。聞いたやうな名だが、あゝわかつた」

「ええわかりましたか、それは私の夫です、そしてくく今何所に居りませうか」

「ウーン姜娘さんの旦那さんか。それは氣の毒なことをしたな、死んだよ」

「ええ」

「今から三日ばかり前に死んだよ、たしかあの水門の近所に埋めてあるよ」

姜娘は泣くく教へられた水門にやつてまゐりました。そこは長城の水を流すため四十米ばかり切れて居ります。夫の墓はと探しまわたけれどわかりません。往つては泣き來ては泣き、つかれにつかれた體を水門の前に、ゆきつもどりつしては泣いてをりました。一日二日、三日、食もとらずに寢もせずに、歩いては泣いて居りました七日目の朝泣きつかれて聲が出なくなつた體を長城に突伏して又思ひ出して大きく泣き叫びました、すると水門の両側の長城がどつと崩れ落ちました、姜娘が大きな聲で泣くごとに恰も續ある如く長城は崩れはじめます。水門から山海關へ、山海關から山頂へ、折角築いた長城が片ッ端から崩れてゆきますびつくりしたのはお役人です。さつそく取調べて秦皇島の始皇帝に言上致しました。

「何。女が泣くその聲で長城が崩れる、その女を呼べ」

始皇帝の前に姜娘は呼び出されました、夫を探して一萬里。皇帝はその貞心に感心致しました。體は衰へたとは云へ姜娘の美しさは衰へません。皇帝は妃になれさいろくすすめられました。

「承知いたしました。それではなりませう。然し私の夫は死んだのかどうか本當は解りません。どうぞ夫の死骸を探して下さい。さうしてお墓を建てて下さい。その後お妃になりませう」

皇帝の命令です、忽ち孟の死骸は探し出されました。その夫の死骸を抱いて姜娘は秦皇島の離宮から夜こつそり逃げ出しました。そして山海關から長城を傳つて南海へ出ました。突出した岩の上に坐つて

「あなたしばらくでございましたね」

聲え出て何年經ちましたでせう。赤い舟に乘つた海賊の武の強い……さもわづか一日。随分苦勞を致しました。なぜ私の來るまで待つて下さいませんでした。さあこれからは二人で暮しませう」

夫の死骸に五色の着物を着せ固く抱きしめて岩上から海にとびこみました、するとはかに海が荒れて大波が立ち海中に忽ち二つの島が突き出ました。

土地の人は此の島を想夫島或は夫婦島と呼んでゐます。天氣の良い日南海の遙か彼方に、小さくかすんで見える大小二つの島がそれです。孟姜娘の夫を抱いて立つた岩の上に後の人がお寺を建てましたこれを姜娘廟と呼んで居ります。毎年春になると女の人は五色の着物を着ておまゐりに參ります。自分も姜娘に劣らぬ貞女になる樣にと……

こどもの考へ物　第十五回

パッとひらいた　ひまはり草　それには少し早い

寫眞機のまへでパッとひらいた見なれない品物、ひまはり草にしては少し咲くのが早すぎます、では何でせうか、わかつた方は六月十八日までにハガキで大連市東公園町満洲日報社内「満日日曜附錄係」あてにお答へください、正解者にはいつものやうに二十名にご褒美を差しあげます

第四十八回の答　止れの合圖

第四十八回の考へものは交通巡査の「止れ」の合圖でした、相變らず正解者が多いので籤をひいて左の方々にご褒美をあげることにいたしました、大連市内の方には當籤通知のハガキをあげますから、それと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りしますから樂しみにおまちください

當籤者

▲亂石山内川源司▲遼陽庄司澄枝▲新京清水たか子▲奉天中村光子▲鐵嶺上野進▲旅順木村芳子▲大連太田カズヲ▲同但馬美代子▲同松澤勇▲同稲村安子▲同濱本勉▲同早川マリア▲同山田勉▲同山本昭二▲同杉山實▲同木山鈴子▲同大宮正雄▲同富田よし子▲同伊藤美子▲同曾我モモ子

尚當籤者の方は森永製菓で今「森永ミルクキヤラメル藝術」を募集してゐますから、ご褒美の中にあるミルクキヤラメルの空箱はその材料にしてください、皆さんが應募した作品はお金にかへて傷痍軍人に寄附されることになつてゐます、作り方は「ベルトライン」さんで敎へてくれます

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

算術

(1) 次の問に答へなさい

(イ) 父が三日かゝる仕事を子供が六日かゝる。父と子との仕事をする力の比を求めなさい

(ロ) 甲が三時間で行くところへ乙は二時間で行きます。甲と乙とはどちらが歩む速さが速いのですか。

(ハ) 牛四匹でも馬七匹でも同じ程の仕事をするとします。馬と牛とどちらが仕事を多くするのですか。

(ニ) 5人が10日間に得る賃銀を同じ人10人で得るには何日かゝると思ひますか。

(2) 職工が或る仕事にかゝつて10日間に $\frac{2}{5}$ だけしました。此の割合で全體をし上げるには幾日かゝりますか

(3) 白米5kgの代價が1圓60錢であると。3圓84錢では同じ米をいくら買へますか。

(4) 甲の直方體は縦3cm、横1・5cm、高さ2cmで乙の直方體は縦2cm、横○・○cm、高さ1・○cmある。此の二つの直方體の體積の比を求めよ。

(5) 自轉車で行くと1時間かゝる所を自動車では30分で行ける、自動車で1時24分かゝる所を自轉車で行くと。幾らかゝるか。

前週の答

理科

(一) 1、鉛・シンチユウ・水・木材・石油

2、木材・石油

3、或る物の重さとその物と同體積の水の重さと比較して見て、水の方より重い物は沈み、輕いものは浮びます。

(二) 1、昔武士が鎧兜をつけて自分の體を守つたと同じやうにエビは硬い皮で身を保護してゐるのです

2、頭と胸の部には腦・エラ其の他體の大切な道具がありますのでぐらく動いては困りますから一枚でしつかりかこみ、腹部は運動の際曲げねばなりません、若し一枚の硬い皮につゝまれてゐたとすれば、その目的を達することが出來ないので幾枚にも別れてゐるのだと思ひます。何と都合よく出來てゐるではありませんか

3、○胸の足で歩く。○腹の足でしづかに泳ぐ。○腹を急にかゞめて後方に早く泳ぐ。

(三) 1、他から力を與へられたのは古ハガキだけで銅貨には何の力も加はらぬわけです、それで物は他から力を加へないと何時までもそのまゝに居ようとする性質があるのでコツプの上には居たがハガキが取り去られたので重力によつてコツプの中に落ちたのです

2、本も鉛筆も共に運動して來たのですが本だけが急に他から運動を止められました。けれども鉛筆には何の力も加はつてゐません。それで運動してゐる物は他から力を加へられないと何時までも運動を續けようと云ふ性質があるから鉛筆は運動してきた方向にころげたのです。

(四) ○摩擦しあふ二つの面を手にすること。○摩擦しあふ二つの面の間に油かローを塗ること ○摩擦しあふ二つの面の間に廻轉する車か丸を用ひること。

(五) スケートとガラスの摩擦する面はどんなに平であつても固體と固體との摩擦はなかく大きいものですが、スケートをはいて氷の上をすべりますとこの二つの面の間には可成りの熱が生ずるために氷がとかされて水になります、それで二つの面の間に液體がありますと非常に摩擦が小さくなるものなのです(油を塗るのもこれと同じ意味)こんな理由で平なガラスの上よりも氷の上の方がよくすべるのだと思ひます。

(六) 掛けた重さと、支點からそこまでの距離との積が上の方も下の方も等しいからテコが釣合ふのです。

(七) 1、(イ) 卷貝は體を全部殼の中にかくして敵を防ぎます。(ロ) 二枚貝は泥や砂の中にすんでゐて、敵するものが來たときは貝柱をちゞめて殼を閉ぢて敵を防ぎます。

2、□、カガヒ○アカニシ ○ツメタガヒ□ハマグリ □、コヤガヒ□、サリ ○カツラガヒ○アワビ

オヤくコノハ オホキナドカン ガアルゾ ナカヘハイツテミヤウ……
ポチー ミンナ サヲセズニ ハヤククルノ デスヨ
アレー ポチガ イナクナツタワ ドウシタノデセウ
ナーンダー ナカニハイツテ ヰタノ
アラツー ポチガ クロンボウニ バケタワー……コワイ

不思議な深海探檢

【カツトは海底の森に美しさをほこるウミユリ】

海上が大時化でも『死の國』の深海

太陽の光線もとほりかねて 常に氷點内外の寒さ

うれしい夏が來ました、水泳が出來るやうになるのももうすぐです、このごろでは釣の好きな方はお父さまやお兄さんたちにつれられて海や川へお休みごとに出掛けてゐることでせう、そして皆さんはお家でまつてゐらつしやるお母さまやお姉さまたちへのお土産に澤山のお魚をビクに一ぱいつめて持つて歸ることでせう、けれどお舟にのつて遠く沖に出ない限り、釣つたお魚はお母さまたちがお料理にこまる眼の中に這入りさうな一、二寸のドンコやメバル、せいぜい大きくて五、六寸もありませうか、ところが海の中には皆さんの思ひもよらぬいろいろな生き物がすんでゐます、鯨のやうに親の乳で育つものや、エスキモー人に一日もなくてはならないアザラシや魚の大將ともいはれる長さが二丈ぐらゐあつて目方が六十貫もあるロシア領でされるフカザメ、鉛筆ぐらゐはブツリと挾み切つてしまふ琉球の近海にゐるヤドカリに似たマッカン蟹それかと思ふとビリビリ電氣を放つ電氣魚や深くて暗い海の底を提灯つけてゆく發光魚など數へあげればかぎりがありません、そこでけふは一つ、まだ知らぬ不思議な海——それも深い深い海の底を探檢しませう

一 體深海の底つてどんなになつてゐるのでせうか——とまだ見た事のない皆さんは先づ不思議がるでせう、深海の研究は今から八十年ばかりまへから始められてゐますが、まだ完全でなく、從つて深海は秘密境です

深海は皆さんが水泳のときもぐつて見る陸に近い、そして淺い海岸の岩の多いあんな有樣では勿論ないのです、それでは深海とはどんなところをいふのでせうか、もちろん字に書いた通り深い海のことには違ひありませんが、それは太陽の光線のとゞく距離で、およそ三百フワゾム(一フワゾムは六フイート)すなはち千八百フイートから下の深さをいふのです、けれど三百フワゾムのところでは、はつきりと段がついてゐて、そこで太陽の光線がなくなるといふのではありません、だんだん暗くなつていつて五百フワゾムぐらゐも降ると光線は殆となくなつてしまふのです

ま た太陽の熱も深くなるにつれてだんだん無くなり、百五十フワゾムから下には達しません、極深い海底はいつも靜かで、海上は大時化で大きな船が難破するやうな日でも死の國の物凄い靜けさなのです、温度も常に氷點内外で、のぼることも、くだることもなく、そして斯んなところにはバクテリアもありませんから、もちろん腐るといふことはないのです

テウチンアンコウ 額のサオの先にテウチンをつけてゐるところ

カロリン島附近は 三萬フイート

世界で一ばん深い 恐しい水の押す力

そ れでは世界で一番深い海はどこでせうか、それは南太平洋のカロリン島の附近で五千二百八十七フワゾム(三萬千七百二十二フイート)もあります、また日本の東北の北太平洋にも五千二百六十九フワゾムのところがありますが、今日までにとにかく海の生物を人間が捕へたのは最も深いところで三千三百フワゾムから四千四百フワゾムぐらゐのところです、それならそんなに深い海の底はどんな有樣かといひますと、陸で皆さんが見る山や谷のやうに、はげしいデコボコがあるのではなく、沙漠のやうにほんとに平なもので、ところどころに高い殿のやうなところや、くぼんだところがあるくらゐです

皆 さんはこゝで、どうして深海の底は平野のやうなのかと不思議がるでせう、無理もありません、それは海の上の方から貝がらや魚の骨などが、絶えず雨のやうに降つてゐて、何萬年かといふ永いながい年月の間に積りつもつて角ばつた岩や谷のやうな低いところが埋まつてしまつたからです、斯んな深いところですから海水が物を押へつける力も大へん強くて、深さ一千フワゾム毎に一インチ平方トンの壓力が加はります、だから四千フワゾムの海底では一平方インチ四トンの壓力を受けることになり、恰度汽車の罐の四十倍に當るのです、そしてこんな深いところにゆくと、四五分厚味のある眞空にした硝子球へ、海水が浸み込むといふのです、なんと水の押す力の強いのに驚くではありませんか

望遠鏡眼のアルギロペレクス

振袖魚

深海の發光魚

深海の魚 おたがひに食ひあふ

皆さんはそんなに深い、壓力の強い海の底なら生き物は棲んでゐないだらうと思ふでせう、ところがどうしてどうして深海にも生き物はゐるのです、けれども二、三百フワゾムも降ると植物はもうなくなつてしまひます、それは日光のお世話になれなくなるからで、それから深くなるに從つて動物ばかりになるのです、ソコにすむ動物は皆さんが空氣の壓力を感じないやうに、水の壓力を感じません、つまり體がさういふ風に出來てゐるのですれ、そして深海には動物の最も大事な食べ物である植物がありませんから、上から落ちて來る、ほかの動物の死骸を食べたり、お互に噛みあつて共喰ひをしてゐるのです

静かな深海をおよぐレガレクス

望遠鏡眼のギガントウラ

深海の魚は口が大きい 餌をとるのに都合よく あかりをつけて游ぐ發光魚

深 海の底にもお話したやうに、いつも闇ですから、こゝに棲んでゐる動物はさきざき眼がなくなつてゐます、それは眼といふものゝ必要がないからです、また眼があつても形が小さくて役にたゝないのです、その代り、こんな眼の不自由な動物は大へん感じが早いのです、またアンコウとかムツなどといふ魚は薄暗いほどの割合に深い海に棲んでゐますので、その眼は大へん大きいのです、それは暗いから澤山の光りを取り入れるために自然に大きくなつたのです

そ れから二千フワゾム位降つたところに棲む深海動物について最も面白いことは美しい光りをその體から出してゐることです、エキオストマといふ魚などは眼の下やヒレや體の兩側などに澤山の發光器をもつてゐて青い光りを放つてゐます、そのほか深海の魚類は大てい皮の下にガラスボタンのやうな發光器をもつてゐて、簡單なのは體から粘つたものを出して光るのです、それではナゼ光るのでせう、それは私達が暗闇に提灯をもつて歩くやうに行く先を照らすためですが、一つは光つて餌にする動物をひきよせるためです、アンコウなどのうちにはひたひのところから一本の長いヒゲを出して、その先がさけてピラピラしてゐて、そのピラピラで小魚を釣つて喰ふものがあります、これは淺いところに棲んでゐるものですが、深海のアンコウはそのピラピラが提灯になつてゐるのですから面白いでせう

な かには頭のまん中にまるい電燈のやうなものをつけて光つてゐるものもあります、アンコウやムツも口が大きいが、深海の魚はすべて口が大きいのです、それは暗いところで餌をとるのに都合がよいからです

人を殺す恐しい毒蠅

土人逃げ出す

南アフリカのタンガニイ地方に、「ツエツエ蠅」といふ毒蠅がゐますが、隨分恐ろしいやつで、この蠅が身體にくつつくと眠くなつてつひには睡眠病といふ病氣になつて死んでしまひますので、この地方に住んでゐたスマク族は部落の者がどんどん眠れるので恐れてしまつて蠅のゐないところへ逃げだしてしまひました

お國を守る兵隊六人

國民は五千人

お國を守る兵隊さんが大將を入れてたつた六人、しかもその大將が自分で將校の服を買つて大將になりすましてゐるといふのだから愉快です。その國はアンドラといつてスペインとフランスの國境東部ピレニースの山中にあつて面積が百六十平方マイル、約五千人の國民が住んでゐます

雪辱の意氣に燃える實業團

連勝を期す滿洲俱樂部

滿洲球界の豪華版
實滿戰愈よ近づく

☆全日本球界の視聽を集め滿洲球界の王座を爭霸する本社主催の大連實業團對滿洲俱樂部定期爭霸戰は、愈々アト六日後の十七日に迫つた、兩軍數旬に亘る猛練習はチームを整備し今や時の來るを待つ、荒木鮫島等新進を多數迎へた滿俱これに劣らず吉田野原等の强剛を新たに加へたる實業、兩軍とも新興の氣に充ち滿ちて滿洲球界の制霸を望んでゐる。

五年連勝を望む滿洲俱樂部四年連敗の雪辱を期す大連實業團。

兩軍の對戰こそ實に全滿ファンを殺人的熱狂に導くものである。

兩軍對戰することこゝに十二回、年々歲々盛大となり今や四萬になんなんとするファン球場を圍繞して極度の緊張と熱狂に大鐵傘下をゆるがして滿洲球界の王座を決定するにふさはしい光景を呈する。

餘すところ六日、待望の實滿戰、いづれが昭和八年度の光輝ある球界の霸權を握るか、實業か?はたまた滿俱か?全滿のファンよ、晴れの日を目睫に控へて紙上に兩軍の陣營を窺はう(上のカップは滿日優勝大盃)

吉田實業團主戰投手

濱崎滿俱主戰投手

おゝドラは鳴る
霸權獲得に邁進

實業團監督 前田叢司

◇…回想すれば滿六ケ年全然球界より隱遁せる自分が、前任者にお膳立して貰つてあるとはいひながら實滿戰を目前に控へ今更飛出して見たものゝ亂暴至極な話で極めて苦慮致して居ます

◇…關東州野球大會を終へてからの實滿戰準備練習は時日僅かに四十日餘、そのうち怪我人、病人又は天候不順等の事故續出して好調なるみつちりした練習をしたのは廿日間位で、この間準備を整へることは不可能と考へる

◇…以前は實滿戰を第一主義として關東州大會出場チームから銓選の上少數に纏め、準備練習に充分時日を與へて貰ひたることゝ記憶致します、最近大會出場を目的として急設し編成さる如き基礎訓練の缺けたるチームを出場さることは大會の價値を低下し從つて面白からざる空氣を釀生する原因となりはせぬかと懸念されます、今後主催者側において切に御留意を願ひたいものだと思ひます

◇…ドラは鳴る、今や霸權獲得に邁進するのみ

思ふがまゝに
選手を戰はせよ

滿俱監督 中澤不二雄

◇…實滿戰は全國制霸の礎石である、昭和二年夏八月、全國都市對抗大會が創設され、二年度滿俱、三年度實業、四年度滿俱、五年、六年度東京、七年度神戸の各チームが優勝、大連市代表チームは三年間連續全國制霸の榮冠をかち得てゐる、これこそは實滿戰を目標とする兩軍の整備、練習、意氣から生れる、一年を費しての整備の苦心、五旬に亘る猛練習、あらゆる精氣と鬪志を盡して兩軍相搏つ所、そこに全國制霸の實力と意氣が創造される

◇…全國都市對抗が年毎に各都市を背景として盛大に赴くに連れて、實滿戰は大連市のためにも市民のためにも重要性を具備した年中行事に進展しつゝある、今年は兩軍、多數の新鋭、古豪練達の士によつてチームを結成し、溌剌、果敢の試合が現出されるに違ひない

◇…全國野球ファンの視聽總動員の裡に將に開始されんとする實滿戰を前にして、上述の理由により、私は、兩軍選手諸君の日本運動精神に終始される事を期待し、觀衆各位がスポーツ特有の純眞なる感激と熱情を以てこの大試合に對しチームをして、選手をして思ふがまゝに戰はしむる事を切望したい

實業投手團 右から……岩瀨五郎選手 因藤正喜選手 副島善孝選手 石井秋男選手

安藤實業團主將

永澤滿俱主將

滿俱投手團 右から……福本純男選手 小松義夫選手 山口義治選手 荒木八郎選手

片岡滿俱正捕手

渡邊實業團正捕手

實滿戰の成績

大正十年
- 春期(實業勝) 實業六A—三滿俱(六月五日) 實業八A—二滿俱(六月十二日)
- 秋期(實業勝) 實業四—〇滿俱(九月十八日) 滿俱二—〇實業(九月廿三日) 實業二A—一滿俱(十月二日)

大正十一年
- 春期(實業勝) 實業四A—二滿俱(六月四日)
- 秋期(實業勝) 實業四—二滿俱(十月一日)

大正十二年
- 春期(滿俱勝) 滿俱十一—七實業(六月三日) 滿俱六—二實業(六月十日)

大正十三年
- 春期(滿俱勝) 滿俱四—二實業(六月七日) 滿俱十一A—八實業(六月十五日)

大正十四年
- 春期(實業勝) 實業二—〇滿俱(六月廿一日) 實業二—〇滿俱(六月廿八日)

大正十五年
- 春期(實業勝) 滿俱十二A—二實業(六月六日) 實業八—四滿俱(六月十三日) 實業二A—〇滿俱(六月二十日)

昭和二年
- 春期(滿俱勝) 滿俱九—五實業(六月五日) 實業九—八滿俱(六月十二日) 滿俱五—〇實業(六月十九日)

昭和三年
- 春期(實業勝) 實業三—〇滿俱(六月三日) 實業七—一滿俱(六月十日)

昭和四年
- 春期(滿俱勝) 滿俱九—二實業(六月二日) 滿俱六—五實業(六月九日)

昭和五年
- 春期(滿俱勝) 滿俱六—五實業(六月八日) 滿俱八—四實業(六月十三日)

昭和六年
- 春期(滿俱勝) 滿俱十A—八實業(六月十三日) 滿俱六—五實業(六月十四日) 實業四—三滿俱(六月廿一日) 滿俱八—四實業(六月廿二日)

昭和七年
- 春期(滿俱勝) 滿俱六—三實業(六月十二日) 實業十—一滿俱(六月十三日) 實業三A—〇滿俱(六月十八日) 滿俱五A—三實業(六月十九日) 滿俱八—一實業(六月二十日)

實業軍の新人
右から……

森川 捕手
石井 投手
吉田 投手
野原 內野手
中島 外野手
副島 投手
玉井 內野手
上本 內野手
松木 內野手
松尾 外野手

滿俱軍の新人
右から……

山下 內野手
杉谷 內野手
荒木 投手
濱崎 內野手
鮫島 捕手
志摩 捕手
福本 投手
小松 投手

大連實業團

- 監督 前田叢司(神戸商業)
- マネイヂャー 宮崎愿一(明治大學)
- 主將 安藤忍(明治大學)
- 投手 岩瀨五郎(早稻田大學)
- 同 吉田要(法政大學)
- 同 因藤正喜(大連商業)
- 同 副島善孝(同志社大學)
- 同 石井秋男(千葉中學)
- 捕手 渡邊實(釜山中學)
- 同 武井正清(廣島商業)
- 內野 松木謙郎(明治大學)
- 同 毘舍利正男(海草中學)
- 同 森川英一(名古屋高商)
- 同 玉井良一(松山商業)
- 同 立石榮(德山中學)
- 同 上本繁(青島中學)
- 同 安藤勝(麻布中學)
- 同 野原五郎(育成學校)
- 外野 中川武行(松山商業)
- 同 藤澤忠雄(高松商業)
- 同 五味川八太郎(大連商業)
- 同 中島庄藏(橫濱高商)
- 同 松尾五郎(佐賀中學)

滿洲俱樂部

- 監督 中澤不二雄(明治大學)
- マネイヂャー 福山奇平(橫濱高商)
- 主將 永澤武夫(明治大學)
- 投手 濱崎眞二(慶應大學)
- 同 荒木八郎(橫濱高商)
- 同 山口義治(佐世保機械工業)
- 同 小松義夫(松山高商)
- 同 福本純男(米子中學)
- 捕手 片岡秀雄(大連)
- 同 鮫島敏明(長崎高商)
- 同 志摩健二(大連商業)
- 內野 山下實(神港商業)
- 同 小池榮一(名古屋商業)
- 同 藤川謙三(橫濱高商)
- 同 杉谷彥三郎(橫濱高商)
- 同 柴原勇(愛知商業)
- 同 濱崎忠治(廣島商業)
- 外野 和田四郎(同文書院)
- 同 高須兼二(岡崎中學)
- 同 梼本正次(大連商業)
- 同 工藤喜代治(大連商業)
- 同 山元啓次(鹿兒島商業)
- 同 梅本三郎(大連商業)

講談 廓ノ水賣

悟道軒円玉

仙臺の太守伊達綱宗侯の愛した吉原の遊女高尾は二代目にて吉原京町一丁目の妓樓三浦屋四郎左衛門方より、十六歳の時店に出て始めて四姓の客を引く、此の高尾の出生地は下野鹽原の湯り鹽釜の農長助の娘、幼名をみさと云ひ容色も美しく又歌道に秀で、俳諧の道にも精通して居た「初雪や遊ぶ身ながら又遊ぶ」と云ふ名句を吐いたが、綱宗公の心を動かしたのも一首の和歌に由る。これは綱宗公の近臣柴田忠三郎の所持せし扇に、高尾の自筆にて筆蹟も見事に「淺らさじと昨日は袖に包みきて今日の涙のやる方もなき」と記してあった、これを觀て綱宗公の心がグラ〳〵と震動した、まるで地震のやうな和歌です、綱宗侯が始めて廓に足を入れたのが二十一歳萬治三年夏の中旬、此の時高尾は十九歳でした、一日高尾から送りし文に「今朝の御別れ涙の上の御歸路、御館の首尾如何お案じ申候忘れればこそ思ひ出さず、かしく君は今駒形邊り子規、高尾、千里」と云ふ名文です、千里とは綱宗侯の變名、御在所が奥州故千里と云ふ洒落だそうです、高尾の洒落故まことに美しい、然し其頃諸侯の廓入りは各身分に恥ち深き笠に面を隱し忍んで通ったとのことされば俳聖其角の句にも「朝嵐馬の眼で行く頭巾かな」と詠んである、それを綱宗侯は顔も隱さず華美の服裝をして金作りの大小を帶して行く故に世の人これを伊達姿といふ、それが眼にも遺り「わしが國さで見せたいものは昔しや谷風今伊達模樣——」なぞと美しい咽喉を聞かせる人も折々あるが、これは仙臺侯の廓通ひの服裝より化せられた伊達の家中の風俗を書込みし物だと云ひます。今日しも白絽に黒く雲龍を描きし衣類を召され、伽羅の下駄を穿き、近臣渡邊九郎右衛門、坂本八左衛門の兩人を供として廓に入ったが、未だ陽が高い、仲の町に來ると十二、三歳の小僧が杉の葉で荷を蔽ひ、兩肩にして

小「冷やっこい〳〵、道明寺白玉冷やっこい〳〵」

呼びながら頻りに冷水を賣って居る、綱宗侯はこれを見て歩みを止め

綱「水を持て」

と言った、冷水賣りの小僧は伊達の太守と知る由もなく

小「ヘエ、道明寺にいたしませうか、それとも白玉の方にしますか、お砂糖は灰汁拔きで一斤六十四文です」

綱宗侯は砂糖の相場は知らない眞鍮の鞭顔型の器物にて白玉入りを一杯召上り

綱「これを遣はす」

銀錢十個を下し置かれ其のまゝ行き過ぎる、冷水賣りの小僧は吃驚して三人の後姿を見送ってゐたが、

小「これはをかしいぞ、水を一杯飲んでこんなに金をくれるとは、金の使ひやうが荒すぎる、事に依ったら泥棒ぢやアないかしら、何處へ行くか尾けて見やう」

と尾行をすると、仲の町の揚屋平兵衛の家へ入った、冷水賣の小僧は揚屋の女房おさきに會って

小「今二階に上った立派な若いお武士樣は何處の殿樣ですか」

と嘯くと、

女「あれは尊いお方だよ」

小「ヘエー尊いお方とは……」

女「やんごさないお方だよ、煩いね」

と云ひ捨て、忙しさうに二階に上る、サア冷水賣りの小僧は理解がつかね、尊いお方やんごさないお方とはどんな人か、老父に聽いたら判るであらうと、箕輪の後向地藏の裏手に在る棟割長屋に戻り、病床に臥して居る實父、羅宇屋煙管の六兵衛に此の話をして、枕許に銀錢を列べて見せると、六兵衛は病める老軀を漸く臆餅布團の上に起し

六「太吉、此の金を手前何處から持って來た。エ、何處から盗んで來たのだよ、ナニ立派な若いお武士樣から貰ったと、噓を吐け、この老父を瞞さうとしても其の筆には乘られえ、物の例へにも考へて見ろ如何に吉原が虚榮の場所でも冷水を一杯飲んで銀錢を十個も置いて行くそんな好奇が世の中にあるものか、情無え事をしやアがって、老父は永い事貧乏こそして居れど六十三歳の今日までも他人樣の所有物を塵一つ掠めた覺えはねえ、それこそ垣根から乘出して居る熟した柿の實一個でも埋りなく採った事はねえぞ、しかも正直者と異名をとった六兵衛だ、そのおれの伜に手前のやうな石川五右衛門小僧に飛び出されては、御先祖樣に申譯のしやうが無え、曲った根性を矯直してやるから此方へ來いッ」

と病苦に細り火箸のやうに瘦せた腕を伸ばし太吉の衣類の襟を摑み膝元に引寄せ、瘦れる手にてしきりに打って居る

○「オイ〳〵六兵衛さん何をするのだ、どんな惡い事をしたかは知らぬが、おまへ此の孝行者の頭へ手を上げると罰が當ってその手がまがるぜ、誰のお蔭で利かぬ體のおまへが腹も空かせず藥まで服んで居られるだ、さんでもねえ事をする人だ、お廢し勿體ない」

六兵衛は其の人を見て

六「これは家主さんですか、わしはこの太吉を決して憎いとは思ひません、可愛いから折檻もするんです」

と云ってホロリと落涙した、太吉は逃げもせず泣いて居ります、家主の清兵衛はこれを見て

清「妙な男だな、泣く程可愛ければ、打たれえが宜いぢやないか」

六「イーエわたしは可愛いから打ってやります」

清「いよ〳〵訝しな理窟だな、憎ければこそ打つのだらうが」

六「家主さん聽いて下さい、知っての通りわたしは三年越の中風症で足腰は起たず、何事も太吉の世話で生きて居ます、毎日冷水を賣って歸って來て賣溜を枕元に列べ今日は是れだけ貰って來たよと云はれる度に、あゝ辛からう、近所の子供は小遣ひをねだって、飴菓子でも食はうといふ遊び盛りの年齡の者が、此の暑い中廓へ入って稼いで來るとは、それもおれの病氣の爲めか、思へば可哀想な奴だ、あゝ濟まねえ、此の錢はあだやおろそかには使へねえぞと肚の中では手を合せて拜んで居ります、そのわたしが何んで憎んで打つものですか、家主さん此の金を見て下さい」

清「オヤ〳〵これは變だ、お前の家に不似合ぢやアねえか、一體どうしたといふ譯なんだえ」

六「その金が怨みです」

清「ナニ金に怨みだと、まるで芝居でする道成寺の狂言のやうだな、然しまさかに此の金の下から黒い長い髮を振亂し、鱗形の模樣の着附で、緋の袴を穿き、頭に角の生えた口の耳まで裂けた青い顔の化物が撞木を持ってかれに怨みが聚ござると飛び出した譯でもあるめえが」

六「そんな冗談どころではありません、實は只今太吉が此の金子を持って來て、白玉入りの冷水を一杯飲んだお武家樣がくれたとの事如何に派手と虚榮を爭ふ廓でも眞實の話とは受取れません、これはてっきり盗んで來た物に違ひないと思ひ、その性根を叩き直してやらうとそれで折檻をして居るのです、あゝ手が痛へ又摔れて來た」

清「摔れて痛んで來たらもうおよし、第一病の毒だ、然し聽いて見ると正直なお前の氣性としたら疑ふのもこれは無理はない、わたしにしても少し信じられないところもある、とは云へ太吉が盗みもすまいが、太吉、噓ぢやアあるめえな、小父さんにまで作り事をすると此度はおれがきかれえぞ、此の金はまったく武士から貰って來たのか」

太「餘り澤山くれたから泥棒ぢやア無いかと後を尾けて行くと仲の町の揚屋に入った。それから揚屋の小母さんに聽いたらば」

清「小母さんは何んと云った」

太「あれは尊いお方だ、やんごさないお方だ、煩い小僧だと云って二階へ上ってしまったよ」

清「それだけは餘計だ、さうかそれではたしかに身分のあるお方に相違ない、話に噓はあるまいが念晴らしだ、一緒に來い、おれが揚屋に行って聞き直してやる、六兵衛さん必ず心配しなさるな、太吉を少しの間借りて行く、直に歸って來るよ」

と太吉を伴れて仲の町の揚屋平兵衛の家へ來たが、家主の清兵衛は揚屋平兵衛の妻おさきとは豫て知己のことゝて誠に都合よく

さ「オヤ清兵衛さんですか、暫くお目にかゝりませんが何時もお達者で結構です、マア此方へお上りなさいまし」

と云ひながら、清兵衛の後方に立って居る太吉に注目した、清兵衛はおさきを見て

清「イヤお前さんも變りがなくてお芽出度い」

さ「おまつや早く座蒲團を持ってお出で」

清「構っては不可ない、緩くりしては居られないのだから、今日はお前さんに少し聽きたい事があって來た、此の小僧を知ってゐなさるだらう」

と側に立って居る太吉を指した

さ「わたしも見たやうな顔の小僧さんだと思って見て居ましたが、おまへはたしか先刻二階にお在でなさる御客樣のことを聞きに來た冷水賣の小僧さんだね」

清「如何にもさうだ、實はそのお客の事について復聞きに來た、此の小僧はわたしの長屋内に居る六兵衛さんといふ正直者の伜で太吉と云ひ、三年以來中風症で臥て居る親父を他人手を借りず冷水を治って養って居る孝行者だが、今日お前さんの家へお出でなされた立派なお武家樣が冷水一杯飲んで銀錢を十個下されたとの事、六兵衛さんが律義な人故、疑ってたしかに盗んで來たものに違ひないと、此の太吉を折檻してゐるところへ折よくわたしが飛込んで樣子を聽くと、子供心にもをかしいと思ひ此處の家で聽くと、おまへさんがあれは尊いお方だ、やんごさないお方だと呶鳴ってくれたと言ふ、そこで念の爲め六兵衛さんに代って、太吉に案内をさせわたくしがたしかめに出て來ました、何れ高位のお方とは思ふが、どう云ふお身分のお人だえ」

さ「あゝさうですか、それは小僧さんとんだ災難でしたね。イエその事なら決して御心配なさる事はありません、此れは内密のお話ですが仙臺の殿樣ですよ」

清「エッ仙臺の殿樣だとへ」

さ「さうです」

清「アハヽヽ、さうか、太吉や安心しろ仙臺樣だとよ、六十餘萬石の大諸侯、伽羅の下駄をお穿きなさる派手なお方だ、銀錢の十個位風前の塵、何んでもないそれこそ道端に轉がって居る小石にも足りれえ金だ、貰って置いても苦情はない、然し出來ることならもう少し貰って遣り度え」

清兵衛は中々慾が深い、思はずおさきは笑ったが

さ「清兵衛さんこれは洵に少ないが六兵衛さんと云ふ方に何か口に適ふ物でも買って上げて下さいまし」

と若干の金を紙に包み差出した、清兵衛は禮を述べ

清「太吉、お内儀さんが親父へ見舞を下すった、こゝに來て禮を云へ、あゝ親に孝行はしたいものだ、イヤおさきさんとんだ御迷惑なかけました」

と、揚屋平兵衛の家を出て、道を急いで地藏裏の長屋に引返し

清「六兵衛さんお前は果報者、斯んな孝行の伜を有って羨ましい、揚屋へ行って聞いたらば、仙臺の殿樣との事だ、お下賜にギヤマンの盃子が四百六十枚もあらうといふ大身上、貰ったのは太吉の孝行の徳だ、何うだえ六兵衛さん、安心出來たらう」

泣いて居た六兵衛はこれを聽くと初めて笑顔を見せ

六「あゝ、仙臺樣が……それならもう少し貰ひ度え……」

清「アハヽヽ、人の心は變られえものだな、おれも今揚屋でその愚痴を云って來た」

と清兵衛も笑ひながら言った、太吉は嬉し泣きに泣いて居た(完)

一年前の回顧

滿洲國承認論有力

(六月十一日)

滿洲國を卽時承認すべしとの聲は日と共に有力となって來ましたが陸軍では滿洲國不承認は各方面の情勢から一日も速かにする必要を認められ、また本庄關東軍司令官よりは陸軍中央部に對して滿洲國統一、人心安定のためから卽時承認に關し重要意見を具申し來るものあり、一方十二日上京する内田滿鐵總裁も政府に對し卽時承認を進言するものと見られ、滿洲國の卽時承認問題は近く具體化するものと見られるに至りました

内田滿鐵總裁入京

(同十二日)

十二日朝九時入京した内田滿鐵總裁は直に齋藤首相と約一時間にわたり會見懇談し更に有田外務次官と會見午前十一時半辭去しましたが、内田伯の外相就任は既に決定的で、首相は正午荒木陸相を官邸に招き内田伯の外相就任に關して軍部の諒解を求むるところがありました

實滿戰の火蓋切る

(同上)

全滿野球ファンの待望する大連實業團對滿洲倶樂部定期爭霸戰の第一日は十二日午後四時三十五分から實業球場で擧行されました、何分滿洲の早慶戰です、ファンの熱狂振りはいふも更なり、選手の緊張振りは寧ろ悲愴です、試合は滿倶先攻で開始、第一回實業二點を先取すれば滿倶第三回に滿壘の時強打者片岡ホームランを飛ばして一擧五點を得、更に第七回一點を加へたるに反し實業は第五回一點を得たるのみで追撃ならず遂に六對三で先づ滿倶に凱歌が揚りました

實業の雪辱成る

(同十三日)

實滿第二回戰は十三日午後四時半から滿倶球場において實業先攻で擧行、劈頭兩軍無得、二回に入るや實業の攻撃鋭く一擧三點を獲得し、第一日目と同樣實業がリードしました、一球のさぶところ心魂ともに飛び長棍の響きに和する喊聲は大鐵傘をゆるがし試合の推移に一喜一憂どよめく人をもってスタンドは立錐の餘地もありません實業は實に三、四、六、七回に各一點づつ、最終回に濱崎投手の球を亂打して一擧三點、計十點をあげたるに反して滿倶は僅かに三回高須の本壘打で一點を得たのみ、こゝに實業の雪辱は見事になりました

上海にコレラ續發

(同十四日)

十四日上海檢疫所の發表によると上海のコレラ患者は十一日までに二百八十名の多數にのぼり、最近一週間に九十名を出してゐるといふことで、そのうち死亡者は約一割に及び相當惡性で、上海のみならず全國的に蔓延の傾向があり、南京、廣東、漢口方面からもこの種の不吉な便りが續々報ぜられましたが、原因は氣候の不順によるもので支那人はこれを戰爭のためだと迷信してゐるとのことでした

内田伯遂に内諾

(同上)

内田滿鐵總裁は十四日午後荒木陸相と會見後、同六時二十分齋藤首相を訪ひ、外相就任の内諾を與へました

六十二議會閉院式

(同十五日)

齋藤擧國一致内閣のもとに開かれた政治史上特筆すべき第六十二臨時議會の會期は十四日で滿了したので十五日午前十一時から貴族院で閉院式を行はせられました

安達謙藏氏蹶起す

(同十六日)

民政黨離黨以來政界に超然として靜觀的態度を續けて來た安達謙藏氏は最近に至りいよ〳〵決然起って各方面の同志を糾合して新黨の旗擧げをなすべく內面的準備に着手するに至りました、そして麾下に馳せ參ずるものは最惡の場合でも交渉團體の二十五名は下らず、順調にゆけば四十名乃至五十名を糾合することが出來ようと見られ政界に一大衝動を與へました

調査團報告書審議

(同十七日)

九月の聯盟總會は五日から開かれることゝなってゐましたが、對支調査團の最終報告書が理事會に提出されるのは九月十五日前後となる豫定で、右報告書は理事會の審議を經て總會に移牒するるので、九月五日の總會は滿洲事變に關する審議をなすこと事實上不可能となり、關係主要國で合議の結果、十一月中旬改めて總會を開催することに決定しました

今週の獻立

關谷幽香子

	朝	晝	晩
日	トースト 紅茶 バナナ	青豌豆の御飯 玉子豆腐と春菊のすまし汁	鯛のうしほ汁、南瓜の肉詰、トマトソース、いかの白酢和へ
月	ふだん草味噌汁 海苔つくだ煮	茄子のしぎ燒	さより妻折燒、野菜のクリーム煮、うどの三杯酢
火	筍のみそ汁 ざぜん豆	鯖の味噌煮 大根の霜降漬	椎茸と春菊の清汁、車えびの黄身ずし、ほうれん草の源平びたし
水	葱のみそ汁 はぜの佃煮	すゞき鹽燒	鯛のあら煮、胡瓜と油揚の白胡麻和へ、牛蒡と豚肉のそぼろ
木	豆腐の味噌汁 しそのみじん切 鹽昆布	オムレツ	お赤飯 茗荷竹の玉子とじ 鮑の酢のもの
金	胡瓜の味噌汁 ふき豆	筍のうま煮	車えびとうどの清汁 ボイルドコールドサラダ きやら蕗
土	茄子みそ汁 燒海苔	カレーライス スノープディング	松茸と筍のお吸物、鯖の刺身、すゞきの鹽蒸し、胡瓜もみ

家庭滿洲語 紙上講座

第十二課

一
(1) 門 メー(ヌ)
(2) 窗 ツ(ウ)オ(ア)ン 戶 ホ(ウ)
(3) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ)
(4) 關 コ(ウ)ア(ヌ) 門 メー(ヌ)
(5) 開 カ(エ)イ 窗 ツ(ウ)オ(ア)ン 戶 ホ(ウ)
(6) 關 コ(ウ)ア(ヌ) 窗 ツ(ウ)オ(ア)ン 戶 ホ(ウ)

二
(1) 進 チ(ヌ) 來 ラ(エ)イ
(2) 進 チ(ヌ) 去 チ(ウ)イ
(3) 出 ツ(ウ) 來 ラ(エ)イ
(4) 出 ツ(ウ) 去 チ(ウ)イ

三
(1) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 進 チ(ヌ) 去 チ(ウ)イ
(2) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 進 チ(ヌ) 來 ラ(エ)イ
(3) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 出 ツ(ウ) 去 チ(ウ)イ
(4) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 出 ツ(ウ) 來 ラ(エ)イ

四
(1) 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 了 ラ 麼 マ
(2) 我 ウォー 開 カ(エ)イ 門 メー(ヌ) 了 ラ
(3) 關 コ(ウ)ア(ヌ) 門 メー(ヌ) 了 ラ 麼 マ
(4) 我 ウォー 沒 メー(イ) 關 コ(ウ)ア(ヌ) 門 メー(ヌ)

【譯語】

一 (1) 門(又は戶口) (2) 窓 (3) 門(戶)を明ける (4) 門(戶)を締める (5) 窓を明ける (6) 窓を締める

二 (1) 這入って來る (2) 這入って往く (3) 出て來る (4) 出て往く

三 (1) 門(戶)を明けて這入って往く (2) 門(戶)を明けて這入って來る (3) 門(戶)を明けて出て往く (4) 門(戶)を明けて出て來る

四 (1) 門(戶)を明けたか (2) 私は門(戶)を明けた (3) 門(戶)を締めたか (4) 私は門(戶)を締めなかった

【說明】

進來、進去、出來、出去 は自分又は相手者の出入する場合を考へて、去と來とを使ひ分けるのである。

沒關門 の沒は過去の否定を表はす言葉で(何々しなかった)と過去の形の打消しであるが、邦語では(何々するかしないか)(何々したかしないか)此兩者に對し打消しの場合は共に(何々しない)と答へるので、不と沒を混同するから特に注意が必要で有る、例へば往かなかったことを不去と答へ、往かないことを去沒有などと兎角間違った言ひ方をするので有る。

發音上の注意

窗 ツ(ウ)オ(ア)ン はチヨワンではない、口をすぼめたツ(ウ)からオと稍口を開けオ音を續けながら口だけを更に開けて同時に鼻へンと通す樣にする。

前週の答

(1) 你去了麼
(2) 我也去了
(3) 都去了麼
(4) 他沒去
(5) 學生都走了
(6) 先生沒走
(7) 都有麼
(8) 都不要

【問題】次の言葉を支那語に譯せ

(1) お前往って門を明けろ
(2) 彼人は來なかった
(3) 何故來なかったか
(4) 窓を閉めたか
(5) 窓を明けなかった
(6) 彼人は出て往ったか
(7) 出て往かなかった
(8) 這入って來なかった

僕ト踊ッテ下サイ
フラオ腹ノ大キナ方ダコトー私ヤ断リ致シマスワ
僕ト踊ッテ下サイマセンカ
私モテモー疲レテイマスカラー…
踊ッテ下サイー
エーオ願ヒシマスワ
幸

六月十日發行
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

日米平和確保のため仲裁々判條約を復活
出淵大使に重大な訓令

【東京十日發國通】最近の日米關係はルーズヴエルト政府成立以來スチムソン原則の不快なる印象も一掃され經濟、通商關係も緊密となり殊に日米豫備會商の經過は來るべき世界經濟會議に對し日米共同の立場を以て之に臨み得る確信が得られ、所謂日米戰爭の如き惡夢は殆ど解消し盡さるゝに至り、今や日米兩國間平和の確立につき兩國政治家が重大なる考慮をめぐらす時にあるが、内田外相も今において日米兩國間平和維持條約を締結することの極めて適切なることを認めるに至り、近く出淵駐米大使に對し重要訓電を發して本問題に對するアメリカ政府當局の意向を質さしめ、米當局の態度判明次第正式に或種の提案を行ふことに内定したことが判明した、而して本問題は去る五月二十六日、日米第三次ワシントン豫備會商の際に端を發したもので、同日石井全權よりルーズヴエルト大統領に對し私見として最近日米關係の益々親善なるにも拘らず未だ兩國民の敵對感情を一掃する能はず、よつて兩國間の平和維持を確約することは極めて必要且つ時宜を得た措置と思ふ、就いては一九二八年以來効力を失へる日米仲裁々判條約を復活しては如何との意見を開陳した事實あり、之に對しルーズヴエルト大統領の口吻によれば強ひて反對の意向なく相當考慮してゐることが看取されたとの全權よりの報告に接した外相は、石井全權の提案を日本政府の方針として追認の決意を示し出淵駐米大使をして米政府當局の意向を問合はせると共に豫備的折衝の開始方を訓令せんとするものである

愈よ豫備的折衝開始

【東京十日發國通】日米仲裁裁判條約締結問題は石井氏が去る五月二十四日から二十八日に至る五日間のル大統領との會見で石井全權より兩國間に紛爭起る事あるべき一切の紛議を平和的に處理せんがために往年のブライヤン條約を復活締結する要がある旨提唱したるに對し、ルーズヴエルト大統領は卽座に欣然受諾の意を表明したものであつて、右條約案の具體的内容については米國務省當局と我駐米大使との間に折衝すべきを約して別れたが、九日外務省は出淵大使宛右豫備的折衝開始方を電命した、所謂ブライヤン條約なるものは一九一三年四月廿四日、時の米國務長官ブライヤン氏が華府駐劄の各國大公使を招集し、アメリカと當該諸國との間に生ずべき一切の紛議を國際審査委員會を設置してこれが處置に當るべき趣旨の條約を個別的に締結せん事を提唱したものである、我外務當局は右ブラインヤン條約を始め一九二八年迄日米兩國間に存續せる高平・ルート條約、卽ち日米仲裁條約並に本年四月十九日調印せる日本、和蘭間の仲裁裁判條約を基本雛形とし仲裁裁判條約の具體案を練つてゐる

積極抗日は不可能
西南政客の反對論は當らず
汪行政院長時局談

【南京九日發國通】行政院長汪精衞は記者の「西南政客の打倒南京政府主張に對する意見如何」との質問に答へて曰く

政府の改造には贊成であるが打倒する必要はない、又出來もしない、彼等は今回の對日策を失敗と稱するがそれでは彼等に他に良策ありや、あらば來りて責任を負ひ時局を處理せよ、現在の我國力を以て一强國と飽くまで戰ふことの出來ないのは萬人の知るところ、然るに出來もしない積極抗日を唱へて、善處しつゝある政府を非難するは責任ある政治家のなす處に非ず、現下の時局は空言の秋に非ずして實行の時である、見よ彼等の空言は輿論の贊助を得ないではないか

平津地方の排日は全く跡を斷つ
支那軍防備全部撤去

【天津特電十日發】日支停戰協定成立後も天津支那側の防備陣地設備はそのまゝとなつてゐたが、一兩日前より漸次撤去され十日全部完了する筈で、今や平津一帶は殆ど平靜を回復した、天津は全市に亘り抗日、排日等の現象なく居留民一般は頗る安堵し前途にも何等の不安を感じてゐない、從つて若し今後多少の動搖が起つてもそれは支那側のみの小競合ひに止まるべく日支關係は主として政治交渉に移るとであらうと觀られてゐる

對日方針轉換を西南派考慮
抗日軍を歸還せしむ

【上海特電九日發】西南派巨頭十餘名は昨八日午後廣州に集合協議の結果、抗日軍を速かに歸還せしめてこれを剿匪に充當することに決定した、なほ西南派は從來の抗日方針を轉換すべく大いに考慮してゐる模樣である

政務委員會は十七日成立

【北平十日發國通】行政院駐平政務整理委員會は愈々その準備成り本月十七日正式成立する事となつた、既に該會委員兼政務主任王揖唐は昨日張伯苓と共に天津より着平黃郛と種々打合せ中で韓復榘も二三日中同會に出席のため來平の筈である

不戰區救濟免税は疑問

【北平九日發國通】南京來電によ……

千萬元を中央より支出の外、田賦一雜稅等一切の免稅を行ふことになつたといふが支那新聞は對米二億元借款のお裾分けにしては有難いが、いふだけで實行しないのではないか、と餘り當にしては居ない論調である

外交部長の後任
顏駐蘇大使を推す

【南京十日發國通】外交部長羅文幹の辭意は案外堅く中央より慰留に赴いたが聽き容れないので、汪精衞委員長自ら羅を訪問し、外交部長が嫌ならば司法、行政孰れかに轉任方を求めつゝあるも應諾の模樣なく、之がため政府部内では既に後任外交部長に駐露大使顏惠慶を推し目下滯英中の宋子文は顏に同意を求めつゝあると（寫眞は顏惠慶）

支那軍各部隊は平時編成となる
兵站部も引き揚ぐ

【北平九日發國通】北平軍事委員分會は軍政部の命に基き戰時動員の各部隊を平時に還元すべく、六月十五日限り一切の戰時給與を廢止する旨を示達、同時に北寧、津浦、平漢路の兵站部も引揚げを命……

河北救濟委員會

【天津九日發國通】河北不戰區救濟案原則は六日行政院を通過し内實財軍鐵の五部に廻附されたが、陳公博、劉端德以下五部代表は九日朝行政院において右原案を審査討論の結果、河北不戰區救濟委員會を設立するに決した、右委員會は内部組織を財政、農振、衞生、審核の四署に分ち、委員十五名乃至二十五名を設ける筈で、既に組織法の起草に着手し十三日の行政院會議で更に討論通過の上直に救濟に着手する事となつた、なほ救濟の經費は二千萬元、不戰區の田賦雜稅は一齊に免除されるに決してゐる

特殊警察隊編成待命

【天津九日發國通】南京政府では内務部と協議の結果、不戰區域特殊警察隊の幹部として警官學校出身者中から特に優秀なもの百名選拔派遣することゝなつたが、一行は津浦線で來津目下于學忠主席の命を待つてゐる、當地公安局で募集した五百の特殊警察隊も編成を終つて待命中である

石井全權一行

【ロンドン九日發國通】石井全權一行は九日午後一時半汽船オリムピック號でイギリス南岸のサウザンプトン港に到着、直にロンドンに向ひ午後五時ロンドンに到着した

滿鐵、國線の運送連絡を統一
鐵路總局の重要會議

【奉天電話】鐵路總局では創設以來最初の大事業である國線との運送聯絡を統一する重要會議を九、十の兩日に亘りヤマトホテルにて開催したが、各鐵路代表營業課長及び總局より伊澤次長、旅客、貨物兩課長その他代表者二十一名列席、伊澤次長の挨拶について左の趣旨により討議をなした

國線相互間貨物聯絡運送は民國十五年四月天津において關係旅客代表者會合の上規定され、翌十六年一月より實施されたが、偶々滿洲事變により同年十月より一時その取扱が休止されその後四洮、洮昂、齊克相互間及び吉海瀋海間においては便宜東西四路の聯絡規定を引用し取扱を復活させたが、奉山との聯絡は今尚は開始の運びに至らず今日に及んでゐる、斯くては滿鐵が滿洲國々線の經營の委託を受けたる根本方針に悖るのみならず荷受主に不便不利なるに鑑みこゝに國線全體の聯運を開始せんとするものである、而してこれが運送規定は國線相互間の運送なるをもつて特に國線相互間の貨……

一、規定の構成
その構成及び主要事項次の如し
從來の東西四路聯絡規定に準據し現狀に適合せしむることに力め、構成は滿洲語に飜譯の關係上本則に註、補足式を採用せり而して暫定的なるをもつて可及的簡易を旨とし各鐵道の異れる事項のみを獨立條項とし他は地方的規定によることにせり

二、主要事項
（一）國線相互間何れの鐵道との間においても聯絡の取扱を爲し得ることに定め滿鐵線經由の場合及び新線（假營業線）經由の場合は當分の間これが取扱を爲さゞることに定めたること（第一條）
（二）運輸帳票は各線の定むるものにより發線主義に據りたること（第五條）
（三）運賃料金は各線各別とし貨……

國民黨が馮を除名

【上海特電十日發】國民黨中央黨部は馮玉祥を國民黨より除名することを決議し、且つ馮玉祥討伐を國民政府に要求し同時に全國一致して馮を討伐すべしとの通電を發した

滿鐵の明年度豫算各部とも膨脹豫想
三千萬圓を突破か

滿鐵の經理事務は七年度決算の終了と共に一段落の小閑期に入つたが、九年度の事業費豫算の準備は早くも各課において調査に着手して前哨戰に入つた、かく各課において立案された豫算は七月中に纏められて各部の庶務課（鐵道部は經理課）に……

積極方針
……に轉向してゐるので、これを極端に査定することは困難であり、結局八年度より著……
滿鐵事業の膨脹と物價の騰貴に伴ふ滿鐵事業の膨脹は前年度に比し飛躍的増加を免れざる模樣で、各部の要求は恐らく三千萬圓を突破するものと豫想され、且つ各部とも著しく……

滿鐵事業
……實支辨事業は非常な活況を呈するであらう

鐵道建設局
機構擴大

政友會三長老愈よ停戰交渉に乘出す
けふ兩派の意見聽取

【東京十日發國通】政友會内部抗爭を憂慮し鳩山、山本（悌）山本（条）三長老はこれが統制について積極的に乘出し、十日正午三縁亭に急進、自重兩派代表を招き兩派の主張を聽取したる上、停戰交渉を爲し總裁の裁斷に無條件一任の空氣を醸成せんことに努むることゝなつた

高木陸郎氏けさ青島へ向ふ

熱河行（六）
武藤夜舟

大塚氏旅順へ

東天紅（109）
田中純一郎 作
林　三　畫

聽け！全土に湧する感激熱讃の鬨の聲

けふは時の記念日

時計を正確に

武藤夜舟氏作品展

けふから青年會館で

本社主催、關東軍司令部後援の武藤夜舟少佐作品展覽會は敷島廣場青年會館に於て午前九時より開催された、好天に惠まれて定刻前より觀覽者押しかけ、終始盛況を以て本日の展覽會は終了したが、百七十餘點の出陳物は、何れも記念となるべきもの多く、熱心に夢の國熱河の情景に見入つてゐた、なほ本展覽會は明十一日午後四時限りになつてゐるので、未だ觀覽されない方は、この機會に是非來場されたい（寫眞は觀覽者殺到せる會場內）

教育界への宿題

少年犯罪の動向 硬派から軟派へ

……『少年法制定』の聲……

各方面に擡頭！

青葉の闇に不良少年の影が動く季節となつた、大連署司法係の少年保護班では最近少年犯罪の動向が硬派から軟派に移りしかも

窃盗 犯罪の如き憂ふべき傾向が顯著となつて來たので、中小學校及び家庭と連絡を執り犯罪豫防と薫育方法に就き全力を盡してゐるが、今春來少年犯罪件數は三十餘件の多數に上り、中には小學二年生にして自轉車二臺を窃取したり、萬引賍品を外頭連絡で捌逃げするなど小學生と思はれぬ大膽にして智能的なものがあり又中等學生中にはカフエー活動寫眞を

享樂 せんが爲め、惡事を働くものが大きい原因を作つてゐるなど教育界の考ふべき問題が投げかけられてゐる、これら少年犯罪者に對しては警察、學校、家庭の三者協力で矯正に努めてゐるが不良少年の大部分は家庭的に大きい缺陥のある者で、これが根本的に矯正するは內地と同樣の少年感化院の設置と少年法の制定が緊急事とされてをり感化院は目下設立計畫が樹てられ近き

將來 に實現の可能性を持つてゐるが少年法制定に關しては未だ當局及び法曹界にすら研究されてをらぬ有樣で滿十四歳以上の少年が犯した重罪犯に對しては何れも普通刑法を以て臨み、これが爲め前途洋々たる少年をして一生ぬぐふことの出來ぬいまはしき前科の烙印をつけることになり、少年教育上重大問題として少年法制定の聲が各方面に擡頭してゐる

日滿融和の床しさ

建國記念 女子中等體育大會

旅大六校三千の生徒參加し けふ旅順運動場で

初夏の快晴に惠まれた關東州體育聯盟並に關東州體育研究所共同主催滿洲建國記念關東州女子中等學校體育大會は時の記念日の十日午前十時から旅順運動場において開催された、定刻參加校大連女子職業、大連神明高女、旅順高女、大連彌生高女、大連羽衣高女、高等公學校女子部の六校三千の生徒は前記の順序により右側よりユニホーム姿でメインスタンドに向つて整列、國歌君ケ代及び滿洲國々歌合唱裡に國旗及び滿洲國旗を掲揚し次いで日下會長は體育は國民の發展上必要のことは申すまでもないが女子中等學校においてもその意味で體育を奬勵し各教師において大いに努力せられた結果、今こゝに立派な體格の生徒を見るは愉快なことである、今日滿洲國建國記念を祝し有意義な體育大會を開いたことは日滿融和の上にもまた日本帝國が友邦滿洲國を後援する意味にも非常に有意義なことであるから諸孃は大いに體育によつて心身を練り日滿融和の基礎をつくらんことを希望すると挨拶した、それより體育運動の歌を合唱、參加全生徒は聯盟體操隊形に整列、華やかなピアノの樂につれて聯盟體操第三を行つた、かくて時の記念日だけに時間は正確にプログラムを進め、トラックでは十時二十分六十メートル競走より開始し東隣のコートでは庭球、排球、籠球、振武館では弓道とそれぞれ競技舉行され零時半競技を終了した、午後一時よりは女子職業、彌生高女、神明高女、高等公學校、羽衣高女、旅順高女の順序にダンス體操が催され二時半スポーツによる日滿融和のゆかしいところをみせて盛會裡に閉會した

江防艦隊の新鋭

大同 利民 進水式

愈々十二日ハルビンで擧行

滿洲最初の優秀艦

【新京電話】滿洲國江防艦隊の新鋭として建國後最初の建造艦たる砲艦大同、利民兩艦の進水式は愈々來る十二日ハルビン東北造船所で

盛大 に擧行されることになつた、當日は中央より張軍政部總長王次長、多田軍政部顧問、伊藤顧問その他日滿要人多數列席し滿洲國最初の優秀艦の榮ある前途を祝する筈である、右大同、利民の兩砲艦は本年一月砲艇恩民、惠民、黄民の三隻と共に三菱神戸造船所に注文以來同所で一旦組立てを終り後解體して大連を經由、滿鐵、四洮、洮昂、齊克と

各線 に亘り十日間といふ類例なき長途の汽車輸送によりハルビンに到着したもので三菱特派の中村技師監督の下にハルビンの前記造船所の手によつて組立てを終へたもので揚子江にある日本軍艦小鷹級に匹敵すべき優秀艦で特に目立つた特徴としては命令受領より出航まで僅か五分と云ふ敏速さで吃水僅かに二尺、航續時間二千浬の滿洲

匪賊 討伐には全く適應したものである、因に恩民、惠民、黄民の三砲艇も近く進水を見るべく、これが完成の七月下旬には大同、利民と合し新鋭五隻は打揃つて黒河まで堂々と處女航行に上るはずである、試みに右各艦の性能を示せば左の如し

大同、利民、排水噸數五十噸、ディーゼル機關、速力十二ノット、定員二十名、建造費廿二萬圓

恩民、惠民、黄民、排水噸數十四噸、石油發動機、速力十ノット、建造費六萬圓

けふから西廣場も『左廻り統一』施行

交通量の多いこと大連市で第三位と云はれる西廣場が十日から交通機關の左廻り統一が施行された、これが爲め伊勢町から近江町に通ずる大道路が遮斷されて、中央廣場を狹めて車道を氣持ちよい大幅に擴張されることゝなり十日から土木課の手で着工した、映畫館の前に殘骸を曝して市民から邪魔物視されてゐた水道配給所も取り壞され約二十日後には近代都市として恥ぬ一等道路が出來上り、交通の錯雜を緩和して血腥い街頭慘劇を取り除くことが出來よう（寫眞は左廻り施行の西廣場）

地方法院廳舍 外部竣工

引越しは九月末

大連市長者町に新築中の大連地方法院廳舍は十日全く外部の竣工を見るに至つたので請負人の手から地方法院に引繼がれた、引續き內部造作が行はれる筈であるが舊廳舍からの引越しは本年九月末となる模樣である

水道鐵管掃除

十二日から七日間

大連市內の水道鐵管掃除は例年の如く本年も來る十二日より十九日まで七日間に亘つて施行せられるが、市內各地の日割は左の如くである、尚當日雨天の際は順次繰越しの豫定であると

六月十二日 對馬町、壹岐町、播磨町、霞町
同 十三日 櫻町、柳町、楓町、桂町、霞町
同 十四日 薩摩町、神明町、霧島町、丹後町、播磨町、但馬町、能登町、對馬町、壹岐町、霞町
同 十五日 薩摩町、東公園町、柳町、濱金町、聖德街五丁目、同四丁目、同三丁目、下藤町、
同 十六日 大和町、薩摩町、清水町、聖德街三丁目、同二丁目、同一丁目
同 十七日 大和町、清水町、眞弓町、永安街、萬歳街、福星街、王陽街、秋月町、雲井町、泰山街
同 十九日 山手町、日出町、雲井町、秋月町、三春町、日吉町

史蹟調査團 一行は無事

五月中旬當地發東京城史蹟調査に赴いた東亞考古學會の東大池內教授一行は過般寧古塔附近において匪賊の襲撃を受け護衛のわが軍より數名の死傷者を出した旨傳へられたので當地に在つた東亞考古學會幹事小林胖生氏が急遽ハルビンに赴き事情を調査した結果右の事實なく調査團一行は六日寧古塔を出發し十日東京城に到着する豫定であることが判明した

便所へ入つて拳銃自殺

奉天柳町いろはで

【奉天電話】紅梅町華陽旅館止宿軍屬長谷川健作(〇)は九日夜柳町いろはに登樓同家抱へ藝妓小太郎を揚げ遊興中十日午前一時半便所に入つて間もなく轟然たる銃聲がしたので女が驚いて駈つけると長谷川は鮮血に塗れ斃れてゐるので直に警察に屆出でると共に應急手當てを施したが傷は右大腿部を貫通出血多量のため十日朝遂に絶命した原因は所持せる拳銃の偶發による怪我らしい

犯人はボーイ

バンドに隱匿

市內初音町三〇九木村夫市氏方では去る六日現金百十圓盜難にかゝり初音町派出所細元巡査檢證の結果同家のボーイ桜日高(二〇)が帽子のバンドの中に隱匿してゐたことを發見取押へた

小平島の松林に邦人の縊死體

原因は家庭的事情か

九日午後七時頃、小平島會河口屯孫家咀山上を通りかゝつた小平島會居住徐立祖(二〇)は附近松林中に縊死を遂げてゐる詰襟白ズボン姿の日本人を發見、小平島派出所に屆け出でたので派出所員及び花井公醫が現場に出張取調べを行つた結果、右日本人は本籍鹿兒島縣大島郡、當時市內聖德街三丁目パン製造業中川武雄方店員長六男(二一)で、七日午後縊死したものと判明したが、遺書らしきものが全然なく原因不明で多分家庭の複雜な事情を苦にしたものであらうと見られてゐる

コート開き

埠頭倶樂部運動部では調度倉庫東側に新設中のテニスコートのコート開きを兼ね八年度庭球大會を十一日午前八時半より行ふと

飢ゆる日本文字

皇軍への本紙寄贈に 嬉しい感謝の便り

滿洲警備の第一線にあつて纏ゆる辛酸をなめつゝある皇軍將兵は日本の文字に飢えてゐる、それが一年前の新聞にもしろ奪ひ合ふやうにして目を通す、それが唯一の樂しみなのだ、本社ではこの點について深い注意を拂ひ一日も早く一人でも多くと前線の勇士へ新聞を送つてゐるが、九日〇〇兵大佐辻邦助氏より本社宛左の如く前線のつはもの達の希望を表す嬉しい便りがあつた

（前略）熱河聖戰開始後日々貴社より寄贈せられたる新聞を取寄せ適宜分割して作戰行動の序を以て機會ある毎に第一線に配布致し偉大なる價値を發揮し多大の效果を收めたるを確信致居候 尤も作戰開始以來地上軍隊の疾風迅雷的躍進と頻繁なる移動轉進に伴ひ當隊もまたこれに應じて屢次配置を變更し轉々各地に移動致し作戰最大限の要求に應じたるため計畫且普遍的に配布し得ざりし場合相生じ申候も機會を捕捉しこれが撒布に出來得る限りの努力を拂ひ申候然しこれを片手間に實行せしものに有之候へば配布漏れ等も有之可く付此點御含み置被下度候 熱河聖戰漸く一段落を告げ平津の野に停戰成立に方り茲に貴社從來の御厚情に對し深甚の御禮申述度如此に御座候 尚將來共僻陬の地に分在する部隊に連絡する機會も有之候へば假令僅少部數にても御寄贈被下候はゞ機會ある毎に配布可致候

昭和八年六月　於錦州北大營　陸軍〇〇兵大佐　辻　邦助

商店照明大改善

けふから一ケ月間

滿電では今夏博覽會開催を前にして商店街の美化を圖り遊覽客の商店への吸引の一手段として從來比較的輕視されてゐた商店照明を大改善することゝなりこの程トローチヤリヤを大量注文、本十日より一ケ月間に亘つて照明改善運動を起すことになつた、新器具の値段は大量入荷のことゝて從來の半額に近き大特價にて提供、電球の無料交換、其他器具の取附、増燈工事は會社側で負擔する等諸種の特典が與へられてゐる、尚ほこれが勸誘に先だち滿電では昨九日午後四時半より遼東ホテルに於て市內著名商店主を招聘商店照明の概要照明と顧客吸引等に關する座談會を開催し種々意見の交換を遂げるところがあつた

酒井小隊長送別講演會

救世軍大連小隊長酒井少佐は今度西北東京聯隊長として轉任、廿三日離連することになつたが、十一日午後八時から市內西廣場救世軍營で酒井少佐、同夫人送別講演會を開催する

田中呉服店記念大賣出

磐城町田中屋呉服店は店舗増築の記念と夏物大賣出しを十一日より十五日まで全商品正札の一割引尚ほ夏呉服薄物特價品の山積で徹底的のサービス廉價大賣出しを開催する由

大塚の白靴

浪速町大塚製靴店では毎年白靴の既成品を一般顧客にすゝめて居るがいつも注文靴より受けがよく好成績を擧げて居る、因に本年は例年以上の既成白靴を目下賣出中である

訂正

十日附本紙夕刊「警察官を利用し博徒を脅す男あり」と題する記事中「前記の怪事實を南中央館主が聞いて」とあるは「南中央館主に聞いて」の誤りで「が」と「に」の誤植のため南氏は非常に迷惑したさいふことで右の誤植を訂正す

天氣予報 十一日

南の風曇霧模樣

滿潮（午前 零時二十分 午後 五時三十分）
干潮（午前 六時五十五分 午後）

各地溫度（十日午前十一時）

大連	二三	奉天	三〇
旅順	二三	新京	三〇
營口	二八	新義州	二三

けふの小洋相場（十時半）

金百圓は二二七圓九〇錢

やれ安心です
大連の上水道
これから雨一滴降らなくても一年半は充分支へられる

夏！水！共に離されぬ懷しい言葉ぢやありませんか、盛夏になれば大連市民の水の使用量もぐんとのぼつてメートル計は元氣に活動します、夏季を控へて大連市民の大切な生命を預かつてゐる灣家屯、龍王塘、王家店の三水源池の貯水量を大連民政署の大槻水道課長に伺つて見ませう

やつと 大西山の貯水池が完成してこの五月の初旬から大連市民にこゝから供給する事が出來るやうになりましたので先づ〳〵この夏は安心して充分市民に使用して戴けるやうになりました現在三水源池の貯水量は二千萬噸あります、未だ大西山の方が完成してなかつた昨年の今頃の一千四百萬餘噸に比し今年は約六百萬噸の増加となつてゐるわけです、毎日の平均使用量は現在のところ二萬二三千噸内外で盛夏の最大使用量も三萬噸と見積れば充分ですから一日の平均使用量を三萬噸と見て蒸發量を差引いて見ても現在の貯水量はこれから雨一滴も降らなくても優に一年半は支へられるわけです、これから雨季にも入れば相當の雨量が増えるので、今年こそはひでりが續いても安心といふわけです

一般に 新築される家庭では炊事場の水栓だけを民政署水道課に取りつけて貰ひ、その他風呂、便所といつた個所は建築請負師に請負はされるやうですが、市ではこれら各部の水道栓も便宜上申込によつては實費で取りつけることにしてゐます、民政署が工事した場合でしたら水道管が破裂して漏水した場合、こちらで修繕もし又漏水量はこちらで負擔し料金はそれだけ差引くので個人の方で損害を蒙る事はありません、しかし若しそれらの流末工事が請負師によつたものでしたら十噸漏水すればそれだけの料金を支拂はなければならない義務があるわけですで水道の工事をする場合は水道課と一應相談された方が便宜かと思ひます

つぎに 水道のメートルが廻らぬ樣にとお風呂にタラ〳〵と水を流し入れる方があります、夏はさほどでもありませんが冬期は折角ためた水が冷氣のためどん〳〵冷却してメートルに反比例して燃料石炭がうんと要り却て不經濟になる場合が多くあります

赤ちゃんの寢臺二つ

赤ちゃんにとつて何より苦しい暑さ南京蟲の夏が來ました、涼しさからいつても衞生上から見ても寢臺ほどよいものはありませんが近年ごく輕便でお値段のやすい赤ちゃん用のベッドがいろ〳〵出來て來たのはうれしいことです、寫眞はいづれも今年新しく考案された組立式の寢臺で取外せば長方形の薄い箱になさまつて海水浴やキヤムピングにも手輕に携帶が出來ます

（一）はクッキングベッド（一名ゴンドラベッド）で在來のベビーロックにちよつと似てゐますが、ズックのもたれを起せばブランコになり、倒せばベッドになる重寶なもの、前後の吊枠は金屬パイプ製でこれに螺旋の吊金がついてゐますから南京虫の上つて來るうれひもなく、ゆらいゝゆらりと快い震動を傳へてお子たちを快い夢の國に誘ふでせう、値段は四圓五十錢です

（二）は普通の寢臺ですが脚に虫よけの裝置があるのと、上の蚊帳を自由に折疊めるのが特徴です、これも眞鍮パイプにズックを用ひたもので三歳位までは大丈夫です、値段は九圓八十錢（船塚洋行調べ）

長城方面の將士へ
眞情こめた慰問袋
本社並に滿日婦人團共同主催で
募集・一萬個を贈る

日支停戰協定はいよ〳〵成立しましたが長城方面の狀勢は未だ軍備を解くまでに至らず、この方面に出動中の皇軍は連日九十度前後の炎暑と目も眩むやうな砂地の反射と濛々たる砂塵を冒して山野を行軍し、夜は蒸されるやうな暑さと

猛烈な 蚊軍や南京蟲の攻撃に安眠どころではなく、どうかすれば三度の食事も順調にされず飲料水は不足勝ちで想像にあまる辛酸を嘗てゐますが、いよ〳〵炎暑と雨の惡い氣候に向ふ折柄國防の第一線に立つ彼地皇軍勇士等の勞を犒ひたいといふので本社並に滿日婦人團共同主催によつて今度廣く一般市民等の援助を得て彼地に一萬個の慰問袋を發送することに決議しました、慰問袋は市中の官署、銀行、會社、學校等に依賴するほか一般篤志家の寄附を仰ぐのですが一個五十錢乃至一圓見當とし

内容は 日用品の外腐敗したり溶けたりしない食料品、娯樂品、新聞、雜誌、美人の繪葉書等これにやさしい乙女等や可愛い子供たちの眞情のあふれた手紙はどれだけ淋しい勇士等の朝夕をなぐさめることでせう、募集締切は本月三十日限り住所氏名明記の上本社受附及び沿線各支社支局まで御持參して頂けば大變好都合です

梅雨期を控へ
靴の手入れ
氣持よく經濟的に履くには

洋服も着替がなくて同じものばかり着たりさほせば大變早く痛むやうに、靴も一足ばかりを毎日毎日穿き續けてゐるとすぐ革が惡くなつたり穴が明いたりして非常に不經濟です。殊に追々雨季にも向ひますから毎日外に出られる方は鮮くとも二足は用意し交互に穿いて何時も靴を綺麗に氣持よく而も經濟的に保ちませう

▼…靴に 何よりわるいのは水に濡らすことで、雨中等を歩いて中の方まで水がしみ通つたりすると大變痛りますから降雨の際はなるべく〳〵オーバーシユースをはめるか雨靴を穿くやうになさい。泥のついたのは不體裁な上に革をいためますからなるべく早くブラッシで落さればなりません、若しあまりひどく泥がついたら龜の子束子のやうなものですつかり泥を洗ひ落し、乾いた布であとをよく拭いて出來るだけ水氣を去つてから風のひどくないところで陰干にして乾かします、中の方まで酷く濕つた時は新聞紙を丸めて中に詰め時々新聞紙をとりかへますと早く水氣が切れます、なるべく早く乾かす事は必要ですが日光や火氣で急激に乾かすのは絶對に

▼…禁物 です。乾いたらクリームを塗つて暫くそのまゝに置いて後で磨くと靴に適度の脂肪分が吸收されて大變よい色澤になります、たゞしクリームは良質のものを用ふること、あまりやはらかいもの、泥のやうなもの、液狀のもの、濁つてゐて手につけてひどくよごれるもの、水に入れて見て直ぐ溶けたり色が變つたりするものはたない泡がうかんだりするものは何れも惡質で革のためによくありませんし、火をつけて燃えの惡いのも大ていい粗惡品です。靴をしまつたり乾かしたりする時はシユートトリーを中に入れて置くと何時までも型が崩れません、しまふ時は紙に包むか箱に入れてよく乾燥して風の當らぬ場所に保存します

▼…永く しまつて置くと黴が生えたり革が固くなつたりしますから不斷穿きでないものも時々とり出して手入れすることを忘れてはなりません、若し革がカチカチになつたら蹄底クリーム位では軟かになりませんから馬油、鯨油ワセリン等を塗つてやはらかにします、最もよいのは蜜臘とラノリンを二と一の割に混ぜて塗るのですが、これでしたら絶對にひゞの出來るやうなことがありません

ミツタンとボンコ
センソウノマキ
橋本清史作並繪　（72）

家庭顧問
よだれでタダレる幼な兒

【問】生後十ケ月の男の子で發育もよく大變元氣で丸々と肥つてゐますが七ケ月目頃からよだれがひどくあごから胸の邊までもたゞれてゐます。始終注意して胸當をとりかへシッカロールを打ち時々パスハップをつけてやりますがちつともよくなりません、よだれにかぶれるのは母親の乳の脂肪が多いせゐだときゝますので食物にも氣をつけてゐますが中々なほりません、これから暑くもなりますし何とかして早くなほしてやりたいと思ひます、よい方法がありましたら御教示下さいませ（困る母）

【答】**滲出性體質母乳に注意し滋養をとれ** お子さんは滲出性體質といつてよだれに限らず汗なども多く何にでもただれ易い體質なのです。たゞれるとおつしやるのもよだれのせゐだけではありますまい、よだれをとめる事は困難ですが、母乳に氣をつけてその量を制限されたらよほどよくなりませう下着等もなるべく度々取かへて濕つたものを着せぬやう、たゞれた所はシッカロール位ではだめですから亞鉛化オレーヴ油又はピチロールパスターをつけておあげなさい、お母さんの食物もなるべく脂の濃いものを避けて野菜や魚で滋養をおとりなさい、今に赤ちゃんが普通の御飯でも食べられる頃にはよだれもなほりませう、若し口内炎や咽喉の病氣などがあつて病的によだれの出るのは專門醫でその方の手當をされゝばすぐなほりませう（金子長蔵）

ニコ〳〵共稼ぎ

滿日各地版

奉天の防空演習と計畫規模大要

九日第一回打合せ會議に於て示された説明訓示

【奉天】來る二十四日夜軍、憲、警それに市民協力して實施される防空燈火管制は奉天で最初の試みであり又最も縁故のあることゝて非常に期待されてゐるが九日奉天署樓上において開かれた日滿各機關代表出席の上第一回打合會議の席上で行はれた主催者側の説明事項及び井上守備隊司令官の訓示は左の通りである

▲説明事項（一）防空演習の目的と演習概要（天谷中佐）（二）演習敵令想定經過の概要（兼石少佐）（三）警報及燈火管制の打合せ（寺道大尉）（四）警備演習打合せ（中崎中尉）（五）消防及救護に關する打合せ（河本中尉）

▲井上守備隊司令官の訓示

一、今回六月二十四日（天候不良の際は二十五日）を以て奉天市及その近郊に亘り防空演習を實施せんと欲す

一、演習の目的は奉天市民に對し防空思想の概念を與へると共に諸團隊の警備訓練殊にその協同動作を演練するにあり

一、抑々この種戰闘は戰時に於ては軍隊の大部が戰場に出動したる後方に於て施行せらるものたるに鑑みて平時に於ても演習を實施する上に於ても演習の重點は軍部よりも寧ろ地方官民に存在するものなり

一、從つてこの種演習は地方側の積極的なる意志に基く熱望によつて軍部において之を指導するが如き形式において實施せられるものなり

一、然れども當地においては色々事情も異る處あるを以て今回は軍部の發意に基き極めて簡單なる防空演習の雛形といふやうな意味において之を實施し以て市民に對しこの種の思想を鼓吹し他日更に大規模にして實際的なる本演習實施の前提たらしめんとし幸に防空諸機關の在奉の好機を利用し簡單なる本演習を實施せんとする次第なり

一、今回實施せるものゝ如き簡單なる演習に於てしかも尚在奉官民各機關の積極的の意志と和衷協同とは必須の條件なるを以て玆に各機關の首班者の御參集を煩はし私より直接演習の趣旨を説明し之が援助を要求して十二分の成果を舉げんと欲する次第なり

新陣容整へて『實行第一主義』

人件費を十萬圓節約　更生のチチハル政局

【チチハル】金前市長の罷免後のチチハル市政局の内政改革問題は楊市政局長及新任川崎總務科長の手に依り之が立案中であつたが此の程省公署の査定を經て正式に發表した、新官制は從來の半分に大縮小されたもので局員は日系はいふに及ばず滿系も殆ど全部更迭して新陣容を整へて「實行第一主義」の下に市政の第一歩を踏み入れたが、これによつて浮び上る人件費諸雜費は年約十萬圓で、これを道路施設其の他に向け樣として居るので差し當り既報の如く三幹線道路のピッチ補裝が計畫され既に實施に着手してゐる、尚七月一日よりは貧困者の施療巡回病院、豫防注射等の活動となる由

事變被害者に救恤方法を講ず

齊市領事館で告示

【チチハル】外務省では滿洲事變により損害を蒙りたるものに對し救恤方法を講ずる事となりチチハル領事館では別項告示するところあつた

告示第一七號、居留民一般

滿洲事件に因り損害を蒙りたる者の救恤方に關する勅令及外務省告示左記の通り發布せられたるに付當館管内に在りたる者又は財産を所有したるものにして昭和六年九月十八日以降本年三月三十一日迄の間に於て滿洲事件に因り身體又は財産上に直接損害を蒙り救恤申請を爲さんとするものは來る八月十五日迄に當館に所定手續を爲すべし

右告示す

昭和八年六月五日

列車問題は解決　次には連絡問題

奉山南滿瀋海連絡につき　足立總局旅客科長談

【奉天】南滿、奉山、瀋海の三線連絡について鐵路總局の足立旅客科長は語る

奉天驛に於ける旅客サービスの改善統制については數年來の懸案として事變前より當事者間に於て種々研究されてゐたのであるが、遂にその成果を得るに到らなかつた、しかるに今回各方面の協力によつて瀋海線旅客列車を十日より南滿奉天驛に發着せしめることゝなつたのはまことに結構なことであつて事實劃期的事業といつても過言ではない總局創立以來總局長、次長を始めとして總局幹部に於ては

公衆の　便利促進とサービスの改善貨客取扱ひの衡平と營業の原則として眞に鐵道をして社會の公器たるの使命を發揮することを指導精神とせられて我々部下に於ても又總局幹部の趣旨を體し鋭意その方針の具現に及ばずながら懸命の努力を拂つてゐる次第である、なほ總局方面に於てはこの指導精神の發露として貨物水運兩科に於て目下別段の計畫を進め不日これを發表する域に達してゐるかにはれてゐるがこれが實現の曉においてはけだし國線のサービスは面目一新するものと考へられる、瀋海線列車乘入れの結果南滿、奉山、瀋海三路の路客列車は一點に會合發着することゝなり南滿奉天驛が眞に滿洲の旅客驛としてさらに一段の重きを示すことは明かであると

同時に　南滿奉天驛の協力指導により奉天驛全體のサービスもまた革新されることを信じて疑はない、たゞ問題は目下南滿奉山間、南滿、瀋海間に旅客連絡取扱ひの協定が成立してゐないことである、先づ列車發着問題を解決するに非ざれば實力を伴はない次第であるからそれよりさきに列車問題を解決し續いて連絡問題も解決する心組で目下着々準備を進めてゐるから不日實現するであらう、瀋海線列車問題について滿鐵本社及び奉天鐵道事務所並に驛側の絶大なる犧牲と協力を仰いだことはこの際特に大書すべき點である南滿線一齊時刻改正、發着線變更に關聯し現在の奉天驛は手一パイに活用されてゐるところへそれに

瀋海線　を乘入れることは作業上非常な困難を隨伴することは明瞭であるが本社、鐵道事務所、驛當局に於て何れも總局長次長の抱懷されてゐる指導精神に共鳴されて斯の如き犧牲と協力とを惜まなかつた次第であるこの點特に敬意を表する次第である（寫眞は奉天驛に於る瀋海驛奉山線發着場の新掲示）

戰塵收まらぬ中を承德に走り一儲け

すばしこい北平の邦商

【奉天電話】停戰協定の成立した四日北平から日本人某は二臺のトラックに食料品を滿載し一路北平から戰雲を突破し極度に物資に缺乏せる承德に無事到着したが、途中支那軍の妨害もなく完全に承德に到着したことは停戰協定の成立した効果を物語るもので、この商人は停戰協定の成立により一躍成金となつたが今後は北平、承德間の往復は頻繁となろう、なほ日支停戰協定の調印に支那政客及び言論機關の一部には攻撃する者もあるが、一般市民は非常に好感を有し天津市長は和平的手段で解決したと稱し、同市々黨部はこれまでに反對意見もあつたが著しく停戰に反對をする者は嚴重取締ると改めつゝあり何應欽の下に各縣長から撫匪方を請求して來てゐるが何應欽はこれを停止する旨を指令し停戰協定線より出づる者は軍律により處罰する意圖の下に嚴命を發して居りこの實情から見て日支停戰協定の締structを諦らうとする確實性が窺はれる

營口縣教育分會を設定

【營口】營口縣立、區立、各學校は奉天省教育會より「各縣は教育分會を設立して教育の普及に努力すると共に各學校の成績向上に資せられたし」との主旨により縣學務課は各學校長及び代表者を集合し協議の結果分會を營口縣教育事務所内に設くる事に決定し會長を縣立商科高級甲學校長楊文林…

水饑饉に備へ鴨綠江から引水

數日中に工事完了

【安東】安東地方事務所は萬一の水饑饉に備へるため鴨綠江の河水を貯水池に引くこととなり既に工事に着手してゐるが江岸より貯水池までの二千米の鐵管も八日到着したので數日中に敷設工事を終へ引水を開始する筈である、河水の濾過、消毒にも最善を期してゐるから安東の水道は鴨綠江が涸かぬ限り永遠不足を感ずることはない

類燒見舞金を寄附

大矢組の奇特

【海城】去る四月十四日海城北門外同誠公より出火し隣接の大矢組棟を燒盡し其損害一萬數千圓に達した、之が解決について火元と種々交渉中であつたがこの程地方委…

天然痘流行

奉天で一齊臨時種痘

【奉天】本年は沿線各地において天然痘が流行するので當局では必死となつて之れが防止に努めてゐるが奉天においても本年は四十四名の患者が發生しその中二名は死亡してゐる有樣で更に徹底的豫防を圖るため來る十九日から左の日割で臨時種痘を行ふことゝなつたが、尚毎週火、日を除く毎日午後一時から二時迄醫大附屬病院内科において無料で豫防注射を施行するのでこの際多數豫防注射を受けられたいと

▲十九日　青葉町、驛前各派出所管内（彌生小學校で）

▲廿日紅梅町　平安通り、末廣町各派出所管内（同上）

▲廿一日　浪速町通り、千代田通り直轄各派出所管内（春日小學校で）

▲廿二日　宮島町、日吉町、隅田…

愛國婦人會安東支部發會式

七月一日盛大に擧行

【安東】愛國婦人會安東支部の發會式は七月一日午後一時から安東女學校で擧行され東京本部から會長本野久子女史、顧問堀内文次郎中將、事務總長小原新三氏等が參列するが滿洲本部長武藤元帥夫人の出席はなほ未定である、右によつて在安各婦人會においては目下會員募集につきそれぞれ準備を進めてゐる

膨れて行く大奉天

人口は增加する一途

【奉天】大奉天の人口は日一日と膨脹し新築家屋の拂底で一軒の住宅空家もないといふ景氣であるが鐵路總局では大同二年度の豫算編成を終れば各課共に内容を充實するため人員を增加する模樣であり現在總局人員三百名は一躍七百名餘とする方針である、從つて一戸平均五名の家族としても約三千五百名の增加となり益々大奉天として人口は增える一方である其れに鐵西工業地の拂下げ工場の開設をみれば百萬の大奉天となるのもさう遠い話でなく日本人十萬人の實現は難事でないとみられてゐる、一大飛躍の時代が來てゐるのである

夏から秋への龍首山を宣傳

宣傳ポスターを配布

【鐵嶺】鐵嶺商工會議所と驛で計畫した龍首山の宣傳ポスターは滿日印刷部に依賴作製中のところ美事なるポスターとなり九日に送附されて來たが今回のは夏の龍首山を描いたもので色彩も鮮麗を極れて夏の實感を遺憾なく現してある會議所では近く滿鐵に交渉して沿線各驛に貼示し各地主要機關にも贈つて大いに龍首山を宣傳し夏から秋への絶景を紹介遊覽を誘致する意氣込みであるなほ第二回として今秋までに秋の龍首山を描いたポスターを作製する事になつてゐる

婦人會幹事改選

【鷄冠山】鷄冠山佛教婦人會の今期改選の結果左記の如く決定した

▲會長鈴木夫人（再選）▲副會長野田夫人、田口夫人▲會計幹事小笠原夫人

滿鐵修養部催し

【營口】滿鐵社員會營口修養部にては新らしき試みとし社員相互の親睦と家族慰安の爲め來る二十四日夜營口座に於て演藝會を催す事と爲し驛地方事務所、醫院販賣所實習所、小學校等に夫々演藝を割當て日頃蘊蓄せる隱し藝をさらけ出して腕の宿營又は感嘆せしむる外當日以外飛入も勝手とし和氣靄々のもとに修養せんと目下計畫中である

察哈爾佛宣教師搜査

滿洲へ援助申出

【奉天電話】察哈爾におけるフランス宣教師三名が支那軍のため拉致され行方不明となつたので北平フランス公使から奉天フランス總領事に對しこの際日滿兩國の援助により消息を調査されるやう交渉されたいとの訓令に接し、フランス總領事館フレバン氏は九日日本總領事館を訪問し右三宣教師の保護と調査方を依賴したが我が總領…

歸順の匪賊を軍隊に改編

奉天に集めて訓練

【安東】日滿軍警の三角地帶大討匪に依り匪賊は續々歸順を申出てゐるが奉天省當局はこれ等歸順匪を奉天に集め訓練して軍隊に改編する方針で李福田、于深海、鄧景文、謝明軒、海蛟各匪團の投降匪二千名を改編することになつた

西塔神社大祭

【奉天】西塔神社の大祭は十一日から二日間左の如く盛大に擧行…

▲十日　宵祭午後四時、餘興角力、藝妓手踊（午後七時より）元祿踊、岸之柳、菖蒲浴衣の戸、吾妻八景

▲十一日　本祭午後一時、餘興角力、藝妓手踊（午後七時より）供角力、藝妓手踊、獅子、鶴龜、軒すだれ、文彌、越後獅子、元祿花見踊

實業役員會

【遼陽】遼陽實業會では十…日午後四時から事務所で役員會を開催して「内地其他の企業家招致遼陽紹介」の宣傳方法に付協…

鐵嶺篤志看護婦人會存續か

優良兒の表彰式

各地片々

◇金州　關東軍司令部附二等獸醫正安達誠太郎氏は州内に於ける改良馬匹視察の途次八日午前九時來金民政署員の案内にて金州會及南山會の改良馬二十頭につき調査の上森家屯の關東廳種馬所放牧場と東門外の種馬所を視察、柳樹屯の大連競馬倶樂部保養牧場を視察の上午後五時大連へ向つた

◇鐵嶺　鐵嶺郵便局長尾崎重樹氏は日滿電信電話會社事務打合せの爲め七日大連に出張したが來る九月中旬まで大連に滯在し會社創立事務に關與する事になつたと

◇鐵嶺　本年劈頭の對外庭球大會は今十一日午前十時より全開原軍を迎へて松島町コートに於て開催されるが鐵嶺軍陣容は既報の如く内倉平塚峰等新進の若手選手を加へて面目一新し必勝を期しての陣容であり鐵嶺ファンも多大の興味を以て迎へてゐる

◇奉天　奉天警備司令部に於いては從來同隊員の身分證明に付いては身分姓名を記入せる腕章を與へ外出並に出張の際には證明書を交附して居たのであるが今回日本軍隊に倣つて履歴、戸籍、軍籍等を詳細に記入せる軍隊手帳を交附する事となつた

◇奉天　奉天總領事館法華津官補は八日附を以て本省に轉勤を命ぜられ後任には在白耳義小澤官補が近く着任する筈である

會と催し

●愛國婦人會金州支部【金州】全滿各地一齊に設立されんとしてゐる愛國婦人會支部につき金州に於ては既に本部より大和田千代子夫人を支部長に星のぶ子三宅滿江兩夫人を副支部長に中富貝夫氏以外有力者十九名を參與に囑託して發會式を待つのみとなつてゐるが九日午後四時より民政署樓上に於てこれが設立協議會を行つた

●鐵嶺家庭慰安會【鐵嶺】鐵嶺音樂會の家庭慰安演奏會は今十一日午後七時より小學校講堂に於て開催されるが場内整理料として金五錢宛を申受けると

●鐵嶺縣教育會總會【鐵嶺】鐵嶺縣教育會では去月末正副會長改選の爲め總會を開催投票の結果會長に縣立師中學校長鄭祿氏、副會長に縣立第二小學校長周純仁氏當選した

滿洲日報

發行人 鈴木要 編輯人 橋本富代治 印刷人 本村武雄
大連市東公園町拾一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

國際的に排貨禁止の協定、條約提議の用意

經濟會議と帝國の方針

【東京特電十日發】十二日より開催される國際經濟會議において討議される六つの課題、通貨及び信用政策、物價、資本の移動復活、國際貿易の制限、關稅及び協定政策、生産及び貿易の組織等については帝國政府は自主的立場から會議に對する大綱方針を決定し既に石井全權に訓令を與へたが、その內通商問題に關しては帝國政府は支那における日貨ボイコットにつき、滿洲事件の最も根本的動因は多年に亘る支那官民の執拗な日貨ボイコットにある、ボイコットといふ經濟的挑戰は殆んどその本質において軍事的挑戰に等しいものである、通商自由の確立に對しボイコットは最大の障害であり、世界平和完成のためにボイコット禁止は重大な意義を有するものである、その理由から來るべき會議において國際的にボイコットを禁止すべき協定若しくは條約を提議せんとする用意を進めてゐる

關稅休戰に贊成

ロンドン到着の石井全權語る

【ロンドン九日發國通】ロンドン到着の石井全權は記者に語る

國際經濟會議に日本の參加し得たのは日本の悅びとするところであり、同會議の成功のために何等かの寄與をなすは日本が衷心から願ふところで、日本は全幅の誠意を以て協力せんとするものである、日本は環境の力に押されて過般聯盟より脫退するの餘儀なきに至つたが決して孤立政策を遂行せんとするものではない、否かへつて日本の傳統的政策たる國際協力は今も又今後も些かの變化なく行はれ、世界人類の幸福を進める一切の事業には欣然として他の諸國と協力せんとするものである、關稅休戰は双手を擧げて贊成だ、輸出競爭は日英間のみならず世界到るところで行はれてゐるが、日本としては不合理な競爭の止まる事を望むと共に關稅競爭もやめねばならぬ

米の四大方針

世界經濟會議に對する

【東京特電十日發】ニユーヨーク發電によれば米政府は來るべき世界經濟會議に對し次の如き四大方針を以て臨むこととなつた、即ち

一、英佛その他の大貿易國と協定し恒久的なる比率を制定すること

二、世界的保護關稅の漸進的引下げを行ふこと

三、不景氣の結果生じたる輸入割當制度爲替制限制度の除去に努むること

四、世界的不況打開の一法として英國政府に倣つて人爲的物價釣上げによる購買力の增進を誘導すること

而して米政府は以上の四大方針實現については飽くまで列國對等の立場を以て臨まんとし、戰債問題には一切觸れずこれを外交々涉に一任することになつてゐる、また米政府は貿易障害打破のための通貨その他に關しても單に暫定的安定政策には絕對的反對を固持し金本位の復歸を實現し得る如き根本的安定策の確立を要望して居り國際的並びに國內的事情から見てアメリカの持札は極めて豐富と見られて居る

戰債に觸れず英國民失望

ハル國務長官着英談

【東京特電十日發】ロンドン來電によれば米代表ハル國務長官は八日プリマスに上陸

米國は經濟會議で戰債問題を討議せず、總て準備委員會の議事錄に從ふだけである、英國が六月十五日支拂ふ戰債年賦金についても何等云ふべきことはない

と語り戰債問題につき何等の言質を與へなかつたゝめ英國民を失望させた、マツク英首相は九日午前ハル長官と會見後午後の臨時閣議に臨み戰債問題に關する英政府の態度を決定する筈である、英政府は支拂ふか、支拂はざるか或ひは新提案をなすかの三つの何れかを選ぶにあるが、政界一部では最後解決は年末までの交涉に委れ一時的協定の行はれる可能性ありと傳へてゐる

佛政府の新關稅

【パリ九日發國通】國際經濟會議における關稅問題の討議を目前に控へ佛國政府は九日下院に新關稅法案を提出したので俄然各方面の注意を惹くに至つた、右法案は政府に對し

一、外國政府がフランスの通商を阻害するが如き手段に出た場合は報復手段としてこれに關稅附加稅を課する權限

二、從來實施されて居る割當て制度が撤廢され或は修正される場合はその商品に對して新關稅を課する權限

を附與すべきことを求めたもので右はドイツのモラトリアムに報復せんとする底意と見らる

徳川公光榮

勅語と御下賜品

【東京十日發國通】天皇陛下には前貴族院議長徳川公爵が三十年の長きに亘つて貴族院議長として精勵せる功勞を思召され、九日夜宮中に德川公を召され特に優渥なる勅語を賜はると共に御紋章附の金蒔繪硯箱を御下賜あらせられた

駐米大使に松方氏起用

外務當局の意見一致

【東京十日發國通】外務省においては對米外交の重要性に鑑み、此際出淵大使に代る有力者を銓衡中だつたが、松方幸次郎氏を起用するに大體意見一致し交涉中の模樣であるが、民間から大使を選拔するは近來稀なことで注目されてゐる

北鮮兩港使用問題歩み寄つて解決か

滿鐵總督府折衝開始

【京城十日發國通】滿鐵北鮮鐵道經營問題に關する總督府との第二次折衝のため八日入城の豫定であつた村上理事は、都合により十四五日頃に入城する事に變更されたが、交涉員の先驅として關參事は九日入城、總督府と下交涉を開始した、同日は何等本論的交涉に進まなかつたが、滿鐵側は清津、雄基兩港の港灣施設を無料貸附を希望して居り、總督府が從來兩港の施設投資額一千萬圓を基準として若干の使用料徵收を行ふ肚ではないかと最も懸念してゐる、之に對し總督府は國策的經營の立場を考慮して充分なる犧牲を覺悟し居り將來兩港の維持施設を附帶條件として名目に止まる極めて少額の使用料を徵收する意向であつて、行政權を附帶せぬ限り清津、雄基兩港使用問題は兩當局の歩み寄りは困難でないと觀られてゐるなほ北鮮鐵道移管問題は村上理事入城と同時に細目交涉開始の豫定で、兩問題は今回の交涉によつて基礎協定まで漕ぎつくものと期待されてゐる

一面抵抗一面交涉から平和的交涉へ展開

(上)

北平特派員 風間阜

本年初春、汪精衛が歐洲から歸國の途次、シンガポールで記者團とのインタービューにおいて、いろ〳〵強硬論を吐きその間一面抵抗、一面交涉の方針を漏らし各方面の注意を惹いた、歸國後行政院長に復任してから依然この方針を變更しなかつた、この一面抵抗、一面交涉てふ彼の兩面の使ひわけについて汪氏の方針に疑問を以て視る向もあつたが、これに對して四月二十七日ステートメントを發し

戰ふ能はざる故に抵抗し、和する能はざる故に交涉を以てする政府の國難に對する態度は不戰不和で無くして抵抗と交涉の並行である

として態度を闡明した、汪精衛が歸國して國政を主宰してから、五月三十一日塘沽において日支兩國委員によつて歷史的停戰協定に調印さるゝ前までの期間の方針は、交涉に着手した、しなかつたの問題は別として「一面抵抗、一面交涉」の方針で進んで來たと見てよいと思ふ、そして此後も抵抗と交涉のパーセンテージは別として、この方針で進むでのあらうかも知れぬ。

×

汪精衛は夙くから日支國交のアブノーマルな狀態をノーマルなそれに復歸せしむべき意向を持つてゐたことは、この兩三年來それとなく再々洩らしてゐた、しかし蔣介石との政權爭奪に沒頭してゐたし、大部分の時間はそれをなすべき地位にゐなかつたし、且つ國民の狂的な排日から抗日への騷ぎは殆ど大勢であつて、少人數の力で阻止せんとすることは、大河の決するを防止せんとするやうなもので、却て捲きこまるゝ虞があり、爲政者の如何にして常態に導くかにあることは、醫師が惡性の熱病患者に對症療法を行ふが如きもので徐々に良導するのみで時の解決を俟たなければならない、性急な處置を取ることは却て病者に最惡の道を辿らしむるやうなものである。

×

支那のこの抗日マニアの糾正をリードする最大役割を演じたものは、潮時を見計らつた汪精衛の所謂「一面抵抗、一面交涉」であつた、もしこれが外交部長羅文幹やその他の人々から口にされたものであるならば人から相手にされなかつたであらう、この點汪精衛の人德は孫文のそれに迫るものがあらう、それが對內的に暗默の共鳴を得たこと、日本軍が停戰協定から成る支那軍の撤退線――延慶まで――までの進出は支那民衆に對して最も善き下熱劑であり長期の困憊せる抗日熱から愕然として醒めるに資し(抵抗＋交涉)＝抵抗＝交涉に落ちたのである。

×

さいへば極めて簡單なやうであるが、局面を交涉まで持つて來るには對內的、對外的にいろ〳〵の苦心が拂はれたことであつた、幾多の人命、國帑は拂はなければならなかつたし、對日的には國民黨にスモーク・スクリーンを施して日本との交涉に都合よいやうに見せる必要があるところの北平政務整理委員會の組織にも隨分頭腦を使つたことであり停戰を以て「强權に屈服した」との理由を以て敵本主義に對日妥協を攻擊する策動を制する爲には、種々の苦心も拂はれたことであらう、現に停戰協定の調印と同時に敵本主義の烽火を揚げた馮玉祥一味の蠢動も這間の消息を物語るものである、汪精衛は局面をリードするに、政局と輿論を操り、平津を兵火から、支那本部を混亂から救ひ、縱令一時的としても局面を收拾するに最も異彩を放つ手腕を發揮し群小政治家中に崢嶸たる姿を現した。

×

昨年春、汪精衛は張學良を下野せしめんとして果さず、憤りつつて疾と化し遂にフランスに去つたが、國を去る數日前、一詩をものした

天下破壞易 撫綏之則難
誰爲濟世才 轉尼而爲安
可憐爭戰地 民命盡凋殘
朔風南度例 白骨遍野寒

さいふ句があり、圓轉曲折、大いに國亡び、民生凋殘の感あり、感傷的の中にも自ら「濟世」の任に當らんとする意氣が見えてゐる、歸國後、歐洲の事情を觀て內政の整理、日本との提攜の必要を一層痛感したかどうか？行政院長に再任したのはつい此の春である、恐らく氏の長い政治生活において對內、對外的に最も難局に當りこれを切拔けんとする努力を拂ひ得る良心的地位に立つのは今日であらう。

貴族院視察團

【東京十日發國通】土方寧博士を團長とする貴族院各派南洋視察團は十日午前十一時橫濱出帆の橫濱丸で南洋に向つた、七月十日頃歸京の豫定である

南京政府の兩派對立

優勢な歐米派の反日態度は日支問題解決の障碍

【南京特電十日發】有吉公使の來京以來停戰協定成立後支那の對日政策の眞相はほゞ見當がつけられたものと見られるが、南京政府內部には目下二勢力が互に鎬をけづり、ために日支問題解決上重大な障害となつてゐることが看取される、それは滿洲事變以來屈伏せる狀態にあつた親日派が塘沽會議の成功に乘じ擡頭せんとしてゐるに對し、歐米派が斷然排日態度に出てゐることで、先般の輸入關稅引上げの如きも財政部外交部に蟠居する歐米派の親日派に對する對抗手段で、更に宋子文の對米五千萬弗借款成立は彼等一派に凱歌を揚げしめた、南京政府有力者が政策轉換を考慮しつゝあるは事實だらうが、現在外交部、財政部初め政府各部の重要な位置は殆ど歐米派を以て占められ親日派は最近活氣を呈したとはいへ、南京には親日派少く歐米派巨頭宋子文に支持されてゐる羅文幹は停戰協定調印に關する外交部長の聲明發表を肯ぜず、遂に汪兆銘の名で聲明されるに至つたもので、目下兩者間に相當の龜裂を生じてゐると傳へた

わが對支方針を南京當局諒解

有吉公使と意見交換

【上海特電九日發】有吉駐支公使は八日午前十一時外交部長羅文幹を訪問、北支における日支停戰交涉の成立を祝し今後の日支問題解決の根本策及び當面の支那の新關稅率問題について懇談的に談合を遂げ、更に同午後四時行政院長汪精衛を訪問しして約一時間半に亘つて羅文幹との會見におけるよりも更に突き込んで日支懸案の全般に亘つて會談を遂げた、過去二年間事實上交戰狀態を續けてゐた日支兩國の關係は過般成立せる停戰協定によつて一先づ清算せられ、支那側に對日外交方針の轉換がみえて來てゐる現狀にあるので右有吉公使と汪精衛との會見は今後の日支關係の新なる進展の端緒を開くものとして頗る重大視せられてゐる、右會見において先づ有吉公使は日支停戰協定成立後における兩國の關係につき述べ、今後日支當局が處理すべき幾多の問題が存することを列擧し

日支停戰交涉の成立は兩國のため眞に喜ぶべきことである、今後支那側において右協定を嚴重履行し從來の挑戰的態度を棄てゝ滿洲國の治安を紊すが如き擧に出でず、且つまたわが國の在支權益を侵害せざる限り、わが國は充分の自重的態度をもつて[illegible]り支那との善隣關係の樹立に善處せんとするものである、また從來支那國內において行はれた排日排貨はたゞに兩國の善隣關係の樹立を阻害するものであるのみならず、兩國の國交を危殆に導くものであることは過去の事實にみても明かであり、依つて支那側において今後右の排日貨はこれを根絕すべく善處されんことを期待する、若し支那側において今次の停戰協定に違反する場合は關東軍が度々聲明してゐるが如く何時にてもわが國は斷乎たる手段に出る用意を有してゐる

と述べ汪の意見を求めたところ、汪は有吉公使の述べたところを肯定し

支那政府當局としても今次の停戰協定の成立を喜ぶもので、これを轉機として今後の日支兩國は眞の共存共榮の實をもたらすべく善處して行くべきであると信じこれに善處したい意嚮をもつてゐることを衷心より申述べて置く、北支における當面の問題に對しては當部に全權を委ねてあるから黃が善處して行くべく政府としても黃を全權として今後善處して行くつもりである、かくて目下日支關係の是正が樹立されつゝあるが、支那の內部的現狀その他により今急激にこれを實現しやうとすることにはなほ幾多の困難を伴ふことは免れないから、この點日本政府としても諒とせられたい

と答へて稅率緩和の意あることを婉曲に洩らした、かくて當日の重大會見は終つたが、右の會見により汪精衛の對日態度は良好であること明らかとなり、汪もまたこの會見によつてわが國の眞意を諒解したものゝ如く、今後日支間における幾多の問題解決のため少からざる收獲をもたらしたものとみられてゐる

有吉公使は次いで

最近支那政府が行つた關稅率の改正は全く拔打ち的であり、明らかに日貨排斥を目標として行はれたものである、これは支那が欣然參加した世界經濟會議の關稅休日の精神にもとるものであつて、支那政府においてこれに對し深甚の考慮を拂はれんことを期待する

と述べたに對し、汪は

支那政府が最近行つた關稅率の改正に對しては日本のみならず各國とも反對してゐるのであり支那國內においても相當の異論があるのであつて政府としてもこれらの反對に對して相當の考慮を拂つてゐる

英軍縮案と帝國政府の態度

我代表に第二次訓令

【東京十日發國通】ジユネーヴにおける一般軍縮會議は八日を以て三週間の休日に入つたが、世界經濟會議と並行してロンドンに開催される軍縮幹部會においてイギリス案を中心とする軍縮案が取纏めらるゝ事となつたので、外相は九日定例閣議においてこれが對策に關する訓令案を上議し決定を見たので、同夕刻佐藤代表に對し第二次訓令を發したが、右は主として修正マクドナルド案の第一編安全保障條項に對する帝國の方針を示達したものである、右條項は所謂協議條約を規定したものであつてその第二條については

一、歐洲の安全に關する議定書
一、侵略國決定に關する議定書
一、侵略者の實地檢證委員會に關する議定書

等の附屬書が附加される事になつてゐるが、帝國としては過般來侵略國の定義に關し原案に不同意を主張しつゝあると共に上記附屬書についてもそのまゝ同意し得ざるを以つて右諸點に對し明確な留保條件及び反對理由を闡明したものである

滿洲國の權度法

本月末までに公布

【新京電話】滿洲國實業部にては目下法制局で審議中の新權度法の施行により大同二年度より權度局を新設し複雜なる國內度量衡制度の統一、改革に邁進すべく準備を進めてゐるが、新權度法はメートル法實施の前提として滿洲國內に現在行はれてゐる衡尺貫法を統一し、通商貿易上總ゆる不利な關係にある、日滿度量衡の比較を簡便ならしめるを基本原則とするものであるが、新度量衡の

一、度の基本單位は尺で、一米の三分の一、日本尺で一尺一寸、丈、尺、寸、分の十進法を採用

一、量の單位は斤、一瓩の二分の一、日本目方で百三十三匁三分、滿洲國慣用の一斤百三十匁、百四十匁とを折衷せるもの

一、衡の單位は升、十糎立方一立日本の五合三勺、石、斗、合、勺の十進法を採用

一、面積の單位は畝とし一畝は十アール、一アールは日本の四段二十四步とす

右の規定は十ケ年間を猶豫期間とし、大同十一年より具體的にメートルに準據せんとするもので度量衡の公布は六月末と觀測される、新制度による度量衡器具の製造販賣は政府專賣とし、差當り器具製造は日本の度量衡器具製造會社に委託製造せしめることになつたので各會社間に猛烈なる競爭を演じてゐる

蘇聯、馮に武器供給

支那側から抗議

【奉天電話】馮玉祥は抗日作戰を續行する外に共產黨擁護の傳單を配布し國論との連絡を採りつゝあるとの情報に接した何應欽はこれを重要視し、ソ聯邦に對し馮玉祥に武器その他の援助をなさゞるやう嚴重抗議した

强硬派は裁斷に一任

【東京十日發國通】政友會强硬派は九日午後會合し

一、今後對立的運動又は會合を一切中止すること

一、總裁の裁斷に無條件一任のこと

の二點を主張し、自重派がこれを容認する時は停戰に應ずる方針を以て臨むことに態度を決定した、一方自重派も結局停戰に應ずるものと見られてゐる

急進自重兩派對策協議

【東京十日發國通】望月、山本(条)三長老の急進自重兩派に對する停戰交涉に先だち急進派は十日午前十時よりステーションホテルに會合、對策協議の結果

一、總裁の裁斷には絕對服從

二、停戰協定に對しては自重派が應ずれば我等も應ずること

を申合せた、一方自重派は午前十時より三縁亭に會合して長老との會見に先だち之が對策を協議したが、既に兩派の理論明瞭となつた今日更に討論する要なしとし、木下、藏園、鈴木氏等を代表として三長老と會見せしめ自重派だけの會合席上にて三長老の出席を求め懇談することになつた

强硬派聲明

【東京十日發國通】政友强硬派は九日午後三縁亭における自重派との理論闘爭後、左の聲明書を發した

聲明書 本日我等は三縁亭において自重派の代表と會見し意見の交換を行ひたる結果、學黨一致總裁の裁斷に絕對服從する見の一致を見たるは吾人の衷心滿足するところなり

天津山海關間開通準備

【東京十日發國通】陸軍省着情報 天津山海關の鐵道不通により北支那は多大の不便を來してゐるので北寧鐵路局は目下着々開通準備に努力中で開通時期は案外に早いであらう

社説

政友會内紛と政黨の試練

政友會の内紛は醜態を天下に暴露するに至らんかとまで思はれたが、漸くにして總裁の裁斷に無條件一任の事に各派の纏まりを見たさうである。元來齋藤内閣が一先づ危機を切り拔けたのは、高橋藏相の轉心に因るが、それは又政友會の倒閣運動なるものが、一般社會に好感を持たれなかつたからであつた。更にそれが因となりて政友會内の紛亂を來し、此の内訌が更に齋藤内閣の延命を確實ならしめたのは已むを得ざる成行きであるが、政黨方面の大に反省すべき要點たるを失はぬ。

◇

抑も政黨が政權を望むのは當然で、政黨によりて倒閣運動が行はれるのも當然である。同時に政黨人が倒閣に狂奔するのも當然である。唯併しながら政黨以外の民衆は單なる倒閣の爲めに爲さるゝ倒閣運動には好感を持たぬ。殊に目下の如き國家重大時に當りて、政黨者が斯くの如き閑事業(政黨人には懸命の事業かも知らぬが、國家や民衆の眼から見ると閑事業だ)に狂奔するを見ては憎惡の念なきを得ない。民衆の憎惡を買ひては、政黨の事業が成功する筈はない。

◇

政友會の倒閣運動者は漸く此の點に氣附いたものゝ如く、さりとて政權慾を捨つる事も出來ないから、別の政權獲得方法を案出するに至つた。そこで出來たのが、急進論、自重論で、具體的になつては聯黨内閣説、一國一黨説などである。何れも現内閣に代ふるに別の内閣を以てせんとするものであるから、倒閣の結果にはなるけれども、單なる倒閣運動ではなくして、一種の建設運動である所に要旨がある。前の倒閣運動は高橋藏相を辭せしめ(他の政友閣僚も辭せしめて)内閣を崩さんとしたので、單なる倒閣運動に過ぎず、今日の國家重大時に處す可き政策を示さない。唯多數黨の力によりて後繼内閣を自黨に收めん事を僥倖したに過ぎない。然るに最近出たものは、假令表面上に過ぎずとは云へ、兎も角も建設方面を主と爲すもので、單なる倒閣運動ではない。

◇

急進論と云ひ、自重論と云ふも、政黨の本來の面目を維持せんと欲するもので、其の根柢は政策を以て現内閣と政權を爭はんとするにある。畢竟自黨政策を掲げて、信を國民の總意に問はんとする所が理論的根據である。之れならば政爭の勝敗、並に政策の善惡は別として、政黨としての本格的行動である。卽ち憲政常道の軌道に入らんとするものである。單なる倒閣運動ではなく、憲政發達の爲めの建設運動である。その聯黨内閣説、一國一黨説に至りては、一は事實上の成否に疑問あり、一は憲法上の關係に疑點があるけれども、今暫くこれを問はぬとして、兎も角も單なる倒閣運動ではなく、政治建設の方面に着眼したものである。

◇

以上の中、積極的と見らるゝ卽時絶縁論、聯立内閣説、一國一黨説は黨略的に見ても、國家本位の時務から見ても、實現困難か、又は實現しても政友會の崩壊を誘發すべきものである。又消極的と見らるゝ自重論なるものも、頗る不徹底にして、一時を糊塗するに過ぎない觀がある。忌憚なく云へば、何れも窮餘の悲鳴と見られ、或は黨人個人が黨を潰して各自が別に窮通の生路を求めんとする手段でないかとさへ思はれる。併しながら、兎も角も、單なる倒閣運動は民衆の惡感を招き、政友會をして益々窮地に陷らしむる所以なるを自覺し、何とかして建設方面に回顧一番せれば、その出路がない事を覺つたからである事は疑ひない。而して黨内の徒らなる紛擾が、更に一般社會の同情を失ふを見るに及びて、各派暫く鋒を收めたのも、理想なく、公利に無關係な行動が、黨並に黨人の自殺に過ぎざるを覺つたからである。是れ聊かながら黨人の一進歩と云はねばならぬ。

◇

併しながら、之れも黨人の自發的自覺ではなく、民衆より強制された已むを得ざる自覺である。民衆凡愚なりと雖も、將來發達の機運を藏する民衆の中には自ら正義大道がある。民衆に此の氣魄宿らざる國家は亡ぶ。政友會内各派の以上の自覺は強制された自覺で、唯自覺の形を執つたと云ふに過ぎず、心からの自覺ではない。若し此の自覺をもつと掘り下げて、心からの本當の自覺に到達するならば、そこに本當の政黨が出來る。政友會ばかりでなく、何政黨でも大同小異のもので、何れも本當の自覺を要するに異りはない。その自覺によつて立直つた所に、政黨が民衆の内部に宿る所の正義に合致する事が出來る。そこで始めて其の先頭になつて國事を憂へ、本當の建設方策を提げて國務を擔當する資格が出來る。此の資格を得て後に政權を爭奪するならば、それこそ立派な政黨といふ可く、その時になつてなら、急進でも自重でも一黨壟斷でも聯立内閣でも、一般國民の考慮を求める事が出來る。今の政黨混亂、政黨關係者をして此の點に思ひ及ばしむるならば、是亦我憲政の爲めの好試練たるを失はぬ。

滿支郵便協定を締結

山海關で愈よ交渉を開始

【奉天電話】支那は滿洲國を承認せぬとの理由で滿支郵便協定を否認して來たが、長城線の確保により南京政府も滿洲國を非公式に承認した形となり、滿支郵便協定を締結せんとの意思を表示して來たので、戸倉郵務科長は支那代表ダルトン氏と山海關で交渉を開始するため十日奉山線で山海關に向つた

政治問題と切離し處理するのが當然

滿洲國交通部の意見

【新京電話】河北停戰交渉の問題… 中立地帶における支那側郵… 滿洲國側との間に郵便物交換を希望し山海關支那郵便局長バルトレ氏は奉天郵政管理局に對しこれが…

で、滿支郵政當局は素よりこれが交換を希望してゐたのであるが、支那側としては體面や政治的關係上これを妨げられてゐた處であるが、停戰交渉成立の結果、河北の情勢が自ら變化をみた以上、當然支那郵政機關と滿…

博覽會特別委員設置原案を可決

十日の大連市會議事

大連市會は十日午後二時十…議員三十一名出席の上開會…に先立ち一般市政の質問に…

熊谷議員　田中市長時代私…の收入となるべき營業税…に借地料、水道料、電話…一千萬圓の市移管に關し…を提出してあつた、然る…民政署は最近市内目拔の…對し借地料の値上げを斷…この増收七萬圓は市民の…ため使用して貰ひたいと…

…を提出するから何卒協贊の上可決を願ひたい、會長の專斷によつて事務の澁滯を來すやうな事はない

次いで立石議員より商工課設置促進に關し質問あつて後日程に入り
一、日程第一號　町界變更に關し…

市制施行規則五十條によれば市長の委囑を受けて事務を調査し又は處辨するとある、私は執行者と議決機關の區別を明かにする爲め委員が執行に干與するなら絶對反對である

岡野助役　處辨するといふのは直接市の執行事務に干與する事でなく市長の委囑を受けて事業完成の實體に參劃しその諮問に應答する事である

立石議員　今更かゝる機關の設置を必要としない、萬一必要とせ…

伸び行く鞍山

近き將來には人口五萬に

(2)　鞍山製鐵所　五百旗頭佐一

昭和製鋼所の銑鐵百萬噸…現の可能性について説明… ためには必然的に日本(… 滿を含む)の鋼材需要高…

車輛引込み問題を蘇聯側除外の意向

北鐵共同委員會離關

北鐵賣却交渉と蘇聯側代表

駐日大使ユ氏有力

鐵道聯隊の除隊兵を採用

滿鐵で配屬打合す

交通部の連絡會議了る

蘇聯側代表の通達方要求

北鐵問題協議

滿洲國の鑛業會議

十二日より開く

板垣少將赴京

人事

寺兒溝道路

市況(十日)

株式　東新株一服　五品弱保合

特産　豆粕續騰で大豆强調

錢鈔　材料難で保合閑散

商品　麻袋變らず　綿糸保合

奥地市況

市場電報

自然的の國民感情を無視する鬪爭は誤謬
佐野、鍋山聲明書提出

【東京九日發國通】再建日本共産黨の巨頭として理論の指導に當つた佐野學及鍋山貞信の兩名は三・一五事件以來五ケ年間市ケ谷刑務所の未決拘留を受けてゐたが、獄中にあて思索を續くる内に兩名は日本共産黨の綱領が理論的に誤謬を犯してゐることを悟り、九日午後三時司法省鹽野行刑局長に對し八項目に亙る日本主義への轉向を聲明する一種の聲明書を提出した

聲明書

一、我々は第一に現在の共産黨が次第に勞働階級の黨でなく眞の勞働者の關心が鬪爭の外に立つに至つたこと、第二にコミンターンが諸國の勞働階級の生活及鬪爭から離れ去り其の國際主義の破綻しつゝあること、第三ンターンが日本の黨に課する對戰政策の日本民族及其の勞働者に有害なること、その三主要理由に依りコミンターンとの分離を主張す

一、共産黨は日常生活の鬪爭より離れ急進ブルジョアの機關化しつゝありこれはコミンターンの指導の誤謬のみならずコミンターンに所屬することによるものである

二、コミンターンは初期の活氣を失ひ中央集權的官僚主義に蝕ばまれ國際主義は機械化しつゝありコミンターンは内部的矛盾よりして新しき生活戰爭と共に瓦解の必然あり我々は之を支持することが日本の勞働階級に忠なる所以にあらざるを確信するに至つた

三、戰爭については日本の支那軍閥に對する戰爭は進歩的である戰爭と内部改革とは必然に結合する生産機構の勞働者官吏及び人民武裝の基礎において戰爭に積極的に參加すべく戰爭には必ず勝たねばならぬ事を主張する而して新世界戰爭の主要內容は世界資本主義と亞細亞諸民族との鬪爭であるが故に日本勞働者は亞細亞の勤勞者人民の先頭に立つ任務がある

五、我々は抽象的な國際主義に依らず日本を中心とする一國的社會主義を實現すべきである、日本民族はその優秀なる性に依り卓越した社會主義を實現すべき能力あるを信ず

六、日本の君主制をロシアの「ツアリズム」と同視する反君主鬪爭は誤謬と認む日本の君主制は民族的統一制を表現してゐる我々は大衆が君主制に持つ自然的感情を有りの儘に把握する必要がある

七、コミンターンの植民地國家分離の政策は誤謬である我々は植民地に對する資本主義的搾取を日本民族に對する汚辱として排擊すると共に日滿對戰勤勞民衆の結合する巨大な社會主義國家の成立の爲めに努力する

八、有識勤勞々働者運動の一切の分野はコミンターンの影響から組織的に離れ其の内部の小ブルジョア要素を整理し日本を中心とする一國的社會主義の建設の目標に再編成さるべきである日本共産黨は其の非民族的綱領を放棄しコミンターンと決然放れ日滿對戰のプロレタリア前衞の結合するものとならねばならぬ我々は新らしき所信を勞働階級に特に現在の黨同志及全協同志に愬ふ

昭和八年六月七日
市ケ谷刑務所　佐野學
鍋山貞信

等相當多數あり現在百二十名だけ控訴して二審を受けることゝなつてゐるが佐野、鍋山の二巨頭の變化に刺戟を受け心境の變化を圖るもの續出の傾向あり司法部は最後迄冷靜に凝視し適當に處理する筈である

嘘は申さぬ
佐野、鍋山の聲明
近く再聲明を出さう

【東京十日發國通】日本共産黨佐野學、鍋山貞親の獄中に於けるファッショ轉向宣言は俄然思想界に一大ショックを與へたが、社會運動犧牲者後援會所屬の辯護士村上進外五名は十日午前九時市ケ谷刑務所で前後二時間に亙り佐野、鍋山と會見、轉向聲明書の眞意に就いて詳細に質したところ兩名は右の思想轉向は事實であること及びこの轉向は千思萬考の結果到達したものであることを言明し世上の疑惑を解くため辯護士團の手を通じ改めて事實を闡明する聲明書を發表することゝなり會見を終つた

思想轉向續出

【東京十日發國通】日本共産黨の各被告等は一審で百八十一名とも有罪判決を受けたがその内執行猶豫がついて服罪したものや上訴してもその後上訴權を取消したもの

プロ文士第二回公判
藤森成吉以下求刑

【東京十日發國通】田中清玄等の再建共産黨一派を支持したナップのプロ文士藤森成吉、林房雄等に係る第二回公判は十日午前十時から開廷の豫定のところ辯護士連が佐野、鍋山の轉向に驚いて市ケ谷刑務所に駈付けたゝめ一時間餘も遲れて開廷、左の通り求刑した

懲役八年　替木克彦
同　三年　藤森成吉
同　四年　大村英太郎
同　三年　林房雄
同　三年　立野信之

京大問題協議
小西總長文部當局と會見

【東京十日發國通】京大問題で小西總長と文部省の粟屋次官、赤間專門學務局長、菊澤秘書課長との會見は九日午前十時四十五分から七時間に亙り行はれ午後六時二十五分終了したが、小西總長から瀧川氏を復職せざれば解決の途はないと述べたるに對し文部側は今更復職は出來ぬと反對し今日は何等具體的解決案に到達せず更に十二日會見解決具體案を決定することを申合せた

御下賜品を捧持して
藤堂高英中佐十一日着京

【新京電話】皇太后陛下並びに皇后陛下より御下賜の繃帶千二百本を捧持して藤堂高英中佐は十一日午前八時新京へ到着の豫定であるが到着すると共に直に軍司令部に赴き右繃帶の傳達式を行ふ筈である、なほ氏は傳達式終了後は偕行社記事編纂の用務を帶びて北滿一帶を視察旅行をなすことになつてゐる

凱旋

華々しい凱旋勇士と、光榮ある戰傷將兵が十日午後五時甲埠頭九番バースより割れるやうな大連市民の歡呼に送られて御用船福祥丸で名譽ある凱旋への途に就いた

建國記念女子中等學校體育大會
爽風を浴びつゝ少女の亂舞曲
きのふ旅順運動場にて

關東州内女子中等學校の唯一の大會たる關東廳學校體育聯盟並びに關東廳體育研究所の共同主催になる建國記念關東州内女子中等學校體育大會は十日午前九時四十分より新緑の旅順運動場に於て旅順、神明、彌生、羽衣、女子商業、旅順高等公學校女子部の六高女三千餘名參加の下に擧行され、參加全生徒中央役員席前に整列、中央ボールに君ケ代並に滿洲國歌合唱裡に日滿兩國旗を掲揚し日下內務局長の開會の辭の後體育運動歌の合唱あり直に競技に移つたがトラックにフキルドに、排球、籠球と初夏の微風を浴びてミス滿洲の勇躍亂舞潑剌たる姿を見せる、午前中の成績は左の如く陸上競技に於ては彌生高女斷然他校を壓す

陸上競技　六十米
一年生の部
A組　一着岩井ヤス(彌生)八秒八、二着米田靜枝(神明)三着澤田良子(羽衣)
B組　一着佐藤和(神明)九秒、二着小川利子(同)三着池田靖(同)
C組　一着岩崎靜江(彌生)八秒七、二着熊野靜子(神明)三着松田百合子(旅順)
二年生の部
A組　一着熊谷トシ子(神明)八秒六、二着山本スミ子(神明)三着石田春江(彌生)
B組　一着黑瀨嘉子(神明)二着有田田鶴(彌生)三着荒木祥十(旅順)
三年生の部
A組　一着山森睦枝、二着飯島久子(彌生)三着古内フジ江(神明)
B組　一着多田シゲ子(神明)八秒八、二着國廣信子(彌生)三着小關花子(旅順)
四、五年生の部
A組　一着坂本ヨシ子(彌生)八秒七、二着式宮數江(神明)三着彌吉美知子(彌生)
百米　一年生の部
A組　一着徳丸春江(彌生)一四秒五、二着中川滿子(神明)三着石井セチ江
B組　一着大西スミ子(彌生)一四秒四
C組　一着岡田千代子(神明)一四秒一、二着石井カシ子(彌生)三着宮越春江(旅順)
二年生の部
A組　一着日野房江(神明)一四秒一、二着宮山滿子(彌生)三着村上月子(彌生)
B組　一着　加藤佐智子(彌生)一四秒六、二着佐藤滿壽子(旅順)三着片山利子(神明)
三年生の部
A組　一着高橋宇多佳(神明)一三秒六、二着荒谷和子(彌生)三着保家梅子(彌生)
B組　一着增山百合子(神明)一四秒二、二着木村秀子(旅順)三着林文子(神明)
四、五年の部
A組　一着高師智代子(彌生)一三秒八、二着小林愛子(彌生)三着岡元照子(旅順)
B組　一着安永花江(彌生)一四秒五、二着牧山信子(神明)三着宮野光子
走巾飛　一年生の部
一等上島數子(旅順)四米二、二等畠下二枝(彌生)三米九三、三等萩巢カズ子(神明)三米七六、三等森田滿江(旅順)三米七六
二年生
一等宮田花枝(旅順)四米四三、二等渡邊波(神明)四米一五、三等宮島サカエ(彌生)四米
三年生
一等平山秀子(旅順)四米二三、二等青原俊子(彌生)四米一三、三等市原多美子(神明)四米一〇
四、五年
一等加藤芳枝(彌生)四米一九、二等濱崎時子(神明)四米〇三、三等峰松タカエ(彌生)四米〇三

庭球
彌生四年三―〇旅順四年
神明三年三―〇旅順三年
旅順二年三―二神明二年
バレーボール
神明一年二―〇羽衣二年
彌生二年二―〇女子商業一年
旅順三年二―〇神明三年
彌生四年二―〇旅順四年

人間就職戰線へ警犬俄然進出
滿博夜の警備薄に使用

大連市催滿洲大博覽會では近く會場警備のため五十名の看守を採用しこれを場内適宜に配置して事故の發生を防止することにするがアノ宏大な會場三十五萬坪の地域警備に僅か五十名の看守では萬全を期せられざる憾みあるので大連セパード會に交渉し番犬五頭の貸與をうけ夜間天の川に面した警備の薄弱な方面の警戒に當らしめる事とした

成層圏

文豪菊池寬の感激

東京四谷第五小學校旭町分教場にまなぶこの世の幸に惠まれないあはれな學童と「僕の少年時代は貧しいみじめなものであつた」と泣く一代の文豪菊池寬氏の涙とが美しくも固くむすびついて、同分教場の學童が來るべき夏休みを房州千倉にある菊池氏の別莊で樂しく過ごさうといふ聞くもうれしい人情一夕話――一昨年秋菊池氏が、ふとしたことから旭町分教場生徒の綴方を讀み、その生活苦のにじみ出た幼き魂の叫びにいたく感激して、昨年一月以來毎月金五十圓を寄附して來た、旭町分教場主任古閑藏之助氏は菊池氏の篤志に頗る感激し寄附金の一部をさいて兒童讀み物をあがなひ「菊池寬先生獎學文庫」と名づけ月刊の少年少女雜誌にさへ接することの出來ぬ同教場兒童のため課外の讀み物を與へる一方寄附金の大部分を以て學童自身及びその家庭の救濟に當てゝゐるといふのである。

警察戀しの頻

警察戀しの頻――去る日の午後十一時半頃東京下谷區龍泉寺町三七六番地先道路を歩む廿三四の擧動不審の女があり、折柄通りかゝつた坂本署員が不審に思ひ同署に同行を求め取調べた處、同人は深川區三好町二丁目二十番地の六柴田國三孫荒井さと(二一)と云ふものでいさゝか頭がくるつて居り宵やみせまれば家を無斷で飛び出す癖があり、今日迄度々家出をしては各警察の御厄介になつて居る總で、坂本署では早速家人を呼んで同人を引さらしたが、此の娘何が戀しくて家出をするのか世間の噂をその儘

スリ稼業五十年

去る日午後十時頃東京四谷署の森藤刑事が新宿二丁目の不動尊縁日を密行中同刑事の金鎖に手を出したスリを忽ち逮捕、取調べると此の男は去月二十五日巣鴨刑務所を出所した許りの強窃盜スリ前科十八犯吉田正造(六七)と判明、二十八日の早慶戰で外苑の混雜にまぎれ或る男から二十七圓入り財布を拔きとつた外僅か一週間に三十一件八十餘圓をスリ取つた事を自白「これで五十年のスリ稼業も最後です」と四谷署の留置場で觀念してゐると

映畫ファンの數

世界中で毎年映畫を見物する人々の數は百三十億に達する見込み、卽ち一週間平均二億五千萬人であることは英國一の映畫會社「ゴーモン」の理事サイモン・ローソン氏の發表だそして英國だけでもその人口の約半分卽ち二千萬人が毎週シネマへ行くといふのだから映畫の魅力も大したものだ、それから英國中のファンが昨年映畫のために拂つた金高は四千三百萬ポンド(約四億三千萬)に上ると

腸の二本ある男

日本赤十字社水戸支部外科部長志村國作博士は腸が二本ある珍しい患者を發見近く學界に報告する事となつた、去る四月下旬肛門病治療のため入院した水戸市居住の某といふ患者があつた、治療させるには肛門からの排泄を絶對に避けねばならぬので腹部を切開、腸を體外に露出せしめそこから便を出す事となつた、ところが不思議にも便は肛門から排泄され肝腎の露出した腸からは出ない、患者と附添ひの醫師は憤慨して抗議を申し込んだが一本よりない腸だから肛門から出る筈はないと博士は頑張つた、しかし事實は確に露出した腸から出るはずの便が肛門から出るので試みに下劑をかけた處今度は兩方から出た、そこで疑問を抱いた博士はレントゲンをかけて詳細にみた處珍しくも小腸が二本ある事が發見されなぞは解けた、直に一本を切落して完全に治癒したが動物にもこんな例はないので珍しい發見としてその顚末を報告する事になつたものである

黄海を利用し潮力發電
太平洋學術會議で澁澤博士の發表

【バンクーバー九日發國通】目下開會中の太平洋學術會議で東京帝大教授澁澤博士は朝鮮の大動力計畫に關する發表をなし出席者を驚かせた、右計畫は現在黄海に流れてゐる海水を人工的に日本海に流入し之によつて水力電氣を起さうとするものである、なほ同じく三浦博士は木炭の製造、木炭瓦斯を利用に關する報告演說を行つた

大連驛改築竣工近し
乘降客の歩道を區別

乘降客の混雜を緩和するため總工費約十萬圓を投じて行はれつゝある大連驛ホーム及び驛前廣場の擴張工事は目下第一ホーム上屋八十四メートルの增築工事を完了し、同ホーム内に設置される手小荷物渡場の建築と新驛前廣場約五千平方米のタールマカダム工事を急ぎつゝあるが來る二十五日までには工事一切竣工する運びとなつてゐるこれが完成の曉には現在の驛前廣場に殺到する自動車と馬車は全部新廣場車溜に收容され、人力車とバスは現在の馬車溜に集められることになり、乘客及び見送り人のため現在の廣場の交通危險は著るしく除去される譯である、なほ新廣場中央には約七百五十平方米の圓庭が出來、これに花壇及び廣場照明燈が設けられ、この圓庭によつて自然車馬の交通整理も行はれることになる、更に降客及び出迎へ人は新ホームより新廣場を通つて交番横を歩行することになるので乘客と降客の步道が截然と區別され驛の混雜は著しく緩和される、次に新廣場前に目下無體裁のまゝ放置されてゐる舊機關庫約二百坪も近く取除かれその跡に四季の草花を植ゑる計畫もあり大連驛も著しく面目を改めるわけである

マターン機ベロエ着陸

【モスクワ九日發國通】世界早廻りマターン機は九日午後三時四十五分(日本時間午後九時四十五分)イルクーツクの西方七十キロのベロエに着陸一泊の上ハバロフスクに向ふ豫定である

ハバロフスクへ

【モスクワ十日發國通】世界早廻り機はモスクワ時間十日午前一時五十分ベロイエを發しハバロフスクに向ひ同午前二時三十分イルクーツク上空を通過した

皇姑屯驛構內の修理工場全燒
損害十萬圓に上る

【奉天電話】十日午前十一時四十五分奉山線皇姑屯驛構內客貨車修理工場より發火し目滿消防隊協力して消火に努めたるも遂に同工場を燒失し午後二時鎭火した損害十萬圓に上り原因は目下取調中であるが便衣隊の仕業との説もあり嚴探中

戸塚球場の夜間照明
二十五日頃第一回試合

【東京十日發國通】早稻田大學は工費五萬五千圓を投じ戸塚球場に日本で最初の夜間照明を急いでゐたが、その大半出來上つたので二十五日頃第一回の夜間試合を催すことになつた、これから夏の暑さを厭ふファンにとつて耳寄りの話だ、因に該夜間照明はグランドの廻りに百尺の塔柱を建て一キロワット半の電燈百五十六個を點けるものだ

霞ケ浦航空隊長距離飛行

【霞ケ浦十日發國通】海軍航空隊の霞ケ浦及青森縣大湊間往復六百六十哩長距離飛行は十日擧行參加機は午前七時出發した

留學生退去の寬大處置懇請

【東京十日發國通】支那代理公使江華本は九日午後四時半重光次官を訪問し、我政府が支那留學生二十二名に退去命令を發せる事件に關し寬大なる處置方を懇請したが重光次官は右學生は共産主義擾亂運動に關係せること判明したので抑留及び退去を命じた、内二名は共産黨員で司法當局で取調べると說明諒解を求めた

山本有三氏釋放

【東京十日發國通】去る三日某事件に關聯し田無署に引致され警視廳の野中警部補の取調べを受け上野署に留置されてゐた劇作家山本有三氏は中村檢事の取調べ一段落九日午後六時身柄を釋放された

日本先づ二勝

【ベルリン九日發國通】九日のデ杯戰歐洲ゾーン第三回戰日本對ドイツの第一日シングルス試合は佐藤、布井共に勝ち日本先づ二勝した、結果左の如し

佐藤		クラム
六	二	
六	三	
六	四	

布井		イエンケ
六	二	
四	六	
六	三	
六	二	

軍國少年の健氣な寄附

去る七日濱松飛行聯隊に起つた椿事は非常時日本國民にとつて誠に遺憾な出來事であつたが、これを深く憂へた一中學生より誠心こもる二圓を封じ十日本社に左の如き原文を添へて送つて來た

今日の御社の新聞で見ました所濱松飛行隊では一大變事がありまして飛行機十數臺及び火藥やガソリンなど燃燒したさうで、非常に殘念に思ひます國家非常時の際に國防上の一大痛手です
このお金は甚だ少しでありますがこれを以て濱松飛行隊の復活の一部ともはなく幸に思ひますどうぞこれを以て全國民に呼びかけて下さい、お願ひいたします＝二中一生徒(原文のまゝ)

栃木縣慰問團の歡迎會

栃木縣教育家滿洲慰問團の府瀨川宇都宮中學校長以下十三名は十二日朝來連するので栃木縣人會では十三日午後五時より連鎖街扶桑仙館において歡迎會を開く、縣人會有志の出席を望むと

野球試合

【奉天電話】十一日午後四時より國際グラウンドに於て安東滿倶對奉天滿倶との野球試合を行ふことになつた

安樂椅子

故仙石元總裁が健在のころゴルフをしてはと勸める人があつて素敵な道具を一揃へ買ひ込んだが間もなく病氣になつて逝去したので江口前副總裁が使用してゐたが、最近仙石翁の形見だと秘書役だつた鍋島氏君のところに贈つて來た、お蔭で鍋島君この暑いのに尾ケ浦へ日參。
……◇……
肝心の鍋島君がコーチャーに頼んだのが人もあらうに滿鐵切つての大男淺見六段、この人至つて好人物で、會社がすむと鍋島君の室に迎へに來る、御兩人揃つてリンクスを廻る恰好はデブとチビの映畫そのまゝ。
……◇……
滿鐵では急行列車「はと」の最後尾に「はと」とマークの入つた鐵飯製の文字板を張つてゐるが、その文字板は體裁も良好でなく、かつ夜間は全く用をなさないので滿鐵ではこれを内地鐵道省と同樣照明びきステライト式のものとすることゝなり博覽會開會期までに準備を整へることゝなつた、總費は四枚約五百三十圓である

外交員募集

希望者は十一日午前十時迄履歷書携帶來社を乞ふ
(但し確實なる保證人を要す)
滿洲日報社營業部

颱風圏内 （24）

畑耕一作　山田喜作畫

憑きもの（八）

強く椅子に脊を押しつけたまゝ長也は動かなかつた。

「憑きもの……」

彼は呟くともなく呟いた。

庭からの秘密の抜道をくゞつて戸山は去つたらしい。——

「あいつ等も、憑きものに憑かれてゐるんだ……」

彼は嘆息した。

約半時間も、彼は腕組みしたまゝ、眼を閉ぢてゐたが、思ひ直したやうに立ちあがると、部屋つゞきのドアを開けて、寢室に入つた。

——息ぐるしい悪夢に襲はれもしさうに、寢臺の上に輾轉反側してゐたが、明け方、やつと熟睡に陥ることができた。——

そして——

彼が眼ざめたのは、翌日の正午に近い頃だつた。

乙彦は學校へ、鐸子は既にどこかへ遊びに出かけてゐた。

デスクに、いつものやうに揃へてある五六種の新聞——彼は、女中の運んだ香ばしい珈琲を啜りながら、上から披いて見た。まづ第二面から、次いで第七面を讀むのが、習慣だつた。

その第七面の最上方に「凶暴な怪盗の一味」「大金庫を爆破す」「非常線に發砲しつゝ逃走」「襲はれた横濱尾澤洋行」——と、特號、一號、初號の活字を使つた四段抜きの記事——

「?」

長也は珈琲茶碗を置いた。

急いで記事を讀み下した。

「お手紙でございます」

女中のお常が一通の西洋封筒を銀盆にのせて入つて來た。

「!」

彼はその筆蹟を見るなり、ピリ、と眉を動かしたが、さあらぬ體に、

「郵便じやないね。誰が持つて來たんだね?」

「はい。自動車の運轉手さんでございます。お渡しすればいゝ。御返事はいらないと申して、歸つてしまひました」

「さうか。よろしい」

「お食事の御用意も出來てゐるのでございますけれど」

「いらない。——すぐ外出する。先方で食べる」

「さやうでございますか」

かうしたことは有り勝ちと見えて、お常は強ひて勸めもせず、體をさげて去つた。

すぐ彼は封を切つた。

——この手紙よりもさきに、君が今朝の新聞を讀んでゐるなら、好都合だがね。——

無論、賢明なる君は、今日のあらゆる社會面の特別記事を、僕の事業報告として受取つてくれたゞらうと思ふ。いつかも話した通り、僕の手段は甚だ露骨で拙劣だ。君のやうに知識と理論にすぐれた、また一種の藝術的感覺を豐富に備へた、名趣向は講じられない。相變らず無作法な、我武者羅な遣口なんで、きつと君の顰蹙を買つてゐることゝ思ふ。

しかし、たしかに面白かつた。素晴らしい剰餘だつた。

獲物は現金の九千七百圓だけにして置いた。小切手や社債や公債の類は、捌け口もわるいし、兎角に後の煩累を遺す種になるから、一切部下に手を觸れしめなかつた。いや、そんな事實はどうでもいゝ。新聞は、實行者側の僕達よりも、より詳しく君に報道してゐるだらう。

そんなことよりも、實に面白かつたといふ僕の有頂天な氣持を、僕はこゝで君に御推察願ひたいのだ。——

第廿二回 滿日特選碁戰

先相先 先番 三段 加藤三七一 / 四段 鈴木秀子

●六一ニの九 ○六二チの十
●六三ワの十五 ○六四チの十五
●六五チの十四 ○六六チの十六
●六七ワの十四 ○六八ヨの十五
●六九レの十二 ○七〇タの十二
●七一レの十七 ○七二タの十八
●七三タの十一 ○七四ヨの十二
●七五レの十三 ○七六タの十四
●七七リの十一 ○七八リの十
●七九ヌの十 ○八〇ヌの十一

—【4】—

對局者の感想

白曰く 白六十四（チの十五）は打たずに六十八（ヨの十五）に受け後に（ルの十六）に打つ手段を見て居る方が良かつたです

黒曰く 黒七十七（リの十一）は（チの十二）のきいてる急所のある所で筋ちがひですが他に良い方法もわかりませんでした

白曰く 白八十（ヌの十一）は（ヌの九）に打つもの位ゐでした

けふの放送

大連 JQAK

六月十一日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分 ラヂオ體操第一
▲午前十時 新譜レコード（ポリドール）
▲講演（新京より午前十一時五十分）滿洲國の法制に就いて 國務院法制局長三宅福馬
▲ニユース（午後三時三十分）
▲浪花節の夕（午後六時）
▲ニユース（午後六時三十分）
▲浪花節「平手酒造」木村友忠
▲同「大石生立ち」桃中軒如雲
▲同「小金井小次郎」木村忠衛
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

六月十一日

▲六時三十分（大阪より）▲座談會國際經濟會議を前にして、大原社會問題研究所長帝國學士院會員法博高野岩三郎、三十四銀行頭取一瀬粂吉、大阪商船副社長村田省藏、三井物産取締役兼大阪支店長田島繁二、大阪朝日新聞社論説委員飯島幡司、大阪商科大學々長法學博士河田嗣郎▲（七時二十分）ラヂオレヴユー、江戸ッ子金さん 岡本綺堂原作、和田五雄脚色、相馬金次郎（榎本健一）常盤津文字若（河村時子）伊勢屋千右衛門（中村見好）番頭（山野一郎）小僧（小林菊枝）風船賣り（水島道太郎）風車賣り（花島喜世子）女中（大内淘子）官軍隊長（徳永長四郎）兵十甲（十方悦次）同乙（長田得堂）石澤寅之助（片岡牛蔵）相馬牛三郎（二村定一）料理人（白崎菊三郎）町内の頭（木下國利）他に祭禮の若い男女大勢、唄手（唄川幸子）解說（波島貞）洋樂指揮（栗原重一）和樂指揮（六郷宇十郎）出演ピエル、ブリアント▲（八時）新内名物姥ケ餅（草津の段）浄瑠璃鶴賀若狹掾、三味線未定

對岸匪賊と交戰し 悲壯！三巡查殉職
巡查部長重傷、巡警一名戰死 二十四道溝遭難事件

【安東】本月五日鴨綠江最上流の長白縣二十四道溝において對岸朝鮮側德山の警官駐在所員が越江して匪賊討伐に向ふ途中嶮峻な隘路で匪賊と遭遇激戰の結果吉川、岩崎、緒方三巡查が壯烈なる戰死を遂げ土肥巡查部長が重傷を負ひ、滿洲國側も巡警一名が戰死した事件の詳報は安東、新義州の關係機關にも未だ傳はつてゐないが

最近長白縣各地は小匪賊團の跳梁甚だしく江岸にまで出沒し遭難地の二十四道溝二號堰の如きは河幅僅かに五間に過ぎず、朝鮮側の治安を確保するためには勢ひ對岸に出動する必要を生じ今回の德山警察官隊も對岸の伐木夫救援のため出動したもの〻如く、匪賊と遭遇戰を演じた地點は三方斷崖で圍まれた最も不利な地形であつたにも拘らず勇敢に奮戰遂に悲壯殉職したものである、なほ鴨綠江採木公司の有力なる伐木請負人である孫述鴻、王龍潭兩名は匪賊に拉去された

殉職三警官は九日德山で茶毘に附し告別式を執行したので採木公司では所轄惠山鎭署に宛て鄭重なる弔電を送りまた殉職巡警のため長白縣警務局に弔電を發した

殊勳の高石部隊 陸路凱旋
遺憾なく任務を了へ

【鷄冠山】本年四月初旬以來第二次三角地帶の討伐に出動中の我が高石部隊は既報の如く鄧鐵梅匪の懷刀たる于深海を始め李福田の兩匪首を生捕りにし板津枝隊中の華と呼ばれ新綠の野を匪中深く馳驅し干戈を交へる事幾十度、土民を愛撫し、滿洲國の將來を教へ遺憾なく其の任務を全うし六十日間の討伐を終へて八日正午陸路歸營した、沿道には市民始め小學校生徒多數の盛んなる國旗萬歲の渦の中の板倉中尉指揮の○○名は炎天に燒けた面に笑ひを浮べ武勳赫々たる名譽を擔つて兵營の門をくゞつた、猶高石部隊長は戰途において病を得て安東病院に入院中で有る

大刀會匪猖獗

【撫順】七日以來淸原縣下夏家堡猴石及開原縣下八區黃旗寨附近一帶に亘り續法章を大頭目とし馬鬪長某曾大法師を副頭目とする約一千の紅槍會匪橫行し鐵嶺縣境より警報頻に傳はるので鐵嶺縣公安隊では王大隊長、佐澤指導官指揮の下に九日朝三百餘名の討伐隊を出動せしめ牧養正孤家子方面縣境警備の任にあたらしめたるが淸原縣下からの避難民は當地城內にも數家族到着した

居留民會議 員定例會議
協議決定事項

【チチハル】チチハル日本居留民會議員定例會議は五日午後三時より小學校教室で開催された

一、墓地移轉の件
一、避病院設置の件
一、傳染病患者の處置の件
一、納稅の件
一、軍隊の歡送迎の件

等に就き鳩首協議の結果左の如く決定六時散會した

墓地移轉の件
軍部の都合により墓地を移轉することの件は過般來評議員にて協議せられてゐたが今般徹崎評議員が區域選定係を擔當し物色中であるが適當の區域發見次第移轉する筈で移轉に際しては軍部より移轉費を補助するさ

避病院設置の件
滿鐵若くは省公署にて近く避病院を開設する事さなり民會にてそれにつき種々協議中で未だ決定を見ない

傳染病患者の處置法
避病院若くは隔離室が設置されるまで從來通り自宅にて治療し藥代、診察費は民會にて持ち附添人其他の雜費を患者側で持つ

納稅の件
最近納稅成績が頗る惡いが近く賦課金查定委員會を組織して在留民一人々々の收益を見積りその結果賦課金を查定し評議員會にてそれを決定し爾後は徵稅の徹底を期す

軍隊の歡送迎の件
最近甚だ振はざるに鑑み今般各區にて區旗を製作し爾後は區旗を先頭に各區民が大擧して驛頭まで歡送迎する樣努める

燒き拂はれた我東豐領事館

撫順縣下の水田計畫
ゴタ〱も 圓滿解決

【撫順】前鮮人民會長朴充澤氏等が計畫中の縣下第三區、撫順城東方二道房附近三百天地の水田化事業は水溝關係で東西二道房部落農民の反對にあひ又小作關係で村長地主との交渉面白からず、而も林氏等は瀋海線前旬子西北方より鐵道に沿うて延長約一邦里に亘る水溝築造工事を着々進めて本日初旬達にこれを完成するに及び該地に小作者として收容さる〻鮮農二十四戶、百三十五名と村長、地主の間には異狀な空氣漂ひ場合によつては引水期に當り一大滿鮮人の衝突をも惹き起さん危險性があつたので、豫て協和會辦事處撫順署においてはこれが圓滿解決を希望してゐたが幸ひ協和會丸川工作主任その他の獻身的努力により八方圓滿に解決し水田化さる〻こと〻なつた

露人泥棒團
一味二名を逮捕して 奉天署大搜查を開始

【奉天】奉天市を中心として泥棒を働いてゐた露人泥棒團の首魁が逮捕された……最近市內で露人のルンペンが結束して泥棒團を組織し各所を荒し廻つてゐるのを探知した奉天署司法係りの水除刑事は八日午後八時工業區北一御福榮當に鮮人李錫賢が入質中を取押へ嚴重取調べの結果露人より買ひ入れ入質中さ判明したのでその露人の止宿先である總站前天玉樓に踏み込みその一味フセツロフ・ド・フーコフ（二〇）を逮捕し取調べた處彼は去る六日午後三時ごろ浪速通山葉洋行に忍び込み蓄音機六臺毛ドンス等十數點價格數百圓を窃取逃走した事を自白したこれがため右物品を全部沒收するさ共に彼の一味の大搜查に着手した

『氷』が戀しくなりァ また天然氷の脅威
奉天で密輸中捕はる

【奉天】本年も愈々氷雪販賣のシーズンに入ると共に無許可で附屬地內に天然氷をコツソリ運びこむ無鑑漢あり奉天署では傳染病流行時期を控へ特に取締を嚴にしてゐるが八日午後七時五十分ごろ市內淀町一番地先きで車に百貫目の天然氷をのせ五人の苦力が一生懸命引きこんでゐるのを密行警戒中の岩崎部長が發見し直に取押へ本署に引致取調べの結果彼は浪速通り三十三番地の于心齋（五〇）と稱し彼はアイスクリームの販賣をなすべく豫てから奉天省に許可願を出してゐた處八日これが許可さなつたので早速一儲けしようとコツソリ天然氷を密輸入せんとしたもので于は直に營業許可が取消された上に十圓の科料に處せられ又彼が仕入先である商埠地三經路奉文堂（四〇）も五圓の科料に處せられた、なほ奉天署ではこの種密輸者は嚴重取締るさ

撫順競馬會 愈よ實現の運び
七月八日から開催 撫順署へ申請書出す

【撫順】當地昨年來の懸案であつた競馬會もいよ〱實現さるゝこことなり、その第一回競馬會は目下東郷、永安臺間に工事中の競馬場が出來上るのを待ち來る七月八日から十二日まで六日間（雨天順延）開催さるゝ筈で撫順競馬俱樂部より八日撫順署に申請書が出た尙この競馬は一着馬を勝馬とする單勝式勝馬投票法と景品付競馬で勝馬投票券は一圓と五圓の二種で當選者は最高その十倍の賞金が貰へる、次に景品投票券は入場料とも一枚一圓（普通入場料一人二十錢）で景品總額一萬八百圓を一等以下適當に分配交附されることになつてゐる期日內は奉天方面及び縣下の競馬ファンを集め盛況を呈するであらう

蘇家屯のサイレン

【蘇家屯】時局柄非常時に備へる爲めに昨年の暮れに當地派出所に威を見せたモーターサイレンも爾來六ケ月間事務所倉庫の角に泣かないやうにと押込められて居たが漸く此程昭和通り南滿電氣出張所櫓上に据付けられて六月十日時の記念日より聲高く泣いて報道する事になつた

一、毎日午前六時、正午、午後六時
二、非常時、連續五回（十五秒づつ）
三、火災、連續三回（十五秒づつ）

吉林省本部 縣長會議

【ハルビン九日發國通】來哈中の熙洽吉林省長は八日午後六時ハルビンに於ける官邸に於て吉林省本部縣長會議を招集した、會議に出席せる縣長十五名、各縣長は省長より豫て當地に參集を電報を以て命ぜられたものである、議場で省長は各縣長の報告を聽取し各々の報告に對して將來の統治方針を詳細に亘つて授けるところあつた

海邊警察隊 大東溝移駐

【安東電話】滿洲國東南部海岸線の鎭護の重責を擔ひ隱れたる努力と功績を獻げてゐた安東海邊警察隊は滿洲國の海邊防備の大方針確立に伴ひ安東の本部を近く大東溝（鴨綠江口）に移し新鋭艦船に據つて本格的海防の重責に當ることゝなり目下移駐準備を進めてゐる

繁茂期を控へ 大討伐斷行
奉天警備隊の出動

【奉天電話】奉天警備隊に於ては高粱繁茂期近づき東邊道始め西豐開原の各地方に匪首長勝、仁義茂等の率ゆる各五百名の賊團が橫行しつゝあるので近く第四期の大討伐を開始することゝなつた

ご用心の事
不衞生牛乳が多い

【チチハル】最近公安局では衞生的見地から飲料水、食料品等の理化學試驗に着手してゐるが差し當り市內販賣店の牛乳十一種に付き試驗を行つた結果、四種の牛乳は滋料に適するが他の七種のものは何れも稀釋をなし居らざるため頗る不衞生のもので今後嚴重取締る事さなつた

試驗の結果は一般に脂肪の含有量僅少で陸軍衞生局所定の三％を越ゆるものは僅か四種類に過ぎない、尙最も危險なのは容器が非常にマチ〱で各種の瓶を適宜使用して居り、口栓も殆んど不完全な紙栓で甚だしいのは草木の葉等を利用して居るものさへある

安東軍警慰問金
一萬六千餘圓に達す

【安東】安東市民會の第四回軍警慰問金募集はこの程締切つたが全市十七區と滿鐵社員の報公の義金は實に七千九百二十六圓餘の巨額に達した、一昨昭和六年十二月第一回の軍警慰問金以來を通算すると總計一萬六千三百三十二圓餘に上つてゐる

安東は國境第一線で出征、凱旋ともに勇士の感慨は一入のものがあり、且つ停車時間長きため歡送迎市民との交驩は他の沿線諸都市に較べて特に盛んであつて慰問金の大部分はこれ等勇士の送迎費に充てられ、他の一部分が軍警傷病者への慰問、遺靈への弔慰等に充てられてゐる

阿片密賣團

【奉天】奉天春日町八番地田中辨道（四七）新城子南華街林田政雄（四二）奉天青葉町二八安藤マサヨ（五四）同春日町一番地牧野松次郎（四七）の四名は共謀で昨年十一月頃から五回に亘つて錦州より阿片二百四十貫時價八千圓を密送し來り奉天その他で賣捌せることが判明し目下一味は總領事館において嚴重取調べ中である

キリル派奉天 代表後任

【奉天】元キリル派奉天代表であつた市內浪速通四十四番地ニコライ・ペトラホーフ氏は本月初め死亡したので商埠地居住元陸軍少將マラケン氏を後任として正式任命する旨去る七日ハルピン居住キリル派滿洲代表キシリーフイン中將より通知があつた、尙キリル派は商埠地三經路事務所內に施療所を設置してゐる外蘇聯邦より脫走露人を救濟すべく救濟委員會を組織しモスカリヨフ氏が之に當つてゐるさ

撫順縣教育 會と合同
撫順教育會

【撫順】當地教育會では近く撫順縣教育會と合同總會を催し左の如き講演を聽講し日滿教育の連絡一致をはかる筈である

一、勞作教育に就て 渡邊奉天教育研究所長
二、奉天省の教育方針に就て 坪川奉天省教育廳總務課長

產金調查隊
九日鐵嶺出發

【鐵嶺】北滿大黑河方面の產金調查といふ重大なる使命を帶び去月以來鐵嶺にあつて準備を進めてゐた七里工學士を班長とする特別產金調查隊は愈々諸準備も完了したので一行三十名七里工學士引率の下に九日午後十一時十七分發列車で多數の見送を受け鐵嶺を出發目的地に向つた

建國運動會
鳳凰城のプログラム

【鳳凰城】當地では建國記念第二回運動會を來る十八日省立師範學校の運動場に於て開催する事となつた、會長は康縣長、副會長に野幸吉、楊開明、何洋林の三氏その他各委員、顧問もそれ〲決定した、尙プログラムは次の通り

（一）集合午前八時（二）國旗授與（三）國旗揭揚—國歌合唱（四）開會の辭（五）運動會々歌合唱（六）演技（七）閉會の辭（八）滿洲國旗降下、國歌合唱（九）萬歲三唱（十）散會

傷病兵歸還

【遼陽】遼陽衞戍病院の傷病兵十五名は奉天、新京等の各病院の傷病兵百餘名と共に八日午後十時八分發列車で內地に歸還した

八谷中尉着任

【鷄冠山】獨立守備第四大隊附兼關東軍經理部々員陸軍二等主計中尉八谷友市氏は八日當鷄冠山守備隊に着任同日各所を歷訪就任の挨拶を述べた

旅順放送

▲旅順衞戍病院備附のレコードが磨滅したので各家庭からの寄贈方を待望してゐた處這次大連の本社を通じ數十枚の寄贈方を申込んだ一婦人があつたが旅順支局では九日直に右レコードを衞戍病院へ傳達した▲米岡市長は白玉山招魂祭委員一同を招じ八日午後六時から昭和園に於て慰勞會を開催▲旅順警察署では來る十二日署員總動員にて交通訓練デーを開催六千枚の繪入り宣傳ポスターを配布する▲安藤要塞司令官は招魂祭祭典委員長の資格を以て九日午後六時から偕行社にて慰勞宴を催した▲旅順金融組合五月中の業務成績は都市組合にて加入人員一、口數五、脫退者なく月末現在人員一〇九名、口數六七〇口、貸付金額二一、六三四圓九七錢、回收金二五、一七六圓九六錢、月末現在貸付人員六三名、金額五二、三七四圓四四錢、又村落加入人員は一〇名に一〇口、脫退者四名六口數、月末現在一、〇六四圓、口數一、六五二此貸付金額一四、八一〇圓小洋錢四、四四四元、回收金一二、四七五圓小洋錢三、八九〇元、末現在貸付員四八三名此金額一、八二一四五圓、小洋錢七二、三九九元であつた▲赤羽町六鹽次トメさん長女操さん（三）は百日咳から肺炎を併發し八日死亡

遼陽片々

遼陽に來る人は異口同音に內地の京都の如き感じがする、住心地もよく、土地の人も親しみ易いと相當御世辭が加味されて居ても惡い氣持はせぬ▲最近遼陽に數日間滯在した旅客が遼陽は療養地だと痛感した、其の土產商あたりは郵便切手賣下所のやうな態度であるさ、これは何の意味かは知らぬが淋しい町であり商人のサービスが足らぬと解する外あるまい、さても痛い言だ▲熱河出動中の○○隊の○○隊○○○○名が一時遼陽迄凱旋したが、編成列車全部が隊本部であり事務室であり兵舍であり官舍であり炊事場である、實に不自由である、而して日滿兩國の爲めに奮鬪された其の勞苦、其の不自由をみた時疊の上で起居し安全に其の業に就き得る者は感謝と感激なかるべからずだ▲弓友俱樂部に山崎領事から記念優勝カップの寄贈があつたので同領事旅行から歸遼次第送別を兼ね優勝カップ爭奪大弓會を開催すさ

鐵嶺雜聞

近く鐵嶺を引揚げる石塚副領事は十日午後六時より管內日滿官民多數を公會堂に招待し別離の宴を張る▲久しく中絕してゐた商友會主催の店員支那語講習は最近新店員も增加したので十二日から毎朝六時より七時まで一時間宛講習する事になつたさ▲松島町名物の夜店は十日晚から開店▲鐵嶺商友會は十日午後七時より商議樓上に於て定時總會を開催決算報告役員の改選▲龍首山上の古塔は幾百幾千年を經たものか時代が判らぬといふもので古色蒼然たるものであつたが數年前最下部をセメントで固めたが今回又復上層部までセメントで固めつゝあり風致を沒却して折角の古色を破壞し識人を失望させたが滿洲人は新らしくなつてよいさ喜んでゐるさか▲地方事務所では赤痢豫防錠劑を希望者に無料配給する由轉ばぬ先の杖希望者は至急申出られたいさ▲永淸寫眞館で寫した敬老會の記念寫眞は實費一枚八十錢で頒布する由餘興の寫眞は一枚二十五錢さ

善鬼惡鬼（102）

平山蘆江作
刈谷深隍繪

阿房問答（七）

船が千住へ着いた。

例の堤には駄馬鐵の子分が二三人出張つてゐて、

「先生、おかへんなさいまし」と鄭重にお辭儀をする。女郎屋へ入つてゆくと、女房のおしかが眞先に、だぶついた身體で玄關に這ひつくばひ、うしろには雇人一同、ずらりと並んで平伏する。

奧まつた一間へ入ると、お茶よお菓子と下にも置かぬもてなしだつた。

おぎんも長吉もびつくりした。

「これは一體どうしたわけです」

「驚いたか、何でもない。鐵に貫祿がなくて、拙者に力がありすぎたまでの事だ。氣がれなしに、寛ぐがよい」

「それには及ばぬ。いづれあとで判ろう事だが、その中、上役人がこれへまゐるかも知れぬ。それとも旗本の人數が踏込んでまゐるか、いづれにしても、當分油斷はならぬぞ」

「いやもう、何がまゐりませうとも、先生がゐて下されば、怖ろしい事はございません」

鐵五郎がまるで猫のやうになつてゐる。

「長吉、鐵五郎の今の言葉が判つたか」

「へイ」

「拙者、急に巾を利かして居るのは、鐵五郎の用心棒に雇はれたからだよ。はゝゝ」

五郎兵衛は冗談でなく云つたのだが、鐵五郎が慌てゝそれを打消

がれだ。少しは持參金がないとゆかぬな」

「滅相な、そんなお氣がねは無用です」

「まあ拙者に任しておけ。ありすぎて邪魔になるものでもないわ」

五郎兵衛はさう云ひながら、手紙を書いた。

「さて誰がよからう。この手紙を持つて、柳原まで行つてもらへまいか」

「へイ、私がまゐります」

かう云つたのは傳法傳右衛門であつた。

「うん、其方ならはまり役だ。だれか子分を二三人借りてまゐるがよい。此手紙を宛名のものに見せい。併し、どうせ素直には出すま

い。もしぐづ〳〵申すやうであつたら、默つて居つてまゐるがよい。拙者ぢき〳〵まゐる」

手紙の宛名は傳助どのと書いてあつた。

「やはりこれは顏役でございませうか」

傳右衛門が心配さうに聞くと、

「なアに、顏役どころか、只の老ぼれぢぢいだ。早く行け」

「畏まりました」

傳右衛門は喜んで仕度をした。

「さて、これで軍用金も出來る、あとは小梅組がおしかけてまゐつた時の用意だけだ」

五郎兵衛はのんきさうに大あぐらを搔いた。

間もなく綿貫へ使が走つたと見えて、鐵五郎もやつて來た。今はすつかり鐵五郎の子分のやうになつてゐる傳右衛門もやつて來た。

「鐵五郎、けふからは、ぎんも長吉も一緒に厄介になるぞ」

五郎兵衛が命令のやうに云ひ渡すと、

「ヘイ、どうぞ御遠慮なく。しかし、柳橋の方はどんな事になりましたえ」

「鳥羽屋は空家にしてまゐつた」

「それは物騷でございます誰れか留守居でもやつておきませうか」

「どういたしまして、用心棒といふのは名のみ、本當は私どもの大親分といふわけでござんす」

「いや、用心棒だ〳〵」

五郎兵衛の氣がるさが、結句鐵五郎身内の誰かれに喜ばれる因でもあつたらしい。

「なるほど、さういふわけでございましたか」

長吉もおぎんも、やつとわけが判つたらしい。

「併し鐵五郎。あんまり多勢つれで其方の世話になつてゐるのも氣

天一坊と伊賀亮
松竹發聲時代劇中央映畫館

衣笠貞之助監督の「忠臣藏」に次ぐトーキー作品で狙ひ所は松竹時代劇の人氣俳優林長二郎と市川右太衛門の顏合せによる天一坊と伊賀亮の大衆的映畫化である

ストオリは天一坊の生立から始り江戸表までを衣笠監督が原作脚色したもので、何處までも大衆的興味本位に製作されてゐる

……◇……

前半―天一坊の貧窮時代、紀州の見世物小屋の場面を面白く見せて後半への伏線とし最近から大衆に呼びかけた製作態度はすゝ殊に主

つて芝居がゝりの從來の科白を離れて、全篇の科白の整備を破つてまでも大衆的興行價値を狙つてゐる、そして此企劃は見事右太衛門の伊賀亮によつて射落してゐる

……◇……

長二郎の天一坊に對して右太衛門の伊賀亮が斷然光つてゐるのは當然であるが、長二郎は前半貧窮時代にいゝ味を見せてゐる、その他藤野秀夫の大岡越前守、志賀靖郎の常樂院天忠、阪本武の赤川大膳、阿部正三郎のちび公等は文句なしに大衆ファンの喝采を浴びるだらう、錄音も下加茂のトーキーとしては上

々の出來である【寫眞は長二郎の天一坊と右太衛門の伊賀亮】

滿洲空前の
大映畫封切迫る
藤原義江の「叫ぶアジア」
銀幕に唄ふ「討匪行」

われ等のテナー藤原義江が銀幕に愛國的軍歌「討匪行」を唄ふ滿洲空前のトーキー「叫ぶアジア」が本社主催大連滿鐵社員倶樂部後援にて來る十二、三日兩夜七時半から協和會館にて松竹現代劇サウンド版川崎弘子主演「忘られぬ花」と共に有料試寫會開催が發表されるや果然ファンの人氣を集め白熱的人氣を煽つてゐるが「叫ぶアジア」のストオリは左の如くである

雪に蔽はれた廣漠たる滿洲の曠野を走つてゐた國際列車は突如匪賊に襲はれ、乘客のすべては人質としてその本部にひつたてられた。そして匪賊の頭目は莫大な身代金支拂要求書に、無理矢理署名させて行つたが、唯一人の日本人藤野義人はそれを拒んだ。藤野は數年の間巴里に音樂修行をして懷しの日本に向つてゐた青年音樂家だつた署名拒絕には鞭と拷問が酬いられた。頭目の娘紅蘭は若き日本人の身に同情して一夜ひそかに監禁から藤野を脫走させた。そのために紅蘭は匪賊の本據から追放されればならなかつた。傷いた身を南へ南へ逃げて行つた藤野はやがて日本軍隊の手に救はれ、そこには偶然にも竹馬の友北村中尉との邂逅となつた。北村は藤野に早く故國の土を踏ましてやりたかつたが、藤野は部隊さともに行軍し、疲勞した將卒のために郎興の「討匪行」を高らかに唄つて鼓舞した。其部隊に

男裝苦力として入り交つてゐた少女があつたが、夫は紅蘭の藤野を慕ふ可憐な姿だつた。やがて部隊が或る小驛にはいつて藤野と北村は愈々別れるとになつたが、その時裝甲モーターカーの乘務員が重傷した姿を見て藤野の愛國心は奮ひ立ち敢然モーターカーのハンドルを握つた。暗雲の下、決意と興奮を乘せて先驅車は驀進した、突如匪賊が放つた逆行貨車を發見し藤野は身を挺して脫線機を裝置した

三座長競演
浪曲大會
十二日・大劇

大連劇場では來る十二日から五日間木村友忠、桃中軒如雲、木村忠衛の三座長競演浪曲大會を開催、入場料は一圓均一で一行の顏觸れは左の如くである

木村忠若、桃中軒如風、敷島小大藏、木村重子、桃中軒小雲、木村友忠、桃中軒如雲、木村忠衛

伴野氏歡迎會

大連パテー倶樂部では來る十三日午後七時半から遼東ホテル二階小食堂でパテーベビー輸入元伴野商店主伴野文三郎氏の來滿を機會に歡迎座談會を開催する、會費廿錢

一樹會演能會

十一日（日曜）午前九時より羽衣高等女學校講堂に於て左の番組にて開催、入場隨意

▲能俊寬、杜若、富士太鼓、船辨慶▲囃子嵐山、忠度、百萬、吉野、天人、善知鳥、小袖曾我、藤戸▲狂言八幡前、子盜人、花折

うさわ話

解說者協會設立の氣運をはらんだ映樂館にゐた井田示君の解職問題はその後保安方面の調停で昨日めでたく圓滿解決した▲來週日活館で上映する日活現代劇作品「拾つた女」のカメラマン渡邊五郎は同館の解說者渡邊春波君たゞひとりの愛弟なので▲彼氏、戀人にでも會ふやうな氣持で一日千秋の思ひで「拾つた女」を待つてゐる

童話

萬里の長城の悲しいお話

山海關小學校長　古賀勝利

今から三千年も昔に支那の陝西省に孟姜娘といふ美しい娘さんが居りました。お父さんもお母さんも善い人で村一番のお金持でした。そして隣村の村長さんの息子さんの所にお嫁にゆく話が定まりました。村中は美しい娘さんの花嫁姿の噂で大さわぎでした、無事に御婚禮も終へて姜娘には前にもました樂しい第一日が參りました。突然縣のお役人が村々にやつて參りました。

「此の度秦の始皇帝陛下には東は山海關より西は臨洮まで高い城壁を築いて北狄共を防ぐお計畫である、ついては一家から父と長男を除いた男子は皆差出せ」といふお布令でした、お父さんとお父さんと長男を除いたほかの男二番目の兄さん、三番目の兄さんや下男や小僧まで男と名のついて働ける者は全部でした。姜娘のお婿さんは二番目の息子さんでした。

お父さんもお母さんもなげきました。姜娘の悲しみはどうでしたでせう。然しどうすることも出來ません。何時もはお金を出せば承知する役人も、今度だけは天子樣の強い命令なのでせう、お金を受取りません。とう／＼お婿さんはみんなの者に見送られて役人につれられて、行つてしまひました。悲しみの中に一年は夢の樣にたちました。毎日泣きながら夫の便りを待つてをりました。けれども姜娘の許には何の便りもありません「夫は今頃何うしてゐるだらうか、北の國で寒さに凍えてゐはしまいか、山の中で食物にこまつてはゐまいか」と色々心配の中に五色の着物を縫ひ上げました。さうしてその着物を成人に託して、夫に手渡してくれるやうに囑みました。一年は又過ぎました。陝西の田舎で淋しく夫の歸りを待つ姜娘の許に歸つて來たのは五色の着物ばかりでした。

「夫は何處へいつたのであらう、それとも、きつい仕事と、なれない土地のために、死んだのではないかしら」姜娘はぢつとして待つてゐる事が出來なくなりました。とう／＼姜娘は家を脱け出しました。汚い着物を着、顔をよごして乞食の樣な姿になつて、手に大切に持った物はあの獵りで歸つてきた五色の着物でした。萬里の長城へ參りました。長城を築いてゐる男共に夫を尋ねました。誰も知つた人はありません、或る時はそれらの苦力達にいぢめられ或る時は川をかちわたり、谷をこえ、山にのぼり尋ねては歩き歩いては尋ねて野に伏し草をたべて萬里の長城をたどりたどつて山海關に參りました。

かよわい女の足で一萬里の山河を越えて山海關についた時は身も心もつかれはてゝ今にも死ねばかりの病人でした。片手に色あせた五色の着物を持つて杖にすがり、折よく通りかゝりの人を呼びとめて

「陝西の人で同官の生れ孟といふ人はありませんか」

「陝西の人か。待てゐるぞ／＼私の相手が陝西だ。呼んであげよう」

親切な親方が一人の苦力をよんできてくれました。

「同官の人か。名前は孟。聞いたやうな名だが、あゝわかつた」

「ええわかりましたか、それは私の夫です、そして／＼今何所に居りませうか」

「ウーン娘さんの旦那さんか。それは氣の毒なことをしたな、死んだよ」

「えゝ」

「今から三日ばかり前に死んだよ。たしかあの水門の近所に埋めてあるよ」

姜娘は泣く／＼敎へられた水門にやつてまゐりました。そこは長城の水を流すため四十米ばかり切れて居ります。夫の墓はと探しましたけれどわかりません。往つては泣き來ては泣き、つかれにつかれた體を水門の前に、ゆきつもどりつしては泣いてをりました。一日二日、三日、食もとらずに寢もせずに、歩いては泣いて居りました七日目の朝泣きつかれて聲が出なくなつた體を長城に突伏して又思ひ出して大きく泣き叫びました。すると水門の向側の長城がどつと崩れ落ちました、姜娘が大きな聲で泣くことに恰も精ある如く長城は崩れはじめます。水門から山麓へ、山麓から山頂へ、折角築いた長城が片ッ端から崩れてゆきます。びつくりしたのはお役人です。さつそく取調べて秦皇島の始皇帝に言上致しました。

「何。女が泣くその聲で長城が崩れる、その女を呼べ」

始皇帝の前に姜娘は呼び出されました、夫を探して一萬里。皇帝はその眞心に感心致しました。體は衰へたとは云へ姜娘の美しさは衰へません。皇帝は姫になれといろ／＼すすめられました。

「承知いたしました。それではなりませう。然し私の夫は死んだのかどうか本當は解りません。どうぞ夫の死骸を探して下さい。さうしてお寺を建てて下さい。その後お妃になりませう」

皇帝の命令です、忽ち孟の死骸は探し出されました。その夫の死骸を抱いて姜娘は秦皇島の離宮からこつそり逃げ出しました。そして山海關から長城を傳つて南海へ出ました。突出した岩の上に坐つて

「あなたしばらくでございました。家を出て何年經つたでせう。赤い舵に乘つた……の式の……さもわづか一日。隨分苦勞を致しました。なぜ私の來るまで待つて下さいませんでした。さあこれからは二人で暮しませう」

夫の死骸に五色の着物を着せ固く抱きしめて岩上から海にとびこみました、するとにはかに海が荒れて大波が立ち海中に忽ち二つの島が突き出ました。

土地の人は此の島を想夫島或は夫婦島と呼んでゐます。天氣の良い日南海の遙か彼方に、小さくかすんで見える大小二つの島がそれです。孟姜娘の夫を抱いて立つた岩の上に後の人がお寺を建てました姜娘廟と呼んで居ります。毎年春になると女の人は五色の着物を着ておまゐりに參ります。自分も姜娘に劣らぬ貞女になる樣にと……

考へものど　第五十回

パッとひらいたひまはり草　それには少し早い

寫眞機のまへでパッとひらいた見なれない品物、ひまはり草にしては少し咲くのが早すぎます、では何でせうか、わかつた方は六月十八日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお答へください、正解者にはいつものやうに二十名にご褒美を差しあげます

第四十八回の答　止れの合圖

第四十八回の考へものは交通巡査の「止れ」の合圖でした、相變らず正解者が多いので籤をひいて左の方々にご褒美をあげることにいたしました、大連市内の方には當籤通知のハガキをあげますから、それと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りしますから樂しみにおまちください

當籤者

▲亂石山内川源司▲遼陽庄司澄枝▲新京清水たか子▲奉天中村光子▲鐵嶺上野進▲旅順木村芳子▲大連太田カズヲ▲同但馬美代子▲同松澤勇▲同稲村安子▲同濱本勉▲同早川マリア▲同山田勉▲同山本昭二▲同杉山實▲同木山鈴子▲同大宮正雄▲同富田よし子▲同伊藤美子▲同曾我モモ子

尚當籤者の方は森永製菓で今「森永ミルクキャラメル藝術」を募集してゐますから、ご褒美の中にあるミルクキャラメルの空箱はその材料にしてください、皆さんが應募した作品はお金にかへて傷兵軍人に寄附されることになつてゐます、作り方は「ベルトライン」とかいた看板を出してゐるお菓子屋さんで敎へてくれます

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

算術

(1) 次の問に答へなさい

(イ)父が三日かゝる仕事を子供が六日かゝる。父と子との仕事をする力の比を求めなさい。

(ロ)甲が三時間で行くところへ乙は二時間で行きます。甲と乙とはどちらが歩む速さが速いのですか。

(ハ)牛四匹でも馬七匹でも同じ程の仕事をするとします。馬と牛とどちらが仕事を多くするのですか。

(ニ)5人が10日間に得る賃銀を同じ人10人で得るには何日かゝると思ひますか。

(2) 職工が或る仕事にかゝつて10日間に$\frac{2}{5}$だけしました。此の割合で全體をし上げるには幾日かかりますか。

(3) 白米5kgの代價が1圓60錢であると、3圓84錢では同じ米がいくら買へますか。

(4) 甲の直方體は縱3cm、横1.5cm、高さ2cmで乙の直方體は縱2cm、横…cm、高さ1.…cmある。此の二つの直方體の體積の比を求めよ。

(5) 自轉車で行くと1時間かゝる所を自動車では35分で行ける。1時24分かゝる所を自轉車で行くと、幾らかゝるか。

前週の答

理科

(一)1、鉛・シンチユウ・水・木材・石油

2、木材・石油

3、或る物の重さとその物と同體積の水の重さと比較して見てその水の方より重い物は沈み、輕いものは浮びます。

(二)1、昔武士が鎧兜をつけて自分の體を守つたと同じやうにエビは硬い皮で身を保護してゐるのです

2、頭と胸の部には腦・エラ其の他體の大切な道具がありますのでぐら／＼動いては困りますから一枚でしつかりこみ、腹部は運動の際曲げればなりません、若し一枚の硬い皮につゝまれてゐたとすれば、その目的を達することが出來ないので幾枚にも別れてゐるのだと思ひます。何と都合よく出來てゐるではありませんか

3、◯胸の足で歩く。◯腹の足でしづかに泳ぐ。◯腹を急にかゞめて後方に早く泳ぐ。

(三)1、他から力を與へられたのは古ハガキだけで銅貨には何の力も加はらぬわけです、それで物は他から力を加へないと何時までもそのまゝに居ようとする性質があるのでコップの上には居たがハガキが取り去られたので重力によつてコップの中に落ちたのです

2、本も鉛筆も共に運動して來たのですが本だけが急に他から運動を止められました。けれども鉛筆には何の力も加はつてゐません。それで運動してゐる物は他から力を加へられないと何時までも運動を續けようと云ふ性質があるから鉛筆は運動してきた方向にころげたのです。

(四)◯摩擦しあふ二つの面を手にすること。◯摩擦しあふ二つの面の間に油かローを塗ること。◯摩擦しあふ二つの面の間に廻轉する車か丸を用ひること。

(五)スケートとガラスの摩擦する面はどんなに平であつても固體と固體との摩擦はなか／＼大きいものですが、スケートをはいて氷の上をすべりますとこの二つの面の間には可成りの熱が生ずるために氷がとかされて水になります、それで二つの面の間に液體がありますと非常に摩擦が小さくなるものなのです（油を塗るのもこれと同じ意味）こんな理由で平なガラスの上よりも氷の上の方がよくすべるのだと思ひます。

(六)掛けた重さと、支點からそこまでの距離との積が上の方も下の方も等しいからテコが釣合ふのです。

(七)1、(イ)卷貝は體を全部殼の中にかくして敵を防ぎます。(ロ)二枚貝は泥や砂の中にすんでゐて、敵するものが來たときは貝柱をちゞめて殼を閉ぢて敵を防ぎます。

2、□ノカガヒ◯アカニシ◯ツメタガヒ□ハマグリ□ノコヤガヒ□ノサリ◯カツラガヒ◯アワビ

不思議な深海探検

【カツトは海底の森に】

【美しさをほこるウミユリ】

うれしい夏が來ました、水泳が出來るやうになるのももうすぐです、このごろでは釣の好きな方はお父さまやお兄さんたちにつれられて海や川へお休みごとに出掛けてゐることでせう、そして皆さんはお家でまつてゐらつしやるお母さまやお姉さまたちへのお土産に澤山のお魚をビクに一ぱいつめて持つて歸ることでせう、けれどお舟にのつて遠く沖に出ない限り、釣つたお魚はお母さまたちがお料理にこまる眼の中に這入りさうな一、二寸のドンコやメバル、せい／＼大きくて五、六寸もありませうか、ところが海の中には皆さんの思ひもよらぬいろ／＼な生き物がすんでゐます、鯨のやうに親の乳で育つものや、エスキモー人に一日もなくてはならないアザラシや魚の大將ともいはれる長さが二丈ぐらゐあつて目方が六十貫もあるロシア鎭でさされるフカザメ、鉛筆ぐらゐはブツリと挾み切つてしまふ琉球の近海にゐるヤドカリに似たマツカン蟹それかと思ふとビリ／＼電氣を放つ電氣魚や深くて暗い海の底を提灯つけてゆく發光魚など數へあげればかぎりがありません、そこでけふは一つ、まだ知らぬ不思議な海——それも深い／＼海の底を探検しませう

海上が大時化でも『死の國』の深海

太陽の光線もとほりかねて　常に氷點内外の寒さ

一 體深海の底つてどんなになつてゐるのでせうか——とまだ見た事のない皆さんは先づ不思議がるでせう、深海の研究は今から八十年ばかりまへから始められてゐますが、まだ完全でなく、従つて深海は秘密境です、深海は皆さんが水泳のときもぐつて見る陸に近い、そして淺い海岸の岩の多いあんな有樣では勿論ないのです、それでは深海とはどんなところをいふのでせうか、もちろん字に書いた通り深い海のことには違ひありませんが、それは太陽の光線のとゞく距離で、およそ三百フワゾム（一フワゾムは六フイート）すなはち千八百フイートから下の深さをいふのです、けれど三百フワゾムのところでは、はつきりと段がついてゐて、そこで太陽の光線がなくなるといふのではありません、だん／＼暗くなつていつて五百フワゾムぐらゐも降ると光線は殆どなくなつてしまふのです

ま た太陽の熱も深くなるにつれてだん／＼無くなり、百五十フワゾムから下には達しません、極深い海底はいつも靜かで、海上は大時化で大きな船が難破するやうな日でも死の國のやうな物凄い靜けさなのです、溫度も常に氷點内外で、のぼることもくだることもなく、そして斯んなところにはバクテリアもありませんから、もちろん腐るといふことはないのです

カロリン島附近は三萬フイート

世界で一ばん深い　恐しい水の押す力

そ れでは世界で一番深い海はどこでせうか、それは南太平洋のカロリン島の附近で五千二百八十七フワゾム（三萬千七百二十二フイート）もあります、また日本の東北の北太平洋にも五千二百六十九フワゾムのところがありますが、今日までにとにかく海の生物を人間が捕へたのは最も深いところで三千三百フワゾムから四千四百フワゾムぐらゐのところです、それならそんなに深い海の底はどんな有樣かといひますと、陸で皆さんが見る山や谷のやうに、はげしいデコボコがあるのではなく、沙漠のやうにほんとうに平なもので、ところ／＼に高原のやうなところや、くぼんだところがあるくらゐです

皆 さんはここで、どうして深海の底は平野のやうなのかと不思議がるでせう、無理もありません、それは海の上の方から貝がらや魚の骨などが、絶えず雨のやうに降つてゐて、何萬年かといふ永いながい年月の間に積りつもつて角ばつた岩や谷のやうな低いところが埋まつてしまつたからです、斯んな深いところですから海水が物を押へつける力も大へん強くて、深さ一千フワゾム毎に一インチ平方トンの壓力が加はります、だから四千フワゾムの海底では一平方インチ四トンの壓力を受けることになり、恰度汽車の罐の四十倍に當るのです、そしてこんな深いところにゆくと、四五分厚味のある眞空にした硝子球へ、海水が浸み込むといふのです、なんと水の押す力の強いのに驚くではありませんか

おたがひに食ひあふ深海の魚

皆さんはそんなに深い、壓力の強い海の底なら生き物は棲んでゐないだらうと思ふでせう、ところがどうして／＼深海にも生き物はゐるのです、けれども二、三百フワゾムも降ると植物はもうなくなつてしまひます、それは日光のお世話になれなくなるからで、それから深くなるに從つて動物ばかりになるのです、ソコにすむ動物は皆さんが空氣の壓力を感じないやうに、水の壓力を感じません、つまり體がさういふ風に出來てゐるのですね、そして深海には動物の最も大事な食べ物である植物がありませんから、上から落ちて來る、ほかの動物の死骸を食べたり、お互に噛みあつて共食ひをしてゐるのです

游ぐ發光魚

深海の魚は口が大きい　餌をとるのに都合よく

深 海の底にもお話したやうに、いつも闇ですから、ここに棲んでゐる動物はさき／＼眼がなくなつてゐます、それは眼といふものゝ必要がないからです、また眼があつても形が小さくて役にたゝないのです、その代り、こんな眼の不自由な動物は大へん發達が早いのです、またアンコウとかムツなどといふ魚は薄暗いほどの割合に深い海に棲んでゐますので、その眼は大へん大きいのです、それは暗いから澤山の光りを取り入れるために自然に大きくなつたのです

そ れから二千フワゾム位降つたところに棲む深海動物について最も面白いことは美しい光りをその體から出してゐることです、エキオストマといふ魚などは眼の下やヒレや體の兩側などに澤山の發光器をもつてゐて青い光りを放つてゐます、そのほか深海の魚類は大てい皮の下にガラスボタンのやうな發光器をもつてゐて、簡単なのは體から粘つたものを出して光るのです、それではナゼ光るのでせう、それは私達が暗闇に提灯をもつて歩くやうに行く先を照らすためですが、一つは光つて餌にする動物をひきよせるためです、アンコウなどのうちにはひたひのところから一本の長いヒゲを出して、その先がさけてビラ／＼してゐて、そのビラ／＼で小魚を釣つて喰ふものがあります、これは淺いところに棲んでゐるものですが、深海のアンコウはそのビラ／＼が提灯になつてゐるのですから面白いでせう

な かには頭のまん中にまるい電燈のやうなものをつけて光つてゐるものもあります、アンコウやムツも口が大きいが、深海の魚はすべて口が大きいのです、それは暗いところで餌をとるのに都合がよいからです

人を殺す恐しい毒蠅

土人逃げ出す

南アフリカのタンガニイ地方に、「ツエツエ蠅」といふ毒蠅がゐますが、隨分恐ろしいやつで、この蠅が身體にくつつくと眠くなつてつひには睡眠病といふ病氣になつて死んでしまひますので、この地方に住んでゐたスマク族は部落の者がどん／＼斃れるので恐れてしまつて蠅のゐないところへ逃げだしてしまひました

お國を守る兵隊六人

國民は五千人

お國を守る兵隊さんが大將を入れてたつた六人、しかもその大將が自分で將校の服を買つて大將になりすましてゐるといふのだから愉快です。その國はアンドラといつてスペインとフランスの國境東部ピレニースの山中にあつて面積が百六十平方マイル、約五千人の國民が住んでゐます

テウチンアンコウ　頭のサオの先にテウチンをつけてゐるところ

深海の發光魚

望遠鏡眼のアルギロペレクス

振袖魚

望遠鏡眼のギガントウラ

靜かな深海をおよぐレガレクス

連勝を期す
滿洲倶樂部

雪辱の意氣に
燃える實業團

滿洲球界の豪華版
實滿戰愈よ近づく

全日本球界の視聽を集め滿洲球界の王座を爭霸する本社主催の大連實業團對滿洲倶樂部定期爭霸戰は、愈々アト六日後の十七日に迫つた、兩軍數旬に亘る猛練習はチームを整備し今や時の來るを待つ、荒木鮫島等新進を多數迎へた滿倶これに劣らず吉田野原等の强剛を新たに加へたる實業、兩軍とも新興の氣に充ち滿ちて滿洲球界の制霸を望んでゐる。

五年連勝を望む滿洲倶樂部四年連敗の雪辱を期す大連實業團。

兩軍の對戰こそ實に全滿ファンを殺人的熱狂に導くものである。

兩軍對戰することゝに十二回、年々歳々盛大となり今や四萬になんなんとするファン球場を圍繞して極度の緊張と熱狂に大鐵傘下をゆるがして滿洲球界の王座を決定するにふさはしい光景を呈する。

餘すところ六日、待望の實滿戰、いづれが昭和八年度の光輝ある球界の霸權を握るか、實業か？はたまた滿倶か？全滿のファンよ、晴れの日を目睫に控へて紙上に兩軍の陣營を窺はう(上のカップは滿日優勝大盃)

吉田實業團主戰投手

濱崎滿倶主戰投手

おゝドラは鳴る 霸權獲得に邁進

實業團監督 前田叢司

◇…回想すれば滿六ケ年全然球界より隱退せる自分が、前任者にお膳立して貰つてあるとはいひながら實滿戰を目前に控へ今更飛出して見たもの、亂暴至極な話で極めて苦慮致して居ます

◇…關東州野球大會を終へてからの實滿戰準備練習は時日僅かに四十日餘、そのうち怪我人、病人又は天候不順等の事故續出して好調なるみつちりした練習をなしたのは廿日間位で、この間準備を整へることは不可能と考へる

◇…以前は實滿戰を第一主義として關東州大會出場チームから嚴選の上少數に纏め、準備練習に充分時日を與へて貰ひたることゝ記憶致します、最近大會出場を目的として急設し編成さる如き基礎訓練の缺けたるチームを出場さることは大會の價値を低下し從つて面白からざる空氣を釀生する原因となりはせぬかと懸念されます、今後主催者側において切に御留意を願ひたいものだと思ひます

◇…ドラは鳴る、今や霸權獲得に邁進するのみ

思ふがまゝに 選手を戰はせよ

滿倶監督 中澤不二雄

◇…實滿戰は全國制霸の礎石である、昭和二年夏八月、全國都市對抗大會が創設され、二年度滿倶、三年度實業、四年度滿倶、五年、六年度東京、七年度神戸の各チームが優勝、大連市代表チームは三年間連續全國制霸の榮冠をかち得てゐる、これこそは實滿戰を目標とする兩軍の整備、練習、意氣から生れる、一年を費しての整備の苦心、五旬に亘る猛練習、あらゆる精氣と鬪志を盡して兩軍相搏つ所、そこに全國制霸の實力と意氣が創造される

◇…全國都市對抗が年毎に各都市を背景として盛大に赴くに連れて、實滿戰は大連市のためにも市民のためにも重要性を具備した年中行事に進轉しつゝある、今年は兩軍、多數の新銳、古豪練達の士によつてチームを結成し、潑剌、果敢の試合が現出されるに違ひない

◇…全國野球ファンの視聽總動員の裡に將に開始されんとする實滿戰を前にして、上述の理由により、私は、兩軍選手諸君の日本運動精神に終始される事を期待し、觀衆各位がスポーツ特有の純眞なる感激と熱情を以てこの大試合に對しチームをして、選手をして思ふがまゝに戰はしむる事を切望したい

滿倶投手團 右から…福本純男選手 小松義夫選手 山口義治選手 荒木八郎選手

永澤滿倶主將

安藤實業團主將

實業投手團 右から…岩瀨五郎選手 因藤正喜選手 副島善孝選手 石井秋男選手

渡邊實業團正捕手

片岡滿倶正捕手

實滿戰の成績

大正十年
- 春期(實業勝) 實業六A—三滿倶(六月五日) 實業八A—二滿倶(六月十二日)
- 秋期(實業勝) 實業四—〇滿倶(九月十八日) 滿倶二—〇實業(九月廿三日) 實業二A—一滿倶(十月二日)

大正十一年
- 春期(實業勝) 實業四A—二滿倶(六月四日)
- 秋期(實業勝) 實業四—二滿倶(十月一日)

大正十二年
- 春期(滿倶勝) 滿倶十一—七實業(六月三日) 滿倶六—二實業(六月十日)

大正十三年
- 春期(滿倶勝) 滿倶四—二實業(六月七日) 滿倶十三A—八實業(六月十五日)

大正十四年
- 春期(實業勝) 實業二—〇滿倶(六月廿一日) 實業二—〇滿倶(六月廿八日)

大正十五年
- 春期(實業勝) 滿倶十一A—二實業(六月六日) 實業八—四滿倶(六月十三日) 實業二A—〇滿倶(六月二十日)

昭和二年
- 春期(滿倶勝) 滿倶九—五實業(六月五日) 實業九—八滿倶(六月十二日) 滿倶五—〇實業(六月十九日)

昭和三年
- 春期(實業勝) 實業三—〇滿倶(六月三日) 實業七—一滿倶(六月十日)

昭和四年
- 春期(滿倶勝) 滿倶九—二實業(六月二日) 滿倶六—五實業(六月九日)

昭和五年
- 春期(滿倶勝) 滿倶六—五實業(六月八日) 滿倶八—四實業(六月十三日)

昭和六年
- 春期(滿倶勝) 滿倶十A—八實業(六月十三日) 滿倶六—五實業(六月十四日) 實業四—三滿倶(六月廿一日) 滿倶八—四實業(六月廿二日)

昭和七年
- 春期(滿倶勝) 滿倶六—三實業(六月十二日) 實業十—一滿倶(六月十三日) 實業三A—〇滿倶(六月十八日) 滿倶五A—三實業(六月十九日) 滿倶八—一實業(六月二十日)

實業軍の新人
右から……
森川 捕手
石井 投手
吉田 投手
野原 內野手
中島 外野手
副島 投手
玉井 內野手
上本 內野手
松木 內野手
松尾 外野手

滿倶軍の新人
右から……
山下 內野手
杉谷 內野手
荒木 投手
濱崎 內野手
鮫島 捕手
志摩 捕手
福本 投手
小松 投手

大連實業團

位置	氏名	出身
監督	前田叢司	神戸商業
マネイヂャー	宮崎愿一	明治大學
主將	安藤忍	明治大學
投手	岩瀨五郎	早稻田大學
同	吉田要	法政大學
同	因藤正喜	大連商業
同	副島善孝	同志社大學
同	石井秋男	千葉中學
捕手	渡邊實	釜山中學
同	武井正清	廣島商業
內野	松木謙郎	明治大學
同	毘舍利正男	海草中學
同	森川英一	名古屋高商
同	玉井良一	松山商業
同	立石榮	德山中學
同	上本繁	靑島中學
同	安藤勝	麻布中學
同	野原五郎	育成學校
外野	中川武行	松山商業
同	藤澤忠雄	高松商業
同	五味川八太郎	大連商業
同	中島庄藏	横濱高商
同	松尾五郎	佐賀中學

滿洲倶樂部

位置	氏名	出身
監督	中澤不二雄	明治大學
マネイヂャー	福山奇平	横濱高商
主將	永澤武夫	明治大學
投手	濱崎眞二	慶應大學
同	荒木八郎	横濱高商
同	山口義治	佐世保機械工業
同	小松義夫	松山高商
同	福本純男	米子中學
捕手	片岡秀雄	大連
同	鮫島敏明	長崎高商
同	志摩健二	大連商業
內野	山下實	神港商業
同	小池榮一	名古屋商業
同	藤川謙三	横濱高商
同	杉谷彦三郎	横濱高商
同	柴原勇	愛知商業
同	濱崎忠治	廣島商業
外野	和田四郎	同文書院
同	高須兼二	岡崎中學
同	楳本正次	大連商業
同	工藤喜代治	大連商業
同	山元啓次	鹿兒島商業
同	梅本三郎	大連商業

講談 廓ノ水賣（クルワノミヅウリ）

悟道軒円玉

仙臺の太守伊達綱宗侯の愛した吉原の遊女高尾は二代目にて吉原京町一丁目の妓樓三浦屋四郎左衛門方より、十六歳の時店に出て始めて四姓の客を引く、此の高尾の出生地は下野鹽原の邊り鹽谷の農長助の娘、幼名をみさと云ひ容色も美しく又歌道に秀で、俳諧の道にも精通して居た「初雪や遊ぶ身ながら又遊ぶ」と云ふ名句を吐いたが、綱宗公の心を動かしたのも亦一首の和歌に由る。これは綱宗公の近臣柴田忠三郎の所持せし扇に、高尾の自筆にて筆蹟も見事に「洩らさじと昨日は袖に包みきて今日の涙のやる方もなき」と記してあつた、これを觀て綱宗公の心がグラ／＼と震動した、まるで地震のやうな和歌です、綱宗侯が始めて廓に足を入れたのが二十一歳萬治三年夏の中旬、此の時高尾は十九歳でした、一日高尾から送りし文に「今朝の御別れ涙の上の御歸路、御館の首尾如何お案じ申候忘れればこそ思ひ出さず、かしく君は今駒形邊り子規、高尾、千里」と云ふ名文です、千里とは綱宗侯の變名、御在所が奥州故千里といふ洒落だそうです、高尾の洒落故まことに美しい、然し其頃諸侯の廓入りは各身分に恥ぢ深き笠に面を隱し忍んで通つたとのことされば俳聖其角の句にも「朝嵐馬の眼で行く頭巾かな」と詠んである、それを綱宗侯は顏も隱さず華美の服裝をして金作りの大小を帶して行く故に世の人これを伊達姿といふ、それが唄にも遺り「わしが國さで見せたいものは昔しや谷風今伊達模樣——」なぞと美しい咽喉を聞かせる人も折々あるが、これは仙臺侯の廓通ひの服裝より化せられた伊達の家中の風俗を書込みし物だと云ひます。今日しも白絹に黒く雲龍を描きし衣類を召され、伽羅の下駄を穿き、近臣渡邊九郎右衛門、坂本八左衛門の兩人を供として廓に入つたが、未だ陽が高い、仲の町に來ると十二、三歳の小僧が杉の葉で荷を蔽ひ、兩肩にして

小「冷やっこい／＼、道明寺白玉冷やっこい／＼」

呼びながら頻りに冷水を賣つて居る、綱宗侯はこれを見て歩みを止め

綱「水を持て」

と言つた、冷水賣りの小僧は伊達の太守と知る由もなく

小「ヘエ、道明寺にいたしませうか、それとも白玉の方にしますか、お砂糖は灰汁拔きで一斤六十四文です」

綱宗侯は砂糖の相場は知らない、眞鍮の朝顏型の器物にて白玉入りを一杯召上り

綱「これを遣はす」

銀錢十個を下し置かれ其のまゝ行き過ぎる、冷水賣りの小僧は吃驚して三人の後姿を見送つてゐたが、

小「これはをかしいぞ、水を一杯飲んでこんなに金をくれるとは、金の使ひやうが荒すぎる、事に依つたら泥棒ぢやアないかしら、何處へ行くか尾けて見やう」

と尾行をすると、仲の町の揚屋平兵衛の家へ入つた、冷水賣の小僧は揚屋の女房おさきに會つて

小「今二階に上つた立派な若いお武士樣は何處の殿樣ですか」

と訊くと、

女「あれは尊いお方だよ」

小「ヘエー尊いお方とは……」

女「やんごとないお方だよ、煩いね」

と云ひ捨て、忙しさうに二階に上る、サア冷水賣りの小僧は理解がつかぬ、尊いお方ややんごとないお方とはどんな人か、老父に聽いたら解るであらうと、箕輪の後向地藏の裏手に在る棟割長屋に歸り、病床に臥して居る實父、羅宇屋煙管の六兵衛に此の話をして、枕許に銀錢を列べて見せると、六兵衛は病める老軀を漸く煎餅布團の上に起し

六「太吉、此の金を手前何處から持つて來た。エ、、何處から盜んで來たのだよ、ナニ立派な若いお武士樣から貰つたさ、嘘を吐け、この老父を瞞さうとしても其の策には乘られえ、物の例へにも考へて見ろ如何に吉原が虚榮の場所でも冷水を一杯飲んで銀錢を十個も置いて行くそんな好奇が世の中にあるものか、憐無え事をしやアがつて、老父は永い事貧乏こそして居れど六十三歳の今日までも他人樣の所有物を塵一つ掠めた覺えはねえ、それこそ垣根から乘出して居る熟した柿の實一個でも理りなく採つた事はねえぞ、しかも正直者と異名をとつた六兵衛だ、そのおれの倅に手前のやうな石川五右衛門小僧に飛び出されては、御先祖樣に申譯のしやうが無え、曲つた根性を矯直してやるから此方へ來いッ」

と病苦に細り火箸のやうに痩せた腕を伸ばし太吉の衣類の襟を摑み膝元に引寄せ、痿れる手にてしきりに打つて居る

○「オイ／＼六兵衛さん何をするのだ、どんな惡い事をしたかは知らぬが、おまへ此の孝行者の軀へ手を上げると罰が當つてその手がまがるぜ、誰のお蔭で利かぬ體のおまへが腹も空かせず藥まで服んで居られるだ、とんでもねえ事をする人だ、お廢し勿體ない」

六兵衛は其の人を見て

六「これは家主さんですか、わしはこの太吉を決して憎いとは思ひません、可愛いから折檻もするんです」

と云つてホロリと落涙した、太吉は逃げもせず泣いて居ります、家主の清兵衛はこれを見て

清「妙な男だな、泣く程可愛ければ、打たれえが宜いぢやないか」

六「イーエわたしは可愛いから打つてやります」

清「いよ／＼訝しな理窟だな、憎ければこそ打つのだらうが」

六「家主さん聽いて下さい、知つての通りわたしは三年越の中風症で足腰は起たず、何事も太吉の世話で生きて居ます、毎日冷水を賣つて歸つて來て賣錢を枕元に列べ今日は是れだけ貰つて來たよと云はれる度に、あゝ辛からう、近所の子供は小遣ひをねだつて、飴菓子でも食はうといふ遊び盛りの年齡の者が、此の暑い中廓へ入つて稼いで來るとは、それもおれの病氣の爲めか、思へば可哀想な奴だあゝ濟まねえ、此の錢はあだやおろそかには使へねえぞと肚の中では手を合せて拜んで居ります、それのわたしが何んで憎んで打つものですか、家主さん此の金を見て下さい」

清「オヤ／＼これは變だ、お前の家に不似合ぢやアれえか、一體どうしたといふ譯なんだえ」

六「その金が怨みです」

清「ナニ金に怨みだと、まるで芝居でする道成寺の狂言のやうだな、然しまさかに此の金の下から黒い長い髮を振亂し、鱗形の模樣の着附で、緋の袴を穿き、頭に角の生えた口の耳まで裂けた青い顏の化物が撞木を持つて、われに怨みが數々ござると飛び出した譯でもあるめえが」

六「そんな冗談どころではありません、實は只今太吉が此の金子を持つて來て、白玉入りの冷水を一杯飲んだお武家樣がくれたとの事實の話とは受取れません、如何に派手と虚榮を爭ふ廓でも、これはてつきり盜んで來た物に違ひないと思ひ、その性根を叩き直してやらうとそれで折檻をして居るのです、あゝ手が痛へ又揮れて來た」

清「揮れて痛んで來たらもうおよし、第一病の毒だ、然し聽いて見ると正直なお前の氣性としたら疑ふのもこれは無理はない、わたしにしても少し信じられないところもある、とは云へ太吉が盜みもすまいが、太吉、嘘ぢやアあるめえな、小父さんにまで作り事をすると此度はおれがきかれえぞ、此の金はまつたく武士から貰つて來たのか」

太「餘り澤山くれたから泥棒ぢやア無いかと後を尾けて行くと仲の町の揚屋に入つた。それから揚屋の小母さんに聽いたらば」

清「小母さんは何んと云つた」

太「あれは尊いお方だ、やんごとないお方だ、煩い小僧だと云つて二階へ上つてしまつたよ」

清「それだけは餘計だ、さうかそれではたしかに身分のあるお方に相違ない、話に嘘はあるまいが念晴らしだ、一緒に來い、おれが揚屋に行つて聞き直してやる、六兵衛さん必ず心配しなさるな、太吉を少しの間借りて行く、直に歸つて來るよ」

と太吉を伴れて仲の町の揚屋平兵衛の家へ來たが、家主の清兵衛は揚屋平兵衛の妻おさきとは豫て知己のことゝて誠に都合よく

さ「オヤ清兵衛さんですか、暫くお目にかゝりませんが何時もお達者で結構です、マア此方へお上りなさいまし」

と云ひながら、清兵衛の後方に立つて居る太吉に注目した、清兵衛はおさきを見て

清「イヤお前さんも變りがなくてお芽出度い」

さ「おまつや早く座蒲團を持つてお出で」

清「構つては不可ない、緩くりしては居られないのだから、今日はお前さんに少し聽きたい事があつて來た、此の小僧を知つてゐなさるだらう」

と側に立つて居る太吉を指した

さ「わたしも見たやうな顏の小僧さんだと思つて見て居ましたが、おまへはたしか先刻二階にお在でなさる御客樣のことを聞きに來た冷水賣の小僧さんだね」

清「如何にもさうだ、實はそのお客の事について復聞きに來た、此の小僧はわたしの長屋内に居る六兵衛さんといふ正直者の倅で太吉と云ひ、三年以來中風症で臥て居る親父を他人手を借りず冷水を活つて養つて居る孝行者だが、今日お前さんの家へお出でなされた立派なお武家樣が冷水一杯飲んで銀錢を十個下されたとの事、六兵衛さんが律義な人故、疑つてたしかに盜んで來たものに違ひないと、此の太吉を折檻してゐるところへ折よくわたしが飛込んで樣子を聽くと、子供心にもをかしいと思ひ此處の家で聽くと、おまへさんがあれは尊いお方だ、やんごとないお方だと呶鳴てくれたと言ふ、そこで念の爲め六兵衛さんに代つて、太吉に案内をさせわたくしがたしかめに出て來ました、何れ高位のお方とは思ふが、どう云ふお身分のお人だえ」

さ「あゝさうですか、それは小僧さんとんだ災難でしたね。イエその事なら決して御心配なさる事はありません、此れは内密のお話ですが仙臺の殿樣ですよ」

清「エッ仙臺の殿樣だとへ」

さ「さうです」

清「アハ、、、、さうか、太吉や安心しろ仙臺樣だとよ、六十餘萬石の大諸侯、伽羅の下駄をお穿きなさる派手なお方だ、銀錢の十個位風前の塵、何んでもないそれこそ道端に轉がつて居る小石にも足りれえ金だ、然し出來ることならもう少し貰つて遣り度え」

清兵衛は中々慾が深い、思はずおさきは笑つたが

さ「清兵衛さんこれは洵に少ないが六兵衛さんと云ふ方に何か口に適ふ物でも買つて上げて下さいまし」

と若干の金を紙に包み差出した、清兵衛は禮を述べ

清「太吉、お内儀さんが親父へ見舞を下すつた、こゝに來て禮を云へ、あゝ親に孝行はしたいものだ、イヤおさきさんとんだ御迷惑をかけました」

と、揚屋平兵衛の家を出て、道を急いで地藏裏の長屋に引返し

清「六兵衛さんお前は果報者、斯んな孝行の倅を有つて羨まし、揚屋へ行つて聞いたらば、仙臺の殿樣との事だ、お下屋敷にギヤマンの障子が四百六十枚もあらうといふ大身上、貰つたのは太吉の孝行の徳だ、何うだえ六兵衛さん、安心出來たらう」

六「あゝ、仙臺樣が……それなら

泣いて居た六兵衛はこれを聽くと初めて笑顏を見せ

六「もう少し貰ひ度え……」

清「アハ、、、人の心は變られえものだな、おれも今揚屋でその愚痴を云つて來た」

と清兵衛も笑ひながら言つた、太吉は嬉し泣きに泣いて居た（完）

僕ト踊ッテ下サイ

アラオ腹ノ大キナ方ダコト——私オ斷リ致シマスワ

僕ト踊ッテ下サイマセンカ

私トテモ——疲レテイマスカラ——

踊ッテ下サイ——

エヽ、オ願ヒシマスワ

幸

家庭滿洲語 紙上講座

第十二課

一
(1) 門
(2) 窓
(3) 開門
(4) 關門
(5) 開窓
(6) 關窓

二
(1) 進來
(2) 進去
(3) 出來
(4) 出去

三
(1) 開門進去
(2) 開門進來
(3) 開門出去
(4) 開門出來

四
(1) 開門了麼
(2) 我開了門了
(3) 關門了麼
(4) 我沒關門

【譯語】

一
(1) 門（又は戸口）
(2) 窓
(3) 門（戸）を明ける
(4) 門（戸）を締める
(5) 窓を明ける
(6) 窓を締める

二
(1) 這入つて來る
(2) 這入つて往く
(3) 出て來る
(4) 出て往く

三
(1) 門（戸）を明けて這入つて往く
(2) 門（戸）を明けて這入つて來る
(3) 門（戸）を明けて出て往く
(4) 門（戸）を明けて出て來る

四
(1) 門（戸）を明けたか
(2) 私は門（戸）を明けた
(3) 門（戸）を締めたか
(4) 私は門（戸）を締めなかつた

【說明】

進來、進去、出來、出去 は自分又は相手若くは第三者の出入する場合を考へて、**去** と **來** とを使ひ分けるのである。

沒關門 の沒は過去の否定を表はす言葉で（何々しなかつた）と過去の形の打消しであるが、邦語では（何々するかしないか）（何々したかしないか）此兩者に對し打消しの場合は共に（何々しない）と答へるので、不と沒を混同するから特に注意が必要で有る、例へば往かなかつたことを不去と答へ、往かないことを去沒有などと兎角間違つた言ひ方をするので有る。

發音上の注意

窓 ツ(ウ)オ(ア)ン はチヨワンではない、口をすぼめた ツ(ウ) からオと稍口を開けオ音を續けながら口だけを更に開けて同時に鼻へンと通す樣にする。

前週の答

(1) 你去了麼
(2) 我也去了
(3) 都去了麼
(4) 他沒去
(5) 學生都走了
(6) 先生沒走
(7) 都有麼
(8) 都不要

【問題】 次の言葉を支那語に譯せ

(1) お前往つて門を明けろ
(2) 彼人は來なかつた
(3) 何故來なかつたか
(4) 窓を閉めたか
(5) 窓を明けなかつた
(6) 彼人は出て往つたか
(7) 出て往かなかつた
(8) 這入つて來なかつた

一年前の回顧

滿洲國承認論有力（六月十一日）

滿洲國を即時承認すべしとの聲は日と共に有力となつて來ましたが陸軍では滿洲國不承認は各方面の情勢から一日も速かにする必要を認められ、また本庄關東軍司令官よりは陸軍中央部に對して滿洲國統一、人心安定のためから即時承認に關し重要意見を具申し來るものあり、一方十二日上京する內田滿鐵總裁も政府に對し即時承認を進言するものと見られ、滿洲國の即時承認問題は近く具體化するものと見られるに至りました

內田滿鐵總裁入京（同十二日）

十二日朝九時入京した內田滿鐵總裁は直に齋藤首相と約一時間にわたり會見懇談し更に有田外務次官と會見午前十一時半辭去しましたが、內田伯の外相就任は既に決定的で、首相は正午荒木陸相を官邸に招き內田伯の外相就任に關して軍部の諒解を求むるところがありました

實滿戰の火蓋切る（同上）

全滿野球ファンの待望する大連實業團對滿洲倶樂部定期爭霸戰の第一日は十二日午後四時三十五分から實業球場で擧行されました、ファンの熱狂振りはいふも更なり、選手の緊張振りは寧ろ悲愴です、試合は滿倶先攻で開始、第一回實業二點を先取すれば滿倶第三回に滿壘の時強打者片岡ホームランを飛ばして一擧五點を得、更に第七回一點を加へたるに反し實業は第五回一點を得たるのみで追擊ならず遂に六對三で先づ滿倶に凱歌が揚りました

實業の雪辱成る（同十三日）

實滿第二回戰は十三日午後四時半から滿倶球場において實業先攻で擧行、劈頭兩軍無得、二回に入るや實業の攻擊鋭く一擧三點を獲得し、第一日目と同樣實業がリードしました、一球のさぶところ心魂ともに飛び長根の響きに和する喊聲は大鐵傘をゆるがし試合の推移に一喜一憂どよめく人をもつてスタンドは立錐の餘地もありません實業は實に三、四、六、七回に各一點づつ、最終回に濱崎投手の球を亂打して一擧三點、計十點をあげたるに反して滿倶は僅かに三回高須の本壘打で一點を得たのみ、こゝに實業の雪辱は見事になりました

上海にコレラ續發（同十四日）

十四日上海檢疫所の發表によると上海のコレラ患者は十一日までに二百八十名の多數にのぼり、最近一週間に九十名を出してゐるといふことで、そのうち死亡者は約一割に及び相當惡性で、上海のみならず全國的に蔓延の傾向があり、南京、廣東、漢口方面からもこの種の不吉な便りが續々報ぜられましたが、原因は氣候の不順によるもので支那人はこれを戰爭のためだと迷信してゐるとのことでした

內田伯遂に內諾（同上）

內田滿鐵總裁は十四日午後荒木陸相と會見後、同六時二十分齋藤首相を訪ひ、外相就任の內諾を與へました

六十二議會閉院式（同十五日）

齋藤擧國一致內閣のもとに開かれた政治史上特筆すべき第六十二臨時議會の會期は十四日で滿了したので十五日午前十一時から貴族院で閉院式を行はせられました

安達謙藏氏蹶起す（同十六日）

民政黨離黨以來政界に超然として靜觀的態度を續けて來た安達謙藏氏は最近に至りいよ／＼決然起つて各方面の同志を糾合して新黨の旗揚げをなすべく內面的準備に着手するに至りました、そして麾下に馳せ參ずるものは最惡の場合でも安達派總體の二十五名は下らず、順調にゆけば四十名乃至五十名を糾合することが出來ようと見られ政界に一大衝動を與へました

調查團報告書審議（同十七日）

九月の聯盟總會は五日から開かれることゝなつてゐましたが、對支調查團の最終報告書が理事會に提出されるのは九月十五日前後となる豫定で、右報告書は理事會の審議を經て總會に移牒するので、九月五日の總會は滿洲事變に關する審議をなすこと事實上不可能となり、關係主要國で合議の結果、十一月中旬改めて總會を開催することに決定しました

今週の獻立

關谷幽香子

	朝	晝	晚
日	トースト、紅茶、バナナ	青豌豆の御飯、玉子豆腐と春菊のすまし汁	鯛のうしほ汁、南瓜の肉詰、トマトソース、いかの白酢和へ
月	ふだん草味噌汁、海苔つくだ煮	茄子のしぎ燒	さより妻折燒、野菜のクリーム煮、うどの三杯酢
火	筍のみそ汁、ざぜん豆	鯖の味噌煮、大根の霜降漬	椎茸と春菊の清汁、車えびの黃味ずし、ほうれん草の源平びたし
水	葱のみそ汁、はぜの佃煮	すき燒丼	鯛のあら煮、胡瓜と油揚の白胡麻和へ、牛蒡と豚肉のそぼろ
木	豆腐の味噌汁、しそのみじん切、鹽昆布	オムレツ	お赤飯、茗荷竹の玉子とじ、鮑の酢のもの
金	胡瓜の味噌汁、ふき豆	筍のうま煮	車えびとうどの清汁、ボイルドコールドサラダ、きやら蕗
土	茄子みそ汁、燒海苔	カレーライス、スノープディング	松茸と筍のお吸物、鯖の刺身、すゞきの鹽蒸し、胡瓜もみ